

令和元年度

主要な施策の成果説明書

奈良市

令和元年度の各会計の決算報告をするに当たり、その概要を申し上げます。

令和元年度は、景気は緩やかに回復しつつあるものの、歳入の根幹をなす市税の大幅な増加は見込めず、歳出面においては社会保障関係費や公債費が高水準で推移する財政環境のもと、当初予算編成におきましては、事業手法等の精査を深め、的確かつ精緻な事業計画を構築し、歳入歳出構造の抜本的な見直しを進めることとし、本市の未来を見据えた成長戦略につながる施策に重点を置いた予算を編成いたしました。

その後、市民福祉の向上、社会需要の増加に対応する補正予算を措置し、議決の精神を遵守し、予算の適正執行及び収入の確保に努めるとともに、本市の財政健全化に向けて全庁的な取組を進めた結果、各会計の決算は次のとおりとなっております。

令和元年度 会計別総括表

(単位：円)

会 計 別	予 算 額	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引(形式収支) (C) = (A) - (B)	繰越財源 (D)	実質収支 (E) = (C) - (D)	
一 般 会 計	143,447,062,200	127,918,427,701	126,673,155,451	1,245,272,250	108,578,000	1,136,694,250	
特 別 会 計	住宅新築資金等 貸付金	556,259,000	10,516,604	556,243,975	△ 545,727,371	0	△ 545,727,371
	国民健康保険	36,003,686,000	34,476,260,206	34,406,234,590	70,025,616	0	70,025,616
	土地区画整理事業	4,618,737,000	2,801,998,114	2,801,729,114	269,000	269,000	0
	市街地再開発事業	161,800,000	161,752,374	161,752,374	0	0	0
	公共用地取得事業	33,500,000	33,405,649	33,405,649	0	0	0
	介護保険	32,241,486,000	32,247,159,003	31,460,693,108	786,465,895	0	786,465,895
	母子父子寡婦福祉 資金貸付金	54,000,000	68,300,214	40,118,341	28,181,873	0	28,181,873
	後期高齢者医療	6,438,224,000	6,295,314,678	6,279,193,478	16,121,200	0	16,121,200
	特別会計 合計	80,107,692,000	76,094,706,842	75,739,370,629	355,336,213	269,000	355,067,213
	合 計	223,554,754,200	204,013,134,543	202,412,526,080	1,600,608,463	108,847,000	1,491,761,463

一般会計につきましては、歳入においては、昨年度と比べ国庫支出金、地方交付税等が増加しました。一方、歳出においては、行政サービスの確保に配慮しつつ財政健全化対策として事業の精査、効率的な執行等経費の節減に努めた結果、1,136,694,250円の黒字決算となったものであります。

また、特別会計につきましては、8特別会計のうち7特別会計は収支均衡又は黒字決算となり、1特別会計において赤字決算となっております。赤字決算となりました住宅新築資金等貸付金特別会計は、貸付回収金が予算に比して収入欠陥となったものです。

以下、予算の執行実績について概述いたします。

令和2年9月8日提出

奈良市長 仲川 元庸

一般会計歳入状況

(単位：円)

款	予 算 額 (ア)	決 算 額 (イ)	差引(イ)-(ア)	収入率(%)	決算構成比(%)
1. 市 税	53,318,037,000	52,936,387,640	△ 381,649,360	99.3	41.4
2. 地 方 譲 与 税	847,000,000	798,271,079	△ 48,728,921	94.2	0.6
3. 利 子 割 交 付 金	180,000,000	79,626,000	△ 100,374,000	44.2	0.1
4. 配 当 割 交 付 金	850,000,000	532,712,000	△ 317,288,000	62.7	0.4
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	900,000,000	305,696,000	△ 594,304,000	34.0	0.2
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	6,500,000,000	5,750,780,000	△ 749,220,000	88.5	4.5
7. ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	247,414,427	△ 52,585,573	82.5	0.2
8. 自動車取得税交付金	140,000,000	130,785,626	△ 9,214,374	93.4	0.1
9. 環境性能割交付金	50,000,000	45,425,000	△ 4,575,000	90.9	0.0
10. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,003,000	3,107,000	104,000	103.5	0.0
11. 地方特例交付金	520,000,000	815,746,000	295,746,000	156.9	0.6
12. 地 方 交 付 税	13,758,931,000	14,406,305,000	647,374,000	104.7	11.3
普通交付税	12,858,931,000	13,652,029,000	793,098,000	106.2	10.7
特別交付税	900,000,000	754,276,000	△ 145,724,000	83.8	0.6
13. 交通安全対策特別交付金	50,000,000	40,658,000	△ 9,342,000	81.3	0.0
14. 分担金及び負担金	1,091,105,000	968,797,353	△ 122,307,647	88.8	0.8
15. 使用料及び手数料	2,405,027,000	2,188,394,537	△ 216,632,463	91.0	1.7
16. 国 庫 支 出 金	28,747,047,000	23,899,471,765	△ 4,847,575,235	83.1	18.7
17. 県 支 出 金	9,310,102,000	8,502,787,320	△ 807,314,680	91.3	6.7
18. 財 産 収 入	310,987,000	159,116,984	△ 151,870,016	51.2	0.1
19. 寄 附 金	359,130,000	248,679,848	△ 110,450,152	69.2	0.2
20. 繰 入 金	591,138,000	315,286,341	△ 275,851,659	53.3	0.2
21. 繰 越 金	865,052,200	865,051,489	△ 711	100.0	0.7
22. 諸 収 入	3,368,103,000	2,846,328,292	△ 521,774,708	84.5	2.2
23. 市 債	18,982,400,000	11,831,600,000	△ 7,150,800,000	62.3	9.3
歳 入 合 計	143,447,062,200	127,918,427,701	△ 15,528,634,499	89.2	100.0

一般会計歳入一般財源の内訳

(単位：円)

款	予 算 額 (ア)	決 算 額 (イ)	差 引 (イ) - (ア)
1. 市 税	53,318,037,000	52,936,387,640	△ 381,649,360
2. 地 方 譲 与 税	847,000,000	798,271,079	△ 48,728,921
3. 利 子 割 交 付 金	180,000,000	79,626,000	△ 100,374,000
4. 配 当 割 交 付 金	850,000,000	532,712,000	△ 317,288,000
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	900,000,000	305,696,000	△ 594,304,000
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	6,500,000,000	5,750,780,000	△ 749,220,000
7. ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	247,414,427	△ 52,585,573
8. 自動車取得税交付金	140,000,000	130,785,626	△ 9,214,374
9. 環境性能割交付金	50,000,000	45,425,000	△ 4,575,000
10. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,003,000	3,107,000	104,000
11. 地方特例交付金	520,000,000	815,746,000	295,746,000
12. 地 方 交 付 税	13,758,931,000	14,406,305,000	647,374,000
13. 交通安全対策特別交付金	50,000,000	40,658,000	△ 9,342,000
14. 財 産 収 入	184,403,000	20,811,984	△ 163,591,016
15. 寄 附 金	300,000,000	190,334,305	△ 109,665,695
16. 繰 入 金	442,410,000	224,024,282	△ 218,385,718
17. 繰 越 金	761,442,000	761,441,289	△ 711
18. 諸 収 入	53,719,000	121,322,787	67,603,787
19. 市 債 (臨時財政対策債等)	5,444,400,000	5,387,300,000	△ 57,100,000
歳入一般財源合計	84,603,345,000	82,798,148,419	△ 1,805,196,581

一般会計歳出款別状況

(単位：円)

款	予 算 額	決 算 額	決 算 構 成 比(%)
議 会 費	681,086,000	653,279,206	0.5
総 務 費	15,157,117,200	13,501,611,305	10.7
民 生 費	61,959,616,000	58,334,229,422	46.0
衛 生 費	10,433,044,000	10,052,397,576	7.9
労 働 費	121,833,000	119,418,016	0.1
農 林 水 産 業 費	929,470,000	616,343,417	0.5
商 工 費	1,819,776,000	1,354,779,409	1.1
観 光 費	978,139,000	884,245,687	0.7
土 木 費	13,283,333,000	7,860,561,714	6.2
消 防 費	3,861,953,000	3,801,203,270	3.0
教 育 費	16,392,920,000	12,111,100,726	9.6
災 害 復 旧 費	51,000,000	8,415,340	0.0
公 債 費	17,502,610,000	17,368,359,315	13.7
諸 支 出 金	242,518,000	7,211,048	0.0
予 備 費	32,647,000	0	0.0
歳 出 合 計	143,447,062,200	126,673,155,451	100.0

一般会計歳出性質別状況

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決 算 構 成 比(%)
人 件 費	23,249,959,000	22,719,574,688	17.9
扶 助 費	32,382,652,000	31,291,901,762	24.7
公 債 費	17,502,510,000	17,368,259,315	13.7
義 務 的 経 費 計	73,135,121,000	71,379,735,765	56.3
普 通 建 設 事 業	18,684,911,000	8,828,846,342	7.0
災 害 復 旧 事 業	51,000,000	8,415,340	0.0
投 資 的 経 費 計	18,735,911,000	8,837,261,682	7.0
物 件 費	25,901,241,200	22,692,372,137	17.9
補 助 費 等	12,896,045,000	12,211,969,195	9.7
維 持 補 修 費	2,113,638,000	2,080,402,167	1.7
貸 付 金	951,700,000	805,500,000	0.6
積 立 金	639,715,000	283,257,741	0.2
繰 出 金	9,073,691,000	8,382,656,764	6.6
そ の 他 経 費 計	51,576,030,200	46,456,158,004	36.7
歳 出 合 計	143,447,062,200	126,673,155,451	100.0

施策の成果（予算執行の実績）

(註) ()内の予算額・決算額は平成30年度から繰越した額を示す。(単位：円)
【 】内は令和元年度における担当課（略称）を示す。

一 般 会 計

款 1. 議会費 項 1. 議会費

目 1. 議会費		決 算 額			
当初予算額	689,117,000	653,279,206			
補正予算額	△8,031,000	財源内訳	諸	50	
流用等	0				
現計予算額	681,086,000				
				—	653,279,156

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 議員及び職員の人件費等 【人事・議総務】	625,811,000	610,191,289
2. 議会事務経費 【議総務】 (1)議会だより発行（年4回 合計672,000部） (2)定例会年4回（会議日数27日 67.5時間）及び常任委員会等（会議開催回数77回 172時間）に伴う会議録検索システムインターネット配信業務、会議録作成業務及び会議録印刷製本業務並びにインターネットライブ・録画配信及びオンデマンド配信業務（同時中継含む。）	16,984,000	15,715,411
3. 議会活動経費 【議総務】 政務活動費、全国市議会議長会等負担金及び出席旅費	38,291,000	27,372,506

款 2. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費		決 算 額				
当初予算額	7,139,059,000	6,892,635,817				
補正予算額	△84,069,000	財源内訳	国	2,648,000	県	7,042,000
流用等	0		使	6,900	諸	44,560,132
現計予算額	7,054,990,000					
					—	6,838,378,785

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 市長、副市長及び職員の人件費 【人事】	6,161,964,000	6,097,101,428
2. 秘書渉外経費 【秘書広】 国際文化観光都市として、国内・国外関係者に対し、心温まる接遇を行い、行政活動の円滑な推進に努めた。	14,424,000	12,474,366

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 顧問弁護士等経費 【法ガバ】 法律問題に速やかに対応するため、顧問弁護士を任命し、問題の適切な処理を図った。	3,140,000	2,875,200
4. 人事管理経費 【人事】 人事給与等関係に必要な事務経費を執行し、公正かつ能率的な人事行政を推進した。	136,376,000	128,556,937
5. 職員採用等試験経費 【人事】 職員の採用・昇任試験を実施し、人材の確保、職員の適正かつ公正な任用を図った。	7,244,000	5,724,559
6. 人事評価経費 【人事】 職員の能力や実績を客観的に把握し、一人ひとりの能力を向上させるため、人事評価制度の定着を図った。	1,850,000	10,961
7. 臨時職員等経費 【人事・消総務】 臨時的な業務等に対して臨時職員等を任用することにより、効率的な行政の維持・運営を図った。	524,266,000	457,122,918
8. 職員貸与被服経費 【人事・保育総・廃対策・都市計・公園緑・開発指・建築指・住宅・土管理・道維持・道建設・河川耕・営繕】 職員被服貸与規則に基づき、職員に被服を貸与した。	30,136,000	29,216,914
9. 法令遵守推進経費 【法ガバ】 職員が服務規律及び法令を遵守する体制を整えた。	434,000	433,180
10. 研修事務経費 【人事】 研修関係の図書・資料の購入等の執行により、職員研修全体の円滑な実施を図った。	473,000	131,435
11. 基本研修経費 【人事】 研修を実施することにより、職員に一般的な知識・技能等を習得させた。	10,846,000	9,786,283
12. 専門研修経費 【人事】 研修を実施することにより、職員に専門的な知識・技能等を習得させた。	904,000	803,400
13. 派遣研修経費 【人事】 本市以外の研修機関・団体等に職員を派遣し、高度な知識・技能等を習得させた。	6,926,000	6,215,395
14. 自主研修経費 【人事】 職員が積極的に自己研鑽できるように自己啓発の機会の提供や支援を行った。	935,000	251,422
15. 職員福利厚生経費 【人事】 職員に人間ドック等の受診費用の一部を助成し、職員の健康増進及び元氣回復を図った。	12,748,000	11,891,110

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
16. 職員安全衛生管理経費 【人事】 研修・啓発等を実施し、職員の職場における安全衛生の確保及び健康の保持増進を図った。	9,274,000	7,209,193
17. 職員健康診断経費 【人事】 定期健康診断・特定業務健康診断等各種健康診断を実施し、職員の健康の保持増進を図った。	16,656,000	13,984,034
18. 職員予防接種経費 【人事】 予防接種を行うことにより、職員のB型肝炎等感染症の予防を図った。	1,653,000	1,191,944
19. 表彰経費 【秘書広】 市政の発展、文化の向上、産業の振興など各般にわたって功績及び善行のあった人を表彰し、その功績を讃えた。 奈良市民栄誉賞 1人 有功表彰 21人 功労表彰 77人 善行表彰 6人 16団体	2,569,000	2,102,378
20. 顕彰経費 【秘書広】 親善その他の目的で市の賓客として来訪した者に対し、特別名誉市民の称号を贈った。	539,000	535,894
21. 入札事務経費 【契約】 入札件数 物品 171件 工事 368件 委託 59件 計 598件	7,961,000	7,469,252
22. 国内都市交流経費 【月地域・観光戦】 (1)郡山市とは往来があり、友好都市の宇佐市からは市民団を招き、交流を行った。 (2)月ヶ瀬地域と交流のある松原市と親交を深め、地域の活性化に寄与した。	1,277,000	652,955
23. 外部監査経費 【法ガバ】 包括外部監査の実施に伴い、選定テーマ（令和元年度は「奈良市教育委員会の学校教育に係る財務事務の執行について」）の監査を実施し、自己チェック体制の整備・監査機能の強化に努めた。	12,000,000	12,000,000
24. 行政管理経費 【人事・財政】 新・奈良市行財政改革重点取組項目に基づく取組を推進するとともに、（一財）奈良市総合財団の経営の健全化や効率的な運営の支援を行った。また、職員の働き方改革や、よりコンパクトな市役所の実現に向けて、定型的なパソコン作業を自動化するRPAを活用し、業務の効率化を進めた。 (1)行財政改革の推進 20,971 (2)（一財）奈良市総合財団の運営 62,858,690 (3)奈良市外郭団体の改革支援 7,052,489 (4)RPAを活用した業務効率化 8,045,100	82,072,000	77,977,250
25. ガバナンス推進経費 【法ガバ】 本市のガバナンス構築に向けて、リスクマネジメントなどの取組を行った。	572,000	261,616

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
26. 行政不服審査業務経費 【法ガバ】 行政不服審査会への諮問案件がなかったため、審査会の開催がなかった。	369,000	0
27. 物品調達事務経費 【契約】 庁内各課が使用する常用物品や事務用消耗品等の調達を行った。	2,413,000	2,285,727
28. 技術監理事務経費 【契約】 本市の公共工事等について、積算システムにより工事費の算出の効率化を図った。また、工事等の適正な履行及び品質の確保を図るために検査等を行った。	4,824,000	4,370,066
29. 政治倫理審査会経費 【法ガバ】 政治倫理審査会への諮問案件がなかったため、審査会の開催がなかった。	145,000	0

目 2. 文書費

当初予算額	10,714,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	10,714,000

決算額		10,190,472		
財源内訳	諸	155,865		
			—	10,034,607

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 文書管理経費 【総務】 行政文書等の収受及び発送の適正処理を実施した。	1,000,000	922,406
2. マイクロ・ファイリング経費 【総務】 保存文書の適正管理を目的に、保存文書の整理を図った。	1,962,000	1,928,456
3. 浄書事務経費 【総務】 デジタル印刷機等の活用により、庁内の印刷事務の効率化と各課の印刷経費の縮減に努めた。	1,301,000	1,282,932
4. 法制事務経費 【法ガバ】 奈良市例規集のデータベースの内容の定期的な更新を行い、また現行法令集についても内容の早期の更新を行うとともに、奈良市公報定刊号を22回、号外を11回市ホームページに掲載するなど円滑な法制事務の執行を図った。	5,359,000	5,037,792
5. 情報公開経費 【総務】 開示決定等に対する審査請求や奈良市個人情報保護条例に基づく諮問事項について、奈良市情報公開審査会及び奈良市個人情報保護審議会に諮問し、調査審議を行った。	1,092,000	1,018,886

目 3. 広報費

当初予算額	182,426,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	182,426,000

決算額		178,038,803		
財源内訳	県	27,668,118	諸	17,268,245
			一	133,102,440

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 広報事務経費 【秘書広】 報道機関への資料提供等連絡調整を図ることにより市政の広報に努めた。また、広報板の修繕・新設に努め事務の円滑な執行を図った。	8,134,000	7,968,055
2. しみんだより等発行経費 【秘書広】 奈良しみんだよりを発行することにより市政や本市の魅力の発信に努めた。また、配布について、従来の自治会配布から業者委託へと変更することで、市内全世帯への配布を達成した。	109,435,000	106,185,095
3. 視聴覚広報経費 【秘書広】 市政情報番組を発信する動画の制作やラジオ放送等、幅広い層への広報に努めた。	3,615,000	3,468,358
4. インターネット広報経費 【秘書広】 市公式ホームページをリニューアルし、スマートフォン及びタブレット対応や各サイトの一元管理等を行い、利便性の向上に努めた。	5,280,000	4,555,380
5. 広聴事務経費 【総務】 市民の市政に対する意見や提言を市政に反映させるため、専用封筒を市内公共施設に配置した。	69,000	49,565
6. 庁舎案内経費 【総務】 市民サービスの向上のため、庁舎総合受付の案内業務を行った。	3,416,000	3,388,440
7. コールセンター経費 【総務】 市民からの市役所への問合せを一元化し、市民満足度の向上や職員の業務の効率化を図るため、市役所コールセンターの運営を行った。	48,977,000	48,951,910
8. 市民相談経費 【総務】 市民サービスの一環として法律相談等を実施した。	3,500,000	3,472,000

目 4. 財政管理費

当初予算額	1,574,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,574,000

決算額		1,365,201		
財源内訳				
			—	1,365,201

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 財政事務経費【財政】

市の財政運営を円滑に遂行するために、必要な事務経費を執行した。

1,574,000

1,365,201

目 5. 会計管理費

当初予算額	40,646,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	40,646,000

決算額		38,708,419		
財源内訳	財	1,235,925	諸	90,620
			—	37,381,874

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 会計事務経費【会計】

- (1) 審査・支払・収納・決算事務
- (2) 運送保険加入
- (3) 奈良県都市会計事務等研修会
- (4) 財務会計システムの運用

8,432,114
150,000
5,000
27,372,250

37,453,000

35,959,364

2. 物品調達管理経費【会計】

- (1) 物品の調達
- (2) 物品の出納・保管
- (3) 物品の処分

60,489
2,203,586
484,980

3,193,000

2,749,055

目 6. 財産管理費

当初予算額	486,055,000
補正予算額	4,800,000
流用等	0
現計予算額	490,855,000

決算額		434,293,459		
財源内訳	使	81,301,442	財	65,873,305
	諸	16,804,169		
			—	270,314,543

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 庁舎等管理経費 【総務・資経営】 庁舎等管理及び公有財産の売却	284,857,000	243,065,657
2. 共用自動車等管理経費 【総務・資経営】 (1)共用自動車の整備及び運営管理を行った。 集中管理車両 117台 (2)不用になった公用車をインターネットオークションを利用し売却した。 売却台数 13台	47,070,000	44,671,891
3. 保健所・教育総合センター管理経費 【総務】	118,222,000	107,411,883
4. 資産経営推進経費 【資経営】 市有財産の有効活用を図るため、売却対象となる土地の調査や市有建物の管理に係るデータ管理を行った。	5,919,000	5,320,502
5. 庁舎等維持補修経費 【総務・資経営・営繕・議総務】 施設維持修繕等	34,787,000	33,823,526
(1)庁舎及びその他施設	18,998,024	
(2)児童福祉施設	5,395,058	
(3)高齢者福祉施設	3,163,400	
(4)文化振興施設	3,075,250	
(5)衛生施設	2,421,974	
(6)観光施設	769,820	
		(翌年度繰越額) 4,455,000

目 7. 財産区有財産管理費

当初予算額	119,958,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	119,958,000

決算額		28,724,281		
財源内訳	繰入	27,681,698		
			—	1,042,583

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 財産区有財産管理経費 【資経営】 放流管修繕 外	8,360,000	1,042,583
2. 地元還元事業経費 【資経営】 中谷池南側ため池擁壁改修工事 外 23件	66,510,000	27,681,698
3. 水利権等補償経費 【資経営・道建設】 ため池の売却がなかったため、執行がなかった。	45,088,000	0

目 8. 自治振興及び出張所並びに連絡所費

当初予算額	303,728,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	303,728,000

決算額		257,379,095		
財源内訳	国	337,000	使	13,772,819
	諸	10,614,467		
			一	232,654,809

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 自治振興事務経費【地域づ】	654,000	618,905
2. 自治会等活動推進経費【危機管・地域づ】 安全安心に暮らせる近隣コミュニティづくりを推進するため、行政事務遂行の協力を得ている単位自治会、地区自治連合会、各地区自主防災防犯組織と地域相互の連絡調整を図った。また、地域集会所の新築又は改修に係る経費の一部を助成することにより、地域における自治会活動等の振興を図った。 補助実績 新築 1館 改修 2館	132,017,000	93,015,110
3. 市民団体助成経費【地域づ】 人道・博愛の奉仕精神のもと赤十字活動を使命とする日赤奈良市地区赤十字奉仕団の運営補助と連絡調整を行った。	300,000	300,000
4. 自衛官募集事務経費【地域づ】 自衛官募集の応募数の向上を図るために、有効な募集活動を行った。	337,000	337,000
5. まちづくり振興事業経費【月地域・都地域】 月ヶ瀬地域振興協議会及び都祁まちづくり協議会が開催する各種イベントに補助金を支出し、地域振興に寄与した。また、月ヶ瀬地域の産業の育成・振興及び地域経済の活力ある発展を目的として、月ヶ瀬ふるさと振興会に補助を行った。	6,606,000	6,606,000
6. 西部出張所管理経費【西総務】	64,622,000	63,556,677
7. 東部出張所管理経費【東出張】	3,905,000	3,611,446
8. 北部出張所管理経費【北出張】	25,769,000	24,837,753
9. 連絡所管理経費【総務・地域づ】	6,799,000	6,297,691
10. 月ヶ瀬行政センター管理経費【月総住・月地域】	11,381,000	9,519,676
11. 都祁行政センター管理経費【都総住・都地域】	33,121,000	31,158,691

目 10. 公平委員会費

当初予算額	943,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	943,000

決算額		655,303		
財源内訳				
			—	655,303

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 委員の報酬【公平委】	546,000	280,000
2. 公平委員会経費【公平委】 公平委員会を3回開催し、公平委員会規則の改正、職員団体の登録、職員に対する不利益処分についての審査等を処理するとともに、全国公平委員会連合会及び近畿支部並びに奈良県公平委員会連合会の理事会、総会及び研究会等に参加することにより情報収集等に努めた。	397,000	375,303

目 11. 恩給及び退職年金

当初予算額	1,127,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,127,000

決算額		1,103,019		
財源内訳				
			—	1,103,019

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 恩給及び退職年金【人事】	1,127,000	1,103,019

目 12. 情報管理費

当初予算額	576,596,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	576,596,000

決算額		563,910,406		
財源内訳	国	5,152,000		
			—	558,758,406

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 情報管理事務経費【情報政】 (1)オープンガバメント推進協議会において「公開シンポジウム」を千葉市で開催し、地域社会におけるオープンデータの活用促進を図った。 (2)社会保障・税番号制度対応において、庁内調整や管理、運用を行い、円滑な情報連携の実施に努めた。また、データ標準レイアウト改版対応等のシステム整備を行った。	42,312,000	41,217,431

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																														
2. 情報化推進事業経費【情報政】 (1)行政に対する申請・届出等をパソコン・携帯電話から手続きできる「電子申請汎用受付システム」を奈良県及び県内の市町村と共同運営し、市民サービスの向上を図った。 (2)庁内及び庁外をネットワークで結んだシステムで市民サービスの向上や事務の効率化・迅速化を図った。 (3)IT社会に対応する庁内基盤となる庁舎等情報通信網の安全かつ安定した運用を行った。 (4)住民記録・税業務システム等が利用する共通機能及びデータ連携機能を提供する共通基盤システムの安全かつ安定した運用を行った。 (5)自治体情報セキュリティ強化策に基づき、セキュリティ水準の維持管理に努めた。	534,284,000	522,692,975																														
目 13. 国際交流費																																
<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,346,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>1,346,000</td> </tr> </table>	当初予算額	1,346,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	1,346,000	<table border="1"> <tr> <td>決算額</td> <td colspan="4">732,337</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>732,337</td> </tr> </table>	決算額	732,337				財源内訳															—	732,337	
当初予算額	1,346,000																															
補正予算額	0																															
流用等	0																															
現計予算額	1,346,000																															
決算額	732,337																															
財源内訳																																
			—	732,337																												
目 14. 住居表示費																																
<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,405,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>1,405,000</td> </tr> </table>	当初予算額	1,405,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	1,405,000	<table border="1"> <tr> <td>決算額</td> <td colspan="4">1,138,193</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>1,138,193</td> </tr> </table>	決算額	1,138,193				財源内訳															—	1,138,193	
当初予算額	1,405,000																															
補正予算額	0																															
流用等	0																															
現計予算額	1,405,000																															
決算額	1,138,193																															
財源内訳																																
			—	1,138,193																												
目 15. 住居表示整備費																																
1. 住居表示整備経費【市民】 昭和42年から実施してきた住居表示町236町、町界町名整備町135町の維持管理及び二名町の一部及び押熊町の一部の住居表示を実施した。	1,405,000	1,138,193																														

目 15. スポーツ振興費

当初予算額	53,455,000
補正予算額	505,000
流用等	0
現計予算額	53,960,000

決算額		49,313,198		
財源内訳				
			—	49,313,198

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. スポーツ推進審議会経費 【スポ振】 本市のスポーツ推進に関する諸政策についての調査・審議を行った。	142,000	55,400
2. スポーツ推進委員経費 【スポ振】 研修等に参加し資質の向上に努めるとともに、地域スポーツ教室の実施等、市民スポーツの普及・振興に努めた。	1,466,000	1,323,616
3. スポーツ振興事務経費 【スポ振】 スポーツ推進計画を実践的な取組につなげることを目的に「なら・スポーツでまちづくりラウンドテーブル」を開催し、各団体の連携に努めた。	593,000	495,489
4. スポーツ大会開催経費 【スポ振】 市民体育大会・スポーツ体験フェスティバル等、各種大会の開催及び奈良マラソンの共催をし、生涯スポーツの普及振興に努めた。	29,290,000	28,282,964
5. 選手派遣経費 【スポ振】 県民体育大会への選手派遣を行い、市民の競技力向上に努めた。	880,000	551,023
6. 青少年スポーツ活動育成経費 【スポ振】 市町村対抗子ども駅伝大会の普及・振興に努めた。	290,000	185,283
7. スポーツ団体の行事の実施奨励と助成経費 【スポ振】 各種体育・スポーツ団体の指導と育成及び団体が行うスポーツ行事の実施奨励に努め、団体の発展とスポーツ技術水準の向上に寄与した。	6,060,000	5,810,000
8. スポーツ産業推進経費 【スポ振】 地域密着型トップスポーツチームの支援を通じて、本市のスポーツ振興に寄与した。また、東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせ、パラスポーツ体験やホストタウン事業を実施し、機運の醸成を図った。	11,317,000	9,102,415
9. 生涯スポーツ推進経費 【スポ振】 生涯スポーツ推進事業として、地域スポーツ教室等各種事業及び健康スポーツポイント事業を実施し、スポーツ活動の啓発・振興や市民スポーツの普及に努めた。	355,000	316,870
10. 学校体育施設開放事業経費 【スポ振】 小・中学校の体育施設の開放を行い、スポーツ施設の提供を図り市民スポーツの普及に努めた。	3,127,000	3,070,138

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
11. 友好・姉妹都市スポーツ交流経費【スポ振】 各種スポーツ交流を通じ、相互の友好親善関係の更なる進展とスポーツの振興に寄与した。		440,000	120,000	
目 16. スポーツ施設管理費				
当初予算額	597,822,000	決算額		
補正予算額	0	590,848,248		
流用等	0	財源内訳	使	105,117,247
現計予算額	597,822,000		財	10,000,000
			諸	486,943
			一	475,244,058
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. スポーツ施設管理事務経費【スポ振・都地域】		28,526,000	28,271,108	
2. 鴻ノ池陸上競技場等管理経費【スポ振】 (施設利用状況) 延 415,230人		77,080,000	77,080,000	
3. 中央体育館等管理経費【スポ振】 (施設利用状況) 延 298,613人		131,000,000	131,000,000	
4. 南部生涯スポーツセンター等管理経費【スポ振】 (施設利用状況) 延 109,244人		22,100,000	22,100,000	
5. 西部生涯スポーツセンター等管理経費【スポ振】 (施設利用状況) 延 301,176人		254,520,000	251,740,560	
6. ならやま屋内温水プール管理経費【スポ振】 (施設利用状況) 延 17,526人		45,800,000	42,346,000	
7. コミュニティスポーツ施設管理経費【スポ振】 (施設利用状況) 延 87,586人		12,059,000	12,052,568	
8. 月ヶ瀬スポーツ施設管理経費【月地域】 (施設利用状況) 延 9,799人		2,212,000	1,764,719	
9. 都祁スポーツ施設管理経費【都地域】 (施設利用状況) 延 23,601人		16,803,000	16,802,262	
10. スポーツ施設備品整備経費【スポ振】		650,000	622,049	
11. 施設維持補修経費【スポ振・都地域】		7,072,000	7,068,982	

施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額
(各施設利用状況)					
施設名	利用者数	施設名	利用者数		
	(人)				
陸上競技場	222,813	黒谷コート	18,333		
補助競技場	105,330	平城第一コート	3,777		
投てき練習場	3,973	平城第二コート	7,188		
多目的広場	12,567	西部生涯スポーツセンターコート	12,584		
鴻ノ池球場	30,520	南部生涯スポーツセンターコート	2,523		
緑ヶ丘球場	13,501	南部生涯スポーツセンター多目的コート	2,202		
中央体育館	134,547	西部生涯スポーツセンターゲートボール場	3,030		
中央第二体育館	40,454	西部生涯スポーツセンタークラブハウス	1,036		
南部生涯スポーツセンター体育館	43,272	青山プール	9,177		
西部生涯スポーツセンター体育館	100,782	西部生涯スポーツセンター屋内温水プール	51,068		
柏木球技場	31,771	ならやま屋内温水プール	17,526		
黒谷球技場	11,449	中央武道場	59,891		
平城第一球技場	4,514	中央第二武道場	44,594		
平城第二球技場	12,787	弓道場	18,180		
奈良阪球技場	7,755	鴻ノ池相撲場	947		
登美ヶ丘球技場	9,419	都祁体育館	8,771		
西部生涯スポーツセンター球技場	21,097	月ヶ瀬体育館	6,374		
南部生涯スポーツセンター球技場	14,988	月ヶ瀬健民運動場	3,425		
鴻ノ池コート	40,027	都祁生涯スポーツセンターコート	2,808		
青山コート	8,632	都祁生涯スポーツセンター多目的コート	223		
佐保山コート	5,047	都祁生涯スポーツセンタークラブハウス	240		
柏木コート	14,488	都祁生涯スポーツセンター球技場	11,559		
(コミュニティスポーツ施設利用状況)					
施設名	利用者数	施設名	利用者数		
七条コミュニティスポーツ会館	15,293	邑地コミュニティスポーツ広場	250		
南紀寺コミュニティスポーツ会館	10,365	狭川コミュニティスポーツ広場	2,155		
東市コミュニティスポーツ会館	6,677	田原コミュニティスポーツ広場	6,495		
ならやまコミュニティスポーツ会館	27,657	八条コミュニティスポーツ広場	0		
高の原コミュニティスポーツ会館	18,606	石打コミュニティスポーツプール	88		

目 17. 男女共同参画施策推進費

当初予算額	14,475,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	14,475,000

決算額		12,962,428		
財源内訳	国	1,381,000	使	87,550
	諸	234,910		
			一	11,258,968

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 男女共同参画施策事務経費 【男女参】	152,000	134,525
2. 女性問題啓発経費 【男女参】 性別役割分担意識をはじめとする固定的な性差観の解消と男女平等意識の定着に向けて、各種講座及び女性団体と共催でのあすなら市民講座の開催、男女共同参画情報誌の発行等による意識啓発を行い、男女共同参画社会づくりの機運を高め、世論の醸成を図った。	878,000	741,710
3. 男女共同参画推進審議会経費 【男女参】 奈良市男女共同参画推進審議会を開催し、「奈良市男女共同参画計画実施計画」及び「奈良市配偶者等の暴力の防止及び被害者支援基本計画実施計画」についての進捗等の評価検討を行った。	200,000	80,000
4. 女性問題相談経費 【男女参】 女性問題を理解した女性相談員による女性問題相談や女性弁護士による女性法律相談を実施し、相談者の問題解決を図った。	5,442,000	5,312,286
5. 女性団体助成経費 【男女参】 奈良市地域婦人団体連絡協議会、奈良市女性ボランティア協会、奈良市国際女性交流協会に補助金を交付し、活動を支援した。	1,135,000	1,135,000
6. 男女共同参画センター運営管理経費 【男女参】 奈良市男女共同参画センター「あすなら」を男女の自立と交流・実践の活動拠点施設として、それぞれの能力を発揮できる豊かで活力ある男女共同参画社会形成の促進を図った。	3,140,000	2,708,871
7. 配偶者暴力相談支援事業経費 【男女参】 配偶者暴力相談支援センターにおいて、DV相談や被害者支援を行い、DV防止施策の一環として研修の実施及びリーフレット等を作成することで啓発を図った。	3,528,000	2,850,036

目 18. 庁舎等施設整備事業費

当初予算額	48,748,000
補正予算額	1,268,321,000
流用等	0
現計予算額	(91,400,000) 1,408,469,000

決算額		(74,295,820) 652,131,807		
財源内訳	国	2,671,000	債	(70,700,000) 631,500,000
			一	(3,595,820) 17,960,807

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	16,269,000	14,914,936
2. 庁舎等施設整備事業【資経営・地域づ・文化振・月総住】 (繰越分) 本庁舎耐震改修その他工事に伴う実施設計業務委託 (現年度分) 本庁舎耐震改修その他工事 佐保台地域ふれあい会館改修 近鉄学園前駅南地区再開発ビル会議室改修 月ヶ瀬行政センター耐震工事に伴う設計業務委託 市所有地管路敷舗装	(91,400,000) 1,290,800,000	(74,295,820) 555,342,051
3. 防災行政無線通信設備整備事業【危機管】 同報系防災行政無線屋外拡声子局の未整備地域への整備に係る設計業務委託	10,000,000	7,579,000
		(翌年度繰越額) 728,820,000

目 19. スポーツ施設整備事業費

当初予算額	43,619,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(35,800,000) 79,419,000

決算額		(35,677,200) 70,003,495	
財源内訳	繰越	(35,800,000) 35,800,000	
		—	(△122,800) 34,203,495

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 西部生涯スポーツセンター屋内施設改修事業【スポ振】 (繰越分) 天井改修工事	(35,800,000)	(35,677,200)
2. コミュニティスポーツ施設整備費償還金【スポ振】 都市再生機構償還金（高の原コミュニティスポーツ会館）	3,619,000	3,618,695
3. 中央第二体育館改修事業【スポ振】 屋根改修工事	40,000,000	30,707,600

目 20. 地域づくり推進基金費

当初予算額	41,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	41,000

決算額		815	
財源内訳	財	815	
		—	0

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 地域づくり推進基金経費【地域づ】		41,000	815	
目 21. 心のふるさと応援基金費				
当初予算額	301,000,000	決算額 194,111,572		
補正予算額	0	財源内訳	財	206,272
流用等	0			
現計予算額	301,000,000			
				一 193,905,300
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 心のふるさと応援基金経費【納税】		301,000,000	194,111,572	
目 22. 公共用地取得事業会計繰出金				
当初予算額	31,565,000	決算額 31,471,008		
補正予算額	0	財源内訳		
流用等	0			
現計予算額	31,565,000			
				一 31,471,008
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 公共用地取得事業特別会計繰出経費【財政】		31,565,000	31,471,008	

款 2. 総務費 項 2. 企画費

目 1. 企画総務費				
当初予算額	187,537,000	決算額 155,969,638		
補正予算額	0	財源内訳	県	18,150,000
流用等	396,000		使	74,400
現計予算額	187,933,000		諸	1,990,000
				一 135,755,238

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 企画調整事務経費 【総合政・観光戦・都市政】</p> <p>(1)地方行財政調査資料等の購読により全国都市の統計資料、その他の情報を収集・分析し、行政運営に資した。</p> <p>(2)リニア中央新幹線中間駅の市内への設置及び早期全線開業の実現に向けて、関係機関や市民に対して誘致啓発活動を展開した。</p> <p>(3)リニア中央新幹線建設促進奈良県基成同盟会負担金</p> <p>(4)まちづくり施策や交通施策に係る情報を収集・分析し、行政運営に資した。</p>	14,342,000	8,981,749
<p>2. 市民参画事務経費 【地域づ】</p>	720,000	619,519
<p>3. 公益活動推進経費 【地域づ】</p> <p>(1)奈良市市民参画及び協働によるまちづくり審議会を開催し、「奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画」の進捗管理と地域コミュニティ政策等に係る審議を実施した。</p> <p>(2)奈良市NPO法人条例指定制度において指定する団体の募集を行った。</p> <p>(3)奈良市ボランティアインフォメーションセンター運営推進懇話会を開催し、運営管理についての議論と評価を行った。</p>	549,000	153,460
<p>4. ボランティアセンター運営管理経費 【地域づ】</p> <p>ボランティアやNPO活動に対する市民の関心・参加意識を高めるとともに、多様化している様々な活動を支援する拠点であるボランティアセンターの運営管理を、指定管理者制度により公募で選定した奈良市社会福祉協議会が行った。</p> <p>利用人数 延 18,448人</p> <p>相談件数 252件</p>	14,288,000	14,268,654
<p>5. アダプトプログラム推進経費 【地域づ】</p> <p>(1)アダプトプログラム推進事業</p> <p>地域のボランティアによる身近な公共空間である道路・河川等の公共施設の美化活動に対し、報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。</p> <p>令和元年度登録団体 104団体</p> <p>(2)グリーンサポート制度</p> <p>地域の団体が、グリーンサポート制度に登録し、公園の美化・維持活動等を行うことに対し報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。</p> <p>令和元年度登録団体 127団体</p> <p>(3)公園ボランティア</p> <p>清潔で四季の花々を目にすることができる公園づくりを目的とし、自主的に活動している団体に、花苗代の支給やごみの回収等の支援を実施した。</p> <p>令和元年度登録団体 31団体</p>	17,692,000	16,926,071
<p>6. 協働のまちづくり推進経費 【地域づ】</p> <p>11地区で地域自治協議会が設立され、認定及び立ち上がり支援交付金の交付を行った。</p> <p>また、新たに1地区で地域自治協議会準備会が設立され、準備交付金を交付したほか、各地区で地域自治協議会の設立に向けたワークショップやセミナーを実施した。</p>	11,930,000	6,109,793

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>7. 中核市事務経費 【総合政】 中核市市長で構成される中核市市長会の顧問として運営に関わるとともに、総会・市長会議・プロジェクト会議等に参加し、中核市市長間の協議や中核市共通の課題に関する調査研究に取り組んだ。</p>	1,300,000	506,260
<p>8. 市政推進事項調査研究経費 【総合政】 これからの市政のあり方を考えていくにあたっての基礎資料とすることを目的として、日ごろの生活で感じていることや市政についての意見を把握するため、市民意識調査を実施した。</p>	2,600,000	2,195,600
<p>9. 総合計画関係経費 【総合政】 奈良市第5次総合計画を策定するため、市民ワークショップなどの市民参画事業を実施し、奈良市総合計画審議会を開催した。</p>	15,000,000	12,538,524
<p>10. 定住促進経費 【秘書広】 移住検討者に向けた奈良市スタイルブック「ならりずむ。」を作成し、首都圏各所への配置や送付、各種媒体への広告提出を行った。</p>	3,776,000	1,439,397
<p>11. 東部地域振興経費 【秘書広・東出張】 東部地域において、人を呼び込むことができる魅力ある地域づくりを進めるため、農村資源・歴史資源など地域固有の資源を生かしたマルシェ、ツアーを実施した。また、プレスツアー、食に関するPRイベント、写真展を実施し、東部地域ポータルサイトへ誘導のためのPRを行った。</p>	4,887,000	4,123,412
<p>12. まち・ひと・しごと創生総合戦略経費 【総合政】 地方版総合戦略に係る事業の平成30年度実績における評価を実施し、地方版総合戦略を改定した。</p>	268,000	70,931
<p>13. 地域おこし協力隊経費 【人事・月地域・都地域・東出張】 地域おこし協力隊が活動を行った。</p>	18,235,000	10,928,807
<p>14. 奈良市ポイント制度経費 【地域づ】 市の指定するポイント対象事業への参加や、指定する加盟店で買い物をすることで、70歳以上の市民に交付している「ななまるカード」や交通系ICカードにポイントを貯められ、貯まったポイントは市の特産品や奈良交通バスのチャージ券との交換、また、加盟店での買い物をする際の割引などに利用することができる「奈良市ポイント制度」を実施し、外出機会の創出や健康への意識づけによる健康寿命の延伸、社会貢献活動への参加による市民参画意識の向上を図った。</p>	31,012,000	29,727,956
<p>15. ボランティアインフォメーションセンター運営管理経費 【地域づ】 奈良市ボランティアインフォメーションセンターにおいて、ボランティア活動を始めようとする人々に、必要な情報の提供や助言等を行った。 利用人数 延 63,013人 相談件数 377件</p>	14,962,000	14,111,704
<p>16. 地籍管理事業経費 【月総住】 月ヶ瀬地区の地籍管理情報を保全した。</p>	565,000	556,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
17. 地籍調査経費【都地域・土管理】 都祁地区の地籍調査の実施により地籍の明確化を図った。また、未調査地区における調査実施地区の選定を行い、次年度以降の調査実施に備えて準備を行った。	26,811,000	24,608,501
18. もてなしのまちづくり事務経費【地域づ】 奈良市もてなしのまちづくり条例に基づき、もてなしのまちづくりに関する取組の調査を行ったが、もてなしのまちづくり推進委員会は開催しなかった。	74,000	0
19. 交通政策経費【福政策・都市政】 (1)近鉄大和西大寺駅を南北に移動する高齢者や身体障害者の方々を対象に、駅構内施設を活用した通行支援事業を実施した。 (2)JR奈良線複線化促進協議会負担金等	8,922,000	8,102,800

目 2. 交通安全対策費

当初予算額	129,059,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(3,000,000) 132,059,000

決算額		(0) 123,214,828	
財源内訳	使	60,802,430	諸 56,280
			一 (0) 62,356,118

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 交通安全対策事務経費【環境政・都市政】	105,000	78,944
2. 交通安全運動経費【危機管】 春秋2回の交通安全県民運動及び交通安全教室・講習会（延112回・11,897人）、交通安全指導員による交通安全啓発活動や交通環境の巡視を実施した。	7,087,000	6,999,320
3. 交通環境整備経費【環境政・都市政】 (繰越分) 公共交通検討に係る業務を委託する予定であったが、県からの補助金の交付がなかったため、執行を見送った。 (現年度分)	(3,000,000)	(0)
(1)地域住民の重要な交通手段である路線バスを存続するため、バスの運行に係る費用を補助した（都祁榛原線）。 (2)旧月ヶ瀬村との合併に伴い、JR奈良駅から邑地中村まで運行されていた路線バスを月ヶ瀬の石打まで平日・土曜日に2.5往復、日曜日に3.5往復、延伸運行した。 (3)中心市街地での交通渋滞の緩和策として、行楽期の土・日・祝日にパークアンドバスライド及びサイクルライドを実施した（春22日、秋27日）。 (4)地域住民の重要な交通手段であるバスを存続するため、コミュニティバスを運行した（米谷町～南福祉センター）。 (5)近鉄菖蒲池駅利用者及び周辺の通行者の利便性向上のため、駅南口エレベーターの運行管理を行った。	44,102,000	38,658,136

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4. 放置自転車対策経費 【環境政】 自転車等放置禁止区域内の放置自転車等の移動・保管・返還及び駐輪指導等を実施した。 移動台数 延 900台	10,294,000	10,016,254
5. 自転車駐車場運営管理経費 【環境政】 延駐輪台数 中筋自転車駐車場 190,106台 高の原第一自転車駐車場 29,970台 高の原第二自転車駐車場 193,632台 高の原第三自転車駐車場 174,528台 高の原第四自転車駐車場 49,409台	67,471,000	67,462,174

目 3. 環境対策費

当初予算額	85,316,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	85,316,000

決算額		75,622,580	
財源内訳	県	1,500,000	使 819,000
	財	40,500	寄 45,543
	諸	11,948,346	
			一 61,269,191

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 環境保全対策経費 【環境政】 環境への意識を高め、環境保全行動の実践につなげるため、「もったいない陶器市」を開催した。	7,652,000	6,907,908
2. 環境政策経費 【環境政】 人材育成を主目的とした環境教育推進会議を開催し、市民環境講座、環境出前講座、自然環境体験学習及び次世代の省エネルギー・エコライフスタイルを推進するため、市立小学校3年生全クラスを対象に、「ECOキッズ！ならの子ども」事業を実施した。	1,984,000	1,605,012
3. 地球温暖化対策経費 【環境政】 健康エコハウス補助により地球温暖化対策への取組を支援した。また、地球温暖化対策として、「モビリティウィーク&カーフリーデー」の実施や国民運動「COOL CHOICE（=賢い選択）」の普及啓発を行った。	17,161,000	13,733,628
4. エネルギー政策経費 【環境政】 低公害車タクシー導入補助、市民共同発電所事業費補助により、地球温暖化対策への取組を支援した。	13,819,000	11,490,672
5. 環境審議会経費 【環境政】 環境審議会を開催した。	404,000	216,117

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 環境美化対策経費【環境政】 ポイ捨て防止に関する条例に基づき、国際文化観光都市及び世界遺産を有する都市としてふさわしいまちの美観の維持・増進に努めた。 また、「おもてなしの心の醸成」の一環として、路上喫煙禁止地域を設け、路上喫煙の防止を図るとともに安全で快適な生活環境の確保に努めた。	7,393,000	7,134,129
7. 産業廃棄物等対策経費【廃対策】 産業廃棄物処理業許可・届出の事務を行うとともに、事業者への廃棄物処理に関する法令等の周知により、産業廃棄物の適正処理を推進した。	471,000	384,614
8. 自動車リサイクル等対策経費【廃対策】 自動車リサイクル法に係る業者登録・許可事務を行うとともに、使用済自動車の適正処理を推進した。	366,000	228,198
9. 産業廃棄物適正処理指導啓発等対策経費【廃対策】 産業廃棄物の排出事業者・処理業者を指導・啓発・育成することにより、適正処理の推進を図るとともに、パトロールの実施等により、不法投棄・野焼きなど不適正処理の早期発見、未然防止に努めた。	4,134,000	4,062,274
10. PCB廃棄物処理経費【廃対策】 本市で保管している高濃度PCB廃棄物の処分を行った。	31,932,000	29,860,028

目 4. 防災対策費

当初予算額	95,643,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	95,643,000

決算額		77,233,822		
財源内訳	諸	2,866,572		
			一	74,367,250

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 防災会議経費【危機管】 奈良市地域防災計画の修正点について協議するため、防災会議を開催した。	299,000	138,860
2. 地域防災計画経費【危機管】 防災体制を強化するため、関連計画等の改定内容や市の体制を反映し、奈良市地域防災計画の見直しを行った。	506,000	486,542
3. 防災対策経費【危機管・新斎苑】 (1)防災行政無線の維持管理、防災倉庫の設置及び災害用の備蓄等の防災対策の充実に努めた。また、新規採用職員等を対象に、防災士養成研修を実施した。 (2)洪水時及び土砂災害時における安全確保を目的とした鹿野園町の土石流対策及びため池改修の設計を行った。	91,772,000	74,647,590

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4. 防災訓練経費 【危機管】 災害対応力を向上させるため、市全体での避難所開設訓練及び災害対策本部運営訓練を盛り込んだ総合防災訓練を実施した。	714,000	565,513
5. 国民保護対策経費 【危機管】 奈良市国民保護計画の見直しの必要がなかった。	306,000	0
6. 被災者支援対策経費 【危機管】 令和元年度東日本台風で被害を受けた長野市に対して、職員を派遣し、避難所運営等の支援を行った。また、郡山市に救援物資を送った。	2,046,000	1,395,317
		(翌年度繰越額) 15,000,000

目 5. 文化振興費

当初予算額	1,013,976,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,013,976,000

決算額		1,007,486,026		
財源内訳	国	7,194,000	県	4,280,000
	使	92,473,550	財	2,099,752
	諸	1,732,055		
			一	899,706,669

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 文化振興事務経費 【文化振】	2,514,000	2,124,673
2. 文化振興事業経費 【文化振】 (1)「第四回入江泰吉記念写真賞」、「第四回ならPHOTO CONTEST」の開催に当たり、入江泰吉記念写真賞実行委員会に負担金を支出した。 (2)「古都祝奈良2019-2020」の開催に当たり、奈良市アートプロジェクト実行委員会に負担金を支出した。美術及び演劇を主軸としたアートプロジェクトを開催し、文化を通じた新たな価値の創造を図った。 参加者数 延 34,147人	15,978,000	15,512,667
3. 写真美術館管理経費 【文化振】 入江泰吉記念奈良市写真美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた美術を鑑賞し、創造活動を行う機会を充実させるとともに施設の効率的な運営管理を行い、芸術文化の振興を図った。 観覧者数 延 17,722人	98,193,000	98,169,040
4. 名勝大乘院庭園文化館管理経費 【文化振】 名勝大乘院庭園文化館の指定管理者に(株)奈良ホテルを指定し、由緒ある歴史的環境の中で、市民・観光客に安らぎの場を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 44,119人	12,360,000	12,360,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5. 文化振興補助経費 【文化振・都地域】 文化団体が実施する事業への補助を行い、市民文化の向上を図った。	21,240,000	20,658,000
6. 彫刻のあるまちづくり経費 【文化振】 彫刻等11基の維持管理を行った。	553,000	523,990
7. 音声館運営管理経費 【文化振】 音声館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、わらべうたをキーワードに世代を超えて市民が参加し、交流する文化活動の拠点としての役割を充実させるとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 58,102人	60,300,000	60,300,000
8. なら100年会館運営管理経費 【文化振】 なら100年会館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団、地下駐車場の指定管理者に日本パーキング㈱を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞したり、自ら文化活動に取り組むことができる場や機会の拡充を図るとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 234,758人	411,928,000	411,908,584
9. ならまちセンター管理経費 【文化振】 ならまちセンターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、ならまちの中心的な施設として、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会づくりに寄与し地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 70,988人	132,399,000	132,398,260
10. 旧最勝院文化施設管理経費 【文化振】 旧最勝院の維持管理を行った。	708,000	704,960
11. 西部会館市民ホール管理経費 【文化振】 西部会館市民ホールの指定管理者に日本環境マネジメント㈱を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 39,130人	60,463,000	59,746,058
12. 北部会館市民文化ホール管理経費 【文化振】 北部会館市民文化ホールの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 74,819人	32,200,000	32,200,000
13. 奈良市杉岡華邨書道美術館管理経費 【文化振】 奈良市杉岡華邨書道美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、質の高い芸術に接する機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、書道文化の振興を図った。 観覧者数 延 5,587人	43,600,000	43,600,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
14. 奈良市美術館運営管理経費 【文化振】 奈良市美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市展なら・企画展など開催のほか、市民ギャラリーとして展示室の貸出しを行うなど、施設の効率的な運営管理を行い、美術文化の振興を図った。 利用者数 延 34,728人	65,290,000	61,747,036
15. 都祁交流センター運営管理経費 【都地域】 都祁交流センターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞できる機会の提供や地域間交流の促進など、都祁地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 16,437人	30,827,000	30,825,976
16. 入江泰吉旧居管理経費 【文化振】 入江泰吉旧居の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、入江氏の仕事ぶりや暮らし、美意識に触れる機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 入館者数 延 6,409人	10,566,000	10,566,000
17. 東アジア文化都市事業経費 【文化振】 「東アジア文化都市2016奈良市」の成果を未来へとつなげるため、中国や韓国のパートナー都市等と文化交流プログラムを行い、大学生や高校生を対象とした青少年交流を行った。 交流人数 延 139人	7,797,000	7,184,523
18. 文化振興施設維持補修経費 【文化振】 文化施設の維持補修を行った。	7,060,000	6,956,259

目 6. 文化振興施設整備事業費

当初予算額	105,700,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(12,000,000) 117,700,000

決算額		(10,318,000) 23,470,069		
財源内訳				
			—	(10,318,000) 23,470,069

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 文化振興施設整備事業 【文化振】 (繰越分) 音声館 土堀改修 (現年度分) (1)ならまちセンター 壁面防水工事（東・南面） (2)なら100年会館 エントランス防水工事（設計）	(12,000,000) 105,700,000	(10,318,000) 13,152,069 (翌年度繰越額) 90,000,000

款 2. 総務費 項 3. 徴税費

目 1. 税務総務費						
当初予算額	711,452,000	決算額			602,438,855	
補正予算額	△40,945,000	財源内訳	県	553,286,813	使	2,165,700
流用等	550,000		諸	22,182		
現計予算額	671,057,000					
					—	46,964,160
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 職員の人件費【人事】			546,809,000	534,494,954		
2. 税務事務経費【市民税・資産税・納税】			4,825,000	4,228,198		
(1)各種税務協議会との連携を密にして税務情報等の収集調整を行い、税務職員の資質向上を図り、市民に信頼される税務行政の推進に努めた。 (2)各種税務協議会に参加し、円滑な税務事務の運営を図った。						
3. 固定資産評価審査委員会経費【市民税】			253,000	237,010		
納税者からの固定資産評価に対する審査申出について、公平な立場から審査を行うため委員会の運営を行った。						
4. 心のふるさと応援寄附促進経費【納税】			119,170,000	63,478,693		
奈良市中心のふるさと応援寄附制度について広く周知するため、市内外で開催されるイベントにおいてパンフレット・申込書を配布するなどPR活動を行い協力を求めたほか、お礼の記念品の拡充を図った。						
目 2. 賦課徴収費						
当初予算額	558,693,000	決算額			(200) 524,799,935	
補正予算額	0	財源内訳	使	13,721,000	繰越	(200) 200
流用等	0		諸	94,823,529		
現計予算額	(200) 558,693,200					
					—	(0) 416,255,206
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 賦課事務経費【市民税・資産税】			(200) 276,969,000	(200) 267,754,504		
課税客体の完全な把握と適正かつ公平な課税事務の推進に努め、電子計算処理システムやアウトソーシングによる課税事務の合理化で、行政事務の処理量の増大に対処した。						
2. 自主納税促進経費【納税】			250,682,000	237,141,837		
市税の徴収率向上を図るため、奈良しみんだより等による自主納税意識の啓発を行うとともに、口座振替納付の普及・拡大に努めた。また、納税者の利便性と収納環境の整備のため、収納窓口を金融機関・郵便局・市窓口・コンビニエンスストアに設置して収納を行い、令和元年10月より地方税共通納税システムを導入し、市民サービスの向上を図った。						

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 滞納整理経費【納税・滞納整】 (1)市税の滞納整理を進めるため、文書催告や納税指導を行っても納税に応じない滞納者に対して、給与・預貯金・不動産等の差押及び公売を実施することにより徴収強化を図った。また、滞納初期段階からの催告及び納期内納付の納税折衝を行うことにより、新規滞納の抑制を図るとともに徴収率向上に努めた。 (2)民法改正に対応するため、債権管理マニュアルの改訂を行った。また、債権回収対策本部会議を開催し、税外債権の回収強化にかかる情報共有や回収方策の検討を行った。税外債権のうち、強制徴収公債権については、滞納者の実態調査に着手し、滞納処分の実施につなげた。	31,042,000	19,903,394 (翌年度繰越額) 1,392,000

款 2. 総務費 項 4. 戸籍住民基本台帳費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																												
目 1. 戸籍住民基本台帳費 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>580,147,000</td> <td colspan="3" rowspan="4"> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">523,912,538</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源内訳</td> <td>国</td> <td>69,369,000</td> <td>使</td> <td>119,180,650</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>246,050</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>335,116,838</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>△9,589,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>570,558,000</td> </tr> </table>	当初予算額	580,147,000	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">523,912,538</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源内訳</td> <td>国</td> <td>69,369,000</td> <td>使</td> <td>119,180,650</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>246,050</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>335,116,838</td> </tr> </table>			決算額		523,912,538		財源内訳	国	69,369,000	使	119,180,650	諸	246,050					一	335,116,838	補正予算額	△9,589,000	流用等	0	現計予算額	570,558,000		
当初予算額	580,147,000	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">523,912,538</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源内訳</td> <td>国</td> <td>69,369,000</td> <td>使</td> <td>119,180,650</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>246,050</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>335,116,838</td> </tr> </table>				決算額		523,912,538			財源内訳	国	69,369,000	使	119,180,650	諸	246,050					一	335,116,838							
決算額						523,912,538																								
財源内訳	国					69,369,000	使	119,180,650																						
	諸				246,050																									
			一	335,116,838																										
補正予算額	△9,589,000																													
流用等	0																													
現計予算額	570,558,000																													
1. 職員の人件費【人事】	204,528,000	199,735,974																												
2. 戸籍住民基本台帳事務経費【人事・市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】 (1)戸籍事務及び住民基本台帳事務について、かんたん窓口システムの導入や市民課窓口業務の民間委託を活用し、市民サービスの向上に努めた。また、市民サービスセンターについて、住民異動の業務拡充を行った。 (2)社会保障・税番号制度に基づき、マイナンバーカード等の発行を行った。 (3)各種証明書のコンビニ交付を行った。	364,978,000	323,389,103																												
3. 印鑑登録事務経費【市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】	995,000	756,754																												
4. 中長期在留者住居地届出等事務経費【市民】	57,000	30,707																												

款 2. 総務費 項 5. 選挙費

目 1. 選挙管理委員会費

当初予算額	59,408,000
補正予算額	9,140,000
流用等	0
現計予算額	68,548,000

決算額		64,463,257		
財源内訳	県	56,592	諸	1,000,541
			一	63,406,124

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 委員の報酬及び職員の人件費【人事・選挙管】	67,082,000	63,194,949
2. 選挙管理委員会経費【選挙管】 委員会の運営、選挙人名簿の調製及び期日前投票・不在者投票システムの管理等を行った。	1,338,000	1,187,491
3. 選挙啓発経費【選挙管】 明るい選挙の啓発のため、ポスターコンクールの応募作品を募集するなど選挙の常時啓発を行った。	28,000	24,225
4. 在外選挙人名簿登録事務経費【選挙管】	100,000	56,592

目 2. 参議院議員選挙費

当初予算額	140,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	140,000,000

決算額		103,961,009		
財源内訳	県	103,961,009		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 参議院議員選挙経費【選挙管】 令和元年7月21日執行	140,000,000	103,961,009
----------------------------------	-------------	-------------

目 3. 知事及び県議会議員選挙費

当初予算額	106,200,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	106,200,000

決算額		82,360,938		
財源内訳	県	82,360,938		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 知事及び県議会議員選挙経費【選挙管】 平成31年4月7日執行	106,200,000	82,360,938

款 2. 総務費 項 6. 統計調査費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 統計調査総務費																															
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>15,655,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>199,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>15,854,000</td></tr> </table>	当初予算額	15,655,000	補正予算額	199,000	流用等	0	現計予算額	15,854,000	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">14,527,514</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>県</td><td>852,957</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>—</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>13,674,557</td></tr> </table>	決算額	14,527,514			財源内訳	県	852,957										—				13,674,557	
当初予算額	15,655,000																														
補正予算額	199,000																														
流用等	0																														
現計予算額	15,854,000																														
決算額	14,527,514																														
財源内訳	県	852,957																													
			—																												
			13,674,557																												
1. 職員の人件費【人事】	15,701,000	14,462,325																													
2. 統計調査事務経費【総務】 統計なら令和元年版を発行した。	153,000	65,189																													
目 2. 統計費																															
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>21,500,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>21,500,000</td></tr> </table>	当初予算額	21,500,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	21,500,000	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">17,525,723</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>県</td><td>17,525,723</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>—</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr> </table>	決算額	17,525,723			財源内訳	県	17,525,723										—				0	
当初予算額	21,500,000																														
補正予算額	0																														
流用等	0																														
現計予算額	21,500,000																														
決算額	17,525,723																														
財源内訳	県	17,525,723																													
			—																												
			0																												
1. 国勢調査経費【総務】 令和2年国勢調査調査区設定に係る事務を実施した。	1,615,000	1,457,290																													
2. 国勢調査試験調査経費【総務】 2020年国勢調査第3次試験調査に係る事務を実施した。	1,262,000	958,836																													
3. 経済センサス調査区管理事務経費【総務】 平成31年度経済センサス調査区管理に係る事務を実施した。	41,000	26,200																													
4. 経済センサス－基礎調査経費【総務】 2019年度経済センサス－基礎調査に係る事務を実施した。	3,262,000	2,785,032																													
5. 工業統計調査経費【総務】 2019年工業統計調査に係る事務を実施した。	791,000	701,901																													
6. 農林業センサス経費【総務】 平成31年度2020年農林業センサスに係る事務を実施した。	6,844,000	6,313,359																													

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7. 全国消費実態調査経費【総務】 2019年全国家計構造調査に係る事務を実施した。	7,606,000	5,209,705
8. 統計調査員確保対策経費【総務】 統計調査員を確保するため、調査員通信を発行する等の事業を実施した。	79,000	73,400

款 2. 総務費 項 7. 監査委員費

目 1. 監査委員費		決算額			
当初予算額	77,978,000	72,589,590			
補正予算額	△2,365,000				
流用等	0				
現計予算額	75,613,000				
		財源内訳			
				—	72,589,590

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 委員の報酬及び職員の人件費【人事・監査】	74,066,000	71,246,807
2. 監査委員経費【監査】 市の予算や財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理等についての各種監査事務を執行するとともに、全国、近畿地区及び奈良県都市監査委員会の総会等に参加することにより、情報収集等に努めた。	1,547,000	1,342,783

款 3. 民生費 項 1. 社会福祉費

目 1. 社会福祉総務費		決算額			
当初予算額	1,552,093,000	1,875,914,926			
補正予算額	377,064,000				
流用等	0				
現計予算額	1,929,157,000				
		財源内訳	国	県	
			90,930,100	1,089,000	
			使	繰入	
			1,601,150	390,234	
			諸		
			589,000		
				—	1,781,315,442

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	1,256,938,000	1,227,450,623
2. 社会福祉事務経費【福政策・障福祉・保護一・長寿福・福祉医・介護福・子育て】 (1)各種福祉事業の実施、啓発に係る事務 (2)国県支出金精算に伴う返還金 (3)奈良市権利擁護センター運営委託	358,878,000	356,781,278
3. 再犯防止等推進経費【長寿福】 再犯防止推進に係る事業を実施し、関係団体との連携を深めた。	1,200,000	402,554

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4. 社会福祉協議会経費 【福政策】 各種福祉事業を行っている奈良市社会福祉協議会に対し、運営活動補助を行った。	122,919,000	121,944,901
5. 社会福祉法人利子補給経費 【福政策】 社会福祉法人に対し、その社会福祉施設建設のための借入金に係る利子を助成し負担を軽減した。	5,213,000	4,994,403
6. 福祉団体助成経費 【都地域・長寿福】 地域福祉行政推進の一翼を担う各関係福祉団体の育成のため、その事業実施及び運営に係る経費を助成した。	1,145,000	1,145,000
7. 生活保護事務経費 【人事・保護一】 生活保護施行事務を行った。	46,840,000	35,156,340
8. 国民生活基礎調査経費 【保護一】 国民生活基礎調査を行った。	1,132,000	527,720
9. 被保護者生活実態調査経費 【保護一】 被保護者生活実態調査を行った。	2,362,000	1,214,360
10. 指導監査事務経費 【法ガバ】 社会福祉法人・施設の円滑な運営、高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉など福祉サービスの質の確保を図るため、関係法令に基づき監査を行った。	463,000	329,995
11. 厚生統計調査経費 【福政策】 国の厚生事業統計の一環として、市内の社会福祉法人の業務実績や社会福祉施設などの調査を行った。	30,000	6,961
12. 行旅死亡人取扱経費 【保護一】 行旅死亡人の納骨及び安置供養を行った。	2,635,000	2,226,064
13. 社会福祉審議会経費 【福政策】 社会福祉に関する事項について、調査及び審議を行った。	988,000	340,680
14. 中国残留邦人等地域生活支援経費 【保護一・長寿福】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律の施行に要する経費を執行した。	2,422,000	1,664,627
15. 民生金庫貸付金 【保護一】 奈良市民生児童委員協議会連合会が運営する民生金庫に対し、運営資金の貸付を行った。	500,000	500,000
16. 行旅人援護経費 【保護一】 旅費等に困窮する行旅者に対し、一時援護金を給付した。	100,000	28,500
17. 住居確保給付金経費 【福政策】 就労能力・就労意欲のある離職者で、住宅を喪失又は喪失するおそれのある者に対して住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。	2,814,000	352,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
18. 自立相談支援事業経費 【福祉政】 生活困窮者が困窮状態から早期に脱却するための、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な伴走型の自立支援事業を実施した。また、就労支援事業ではカウンセリング、研修等で就労意欲を喚起し、就労に必要な知識や技能取得のため訓練も行ったうえで、対象者の状況に応じた雇用先を開拓することで就労につなげ、再び困窮状態に陥ることなく最終的に安定的な自立生活を営めるように自立支援を行った。	57,508,000	56,979,070
19. 都祁福祉センター管理運営経費 【長寿福】 都祁福祉センターの管理運営を行った。	33,118,000	33,117,850
20. 月ヶ瀬福祉センター管理運営経費 【長寿福】 月ヶ瀬福祉センターの管理運営を行った。	29,300,000	29,300,000
21. 介護保険社会福祉法人利用料減額助成経費 【介護福】 減免実施法人 19法人 助成対象法人 2法人	1,452,000	1,452,000
22. 福祉医療費資金貸付金経費 【福祉医・子育て】 福祉医療受給資格該当者の医療費貸付金制度の利用がなかった。	1,200,000	0

目 2. 民生委員費

当初予算額	69,940,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	69,940,000

決算額		69,183,630		
財源内訳	国	2,797,000	諸	147,600
			一	66,239,030

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 民生委員事務経費 【福政策】 民生委員・児童委員の専門知識の習得のための会議・研修を行った。また、民生委員・児童委員の委嘱・解嘱の事務を行った。	6,612,000	6,341,000
2. 民生委員活動経費 【福政策】 各民生委員・児童委員、地区会長、地区民生委員・児童委員協議会に対する活動費用の支給及び奈良市民生児童委員協議会連合会の事業実施に対する助成を行った。 771人 46地区	61,919,000	61,918,500
3. 民生委員推薦会経費 【福政策】 民生委員・児童委員候補者の推薦決定のための推薦会を開催した。	148,000	15,600
4. 民生委員改選経費 【福政策】 民生委員法により、民生委員・児童委員の任期が3年と定められている。令和元年11月末に任期満了となり、12月に一斉改選を行った。	1,261,000	908,530

目 3. 障害者福祉費

当初予算額	11,566,990,000
補正予算額	340,000,000
流用等	0
現計予算額	11,906,990,000

決算額		11,806,678,472		
財源内訳	国	5,139,929,947	県	2,908,628,092
	使	507,580	諸	75,456,865
			一	3,682,155,988

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 心身障害者福祉事務経費 【障福祉】 心身障害者の福祉を推進していくための各種事業実施に係る事務を行った。	48,804,000	47,044,117
2. 障害福祉サービス事業者指定等事務経費 【障福祉】 指定障害福祉サービス事業者等の指定及び指導・監督等の業務を行った。	1,404,000	1,403,781
3. 心身障害者広報等発行経費 【障福祉】 視覚障害者に必要な行政情報等を提供するために、奈良しみんだよりなど広報の点字版及び音声版を制作し、希望者に配布することにより、視覚障害者の社会参加の促進を図った。	4,066,000	638,874
4. 心身障害者医療費助成経費 【福祉医】 身体障害者手帳1・2級または療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額の一部を助成し、心身障害者の健康増進に努めた。 助成件数 延 98,761件	534,663,000	530,771,102
5. 障害者虐待防止対策支援事業経費 【障福祉】 障害者に対する虐待の防止等を行うため、地域における連携体制の整備や支援体制の強化を行った。	5,059,000	5,051,818
6. 重度心身障害者老人等医療費助成経費 【福祉医】 後期高齢者医療制度による医療を受けている人で、身体障害者手帳1・2級または療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額の一部を助成し、高齢の心身障害者の健康増進に努めた。 助成件数 延 88,580件	304,309,000	303,594,148
7. 特別障害者手当等給付経費 【障福祉】 20歳以上の在宅重度重複障害者で、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に対する特別障害者手当、20歳未満の日常生活において常時介護を必要とする障害者に対する障害児福祉手当、障害基礎年金に移行できない重度障害者に対する福祉手当を支給した。 特別障害者手当支給人数 延 5,205人 障害児福祉手当支給人数 延 2,490人 福祉手当支給人数 延 96人	184,514,000	180,212,800
8. 福祉タクシー助成経費 【障福祉】 重度心身障害者（児）の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシーの利用料金を一部助成した。	15,000,000	12,365,200

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9. 友愛バス優遇措置事業経費 【障福祉】 身体・知的・精神の障害者手帳を受けた障害者に対し、奈良交通バス市内路線の優待乗車を実施した。	116,058,000	116,049,720
10. 障害者訪問理美容サービス事業経費 【障福祉】 在宅の重度心身障害者に対し、理容師が訪問して行う理髪について助成した。 利用回数 39回	170,000	97,500
11. 福祉団体助成経費 【障福祉】 障害者の自立活動を促進し、福祉を増進することを目的に障害者団体の運営を補助した。	1,380,000	1,338,352
12. 身体障害者自動車改造助成経費 【障福祉】 身体障害者に対し、自動車の改造に要した経費の一部を助成した。 助成件数 5件	600,000	500,000
13. 軽度・中等度難聴児補聴器購入助成経費 【障福祉】 身体障害者手帳の交付対象外である軽度・中等度の難聴児の言語、コミュニケーション能力の習得及び学習機会の確保を図り、健全な発達を支援するため補聴器の購入費用の一部を助成した。	1,076,000	1,076,000
14. 精神障害者医療費助成経費 【障福祉】 精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者に対し、医療費の一部を助成し健康の保持及び増進を図った。	208,124,000	207,935,908
15. 自立支援給付事務経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、各種事業の給付事務を行った。	14,112,000	13,751,734
16. 障害者介護給付費等支給審査会経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、市町村審査会を運営した。 認定審査会開催 44回	13,774,000	11,844,285
17. 介護給付費等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで介護の支援を受ける場合（居宅介護等）に費用を支給した。	5,621,209,000	5,609,427,210
18. 訓練等給付費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで訓練等の支援を受ける場合（自立訓練等）の費用を支給した。	1,740,017,000	1,740,016,598
19. 地域相談支援経費 【障福祉】 福祉施設入所者や精神病院長期入院者の地域生活への移行や、地域における単身者、また家族等からの支援を受けにくい障害者の地域定着を支援した。	10,332,000	779,795
20. 計画相談支援経費 【障福祉】 障害福祉サービス又は地域相談支援を利用する全ての障害者を対象に、サービス支給決定時のサービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直しについて、計画相談支援給付費を支給した。	112,000,000	109,565,877

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
21. 高額障害福祉サービス等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、同一世帯に障害福祉サービスを利用する者が複数いる場合等に、世帯の負担を軽減する観点から、償還払い方式により、世帯における利用者負担を月額負担上限額まで軽減を図った。	20,000,000	1,981,819
22. 自立支援医療費支給経費 【障福祉】 (1)更生医療 障害者総合支援法に基づき、18歳以上で身体に障害があつて、手術などにより障害の程度を軽くしたり、除去したり、障害の進行を防ぐことが可能な治療をする人に、保険診療の自己負担分（入院の食事代を除く。）を助成した。 (2)精神通院医療 精神障害を持ち、継続的に入院によらない精神医療を受ける人の医療費を助成した。	615,753,000	615,751,467
23. 療養介護医療費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、医療を必要とし、常時介護を必要とする人が医療施設で受ける医療費を助成した。	75,546,000	75,545,388
24. 補装具給付経費 【障福祉】 障害者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等（義肢、装具、車椅子等）の購入又は修理に要した費用を支給した。 交付・修理件数 延 749件	89,824,000	78,281,546
25. 相談支援事業経費 【障福祉】 障害者等、障害児の保護者又は障害者等の介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報提供等や権利擁護のために必要な援助を行い、また、自立支援協議会を設置し、地域の相談支援体制やネットワークの構築を行った。	74,900,000	74,889,629
26. 意思疎通支援事業経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、聴覚障害者及びその者とのコミュニケーションを必要とする者のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者等を派遣する事業を実施することにより、聴覚障害者の自立と社会参加を促進し、福祉の増進を図った。 手話通訳件数 526件	9,036,000	7,652,919
27. 日常生活用具等給付経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、在宅の障害者（児）に対し、自立生活支援用具等を給付することにより、日常生活の便宜を図り、福祉の増進を図った。 給付件数 延 8,881件	105,000,000	90,946,539
28. 移動支援経費 【障福祉】 屋外での移動が困難な障害のある人について、外出のための支援を行った。	267,292,000	267,275,944
29. 地域活動支援センター事業経費 【障福祉】 創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することで、障害者等の地域生活支援の増進を図った。	24,275,000	21,672,709

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
30. 福祉ホーム運営等事業経費 【障福祉】 身体上の障害のため家庭において日常生活を営むことに支障がある身体障害者に、低額な料金で日常生活に必要な居室・設備を利用させ、便宜を供与する目的で運営されている福祉ホームの運営を補助した。	110,000	73,000
31. 訪問入浴サービス事業経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、入浴の機会に乏しい在宅の重度障害者（児）に対し、居宅に移動式の入浴セットを持ち込み入浴サービスを行うことにより当該障害者等の健康の増進と衛生の保持を図った。 利用回数 延 937回	13,472,000	11,012,500
32. 日中一時支援事業経費 【障福祉】 障害者に対し、活動の場の提供、社会適応訓練、入浴サービス及び給食サービスを提供することにより、日中における活動の場の確保及び障害者を日常的に介護している家族の就労支援と一時的な休息のために日中一時支援事業を実施した。 給付件数 延 3,612件	13,000,000	9,856,640
33. 成年後見制度利用支援事業経費 【障福祉】 判断能力が不十分な障害者の保護のため、成年後見制度の申立て等を実施した。	3,076,000	1,655,100
34. 理解促進研修・啓発事業経費 【障福祉】 「障害者に対する理解を深めるための研修・啓発」（地域生活支援事業の必須事業）を実施した。「障害者週間」（12月3日～12月9日）にパネル展示等を行い、また、障害者理解のための講演会を行った。	135,000	134,832
35. 障害者等自発的地域活動支援事業経費 【障福祉】 障害者等やその家族、地域住民等が自発的に行う活動に対する支援（地域生活支援事業の必須事業）を行った。	100,000	100,000
36. 障害児支援給付事務経費 【障福祉】 障害児相談支援を行うに当たり必要となる事務を行った。	6,062,000	6,061,686
37. 障害児相談支援事業経費 【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児支援のうち、障害児相談支援（障害児支援利用援助及び継続障害児支援利用援助）に要した費用を支給した。	43,000,000	41,417,566
38. 障害児通所支援経費 【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児通所支援等を受けた場合の費用を支給した。	1,420,095,000	1,420,094,113
39. 高額障害児通所給付費支給経費 【障福祉】 障害児通所支援に要した費用の合計額から、支給された障害児通所給付費及び特例障害児通所給付費の合計額を控除して得た額が著しく高額であるときに、高額障害児通所給付費を支給した。	2,000,000	1,167,510
40. 総合福祉センター運営管理経費 【障福祉】 社会福祉事業の総合的な推進及び社会福祉活動の育成を図り、市民の福祉の増進に資する総合福祉センターの運営管理を行った。	187,643,000	187,642,746

目 4. 老人福祉費

当初予算額	1,030,805,000
補正予算額	39,000,000
流用等	0
現計予算額	1,069,805,000

決算額		1,049,408,542		
財源内訳	国	5,328,000	分	41,331,786
	使	5,006,020	諸	819,000
			一	996,923,736

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 老人福祉事務経費 【長寿福・介護福】	42,038,000	41,690,629
2. 軽費老人ホーム運営費補助事業経費 【介護福】 市内の軽費老人ホームを設置する事業者に、運営に要する経費について補助金を交付し、福祉の増進を図った。 対象 13施設	310,016,000	307,555,000
3. 老人保護施設措置経費 【長寿福】 養護老人ホーム12施設に、延100人を入所措置した。	201,433,000	201,086,075
4. 老人福祉施設整備指導監督事務経費 【介護福】 介護保険サービス事業者の選定及び適正な運営のための指導を行った。	110,000	44,389
5. 万年青年クラブ活動経費 【長寿福】 市内万年青年クラブの活動に対し補助し、高齢者福祉の向上に努めた。 クラブ数 255クラブ 市連合会 1クラブ 地区連合会 29クラブ	18,561,000	18,533,969
6. 長寿お祝い事業経費 【長寿福】 高齢者が生きがいを感じ、希望を持って健康で明るい生活を送っていただくため、満100歳の誕生日にお祝い品を贈り、長寿をお祝いした。	714,000	507,043
7. ななまるカード優遇措置事業経費 【長寿福】 70歳以上の高齢者に「ななまるカード」を交付し、市内奈良交通バスの優待乗車、社寺拝観料などの優遇措置を行い、高齢者福祉の増進に努めた。また、長寿健康ポイント事業の実施により、健康寿命の延伸を図った。	341,774,000	326,904,001
8. 訪問理美容サービス事業経費 【長寿福】 利用回数 延 922回	2,693,000	2,327,842
9. 外国人高齢者特別給付金支給経費 【長寿福】 支給者数 1人	240,000	200,000
10. 医療機関送迎サービス事業経費 【長寿福】 月ヶ瀬地域の在宅で概ね65歳以上で、老衰、心身の障害や傷病等のために、一般の公共交通機関の利用が困難な人に医療機関への送迎を実施した。 利用者 19人	792,000	774,250

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
11. 南福祉センター路線バス運行経費【長寿福】 南福祉センターへのアクセスとして南福祉センター線の路線バスの運行業務を委託した。	12,245,000	11,942,471
12. 老人福祉センター運営管理経費【長寿福】 老人福祉センター「東福祉センター」「西福祉センター」「北福祉センター」「南福祉センター」を運営し、生きがい対策に努めた。	129,800,000	129,343,353
13. 老人憩の家運営管理経費【長寿福】 老人憩の家19カ所を運営し、老人に憩いの場を提供することにより生きがい対策に努めた。	9,073,000	8,185,000
14. 老人軽作業場運営管理経費【長寿福】 郷土民芸品等の製作など、生きがい対策に努めた。	316,000	314,520

目 5. 後期高齢者医療費

当初予算額	3,592,158,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,592,158,000

決算額		3,592,157,400		
財源内訳				
			—	3,592,157,400

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 後期高齢者医療費負担経費【福祉医】 後期高齢者医療制度の医療費に対して支払われる公費負担分（定率1/12）を負担した。	3,592,158,000	3,592,157,400

目 6. 遺族等援護対策費

当初予算額	4,711,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,711,000

決算額		4,567,726		
財源内訳				
			—	4,567,726

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 遺族援護事務経費【長寿福】 慰霊塔公園において、戦没者追悼式を挙行し、戦没者の方々の冥福を祈り、永遠の平和を祈念した。また、奈良市遺族会等の団体の運営及び活動に対し補助を行った。	4,015,000	3,949,737
2. 慰霊塔公園管理経費【長寿福】 慰霊塔公園の維持管理を行った。	696,000	617,989

目 7. 人権施策費

当初予算額	36,645,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	36,645,000

決算額		30,038,971		
財源内訳	県	709,000	諸	928,000
			一	28,401,971

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 人権施策事務経費 【人権政】 人権の確立に向け、総合的・計画的・効果的な事業の推進を図った。	14,337,000	12,422,126
2. 人権施策協議会経費 【人権政】 人権施策についての重要事項で調査審議を要する案件が生じた場合に協議会を開催するが、該当案件がなかった。	163,000	0
3. 非核平和都市経費 【人権政】 世界の恒久平和の実現と市民意識の向上を図るため、原爆投下日時に市庁舎塔屋の「平和の鐘」を撞き鳴らすほか、市内29カ所の寺にて校区の小・中学校児童・生徒387人が撞鐘に参加した。また、被爆記録写真パネルの展示など、各種非核平和啓発事業を行った。	136,000	134,648
4. 環境改善施設管理経費 【人権政】 共同浴場ほか環境改善施設の維持管理を行った。	13,057,000	8,656,374
5. 環境改善施設維持補修経費 【人権政】 共同浴場ほか環境改善施設の維持補修を行った。	7,961,000	7,949,899
6. 人権啓発事業経費 【人権政】 人権意識の高揚を図るため、広く市民の参加を求め、あらゆる人権問題の解決に向けた啓発活動を実施した。	991,000	875,924

目 8. 環境改善施設整備事業費

当初予算額	13,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	13,500,000

決算額		5,419,100		
財源内訳				
			一	5,419,100

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 環境改善施設整備事業 【人権政】 旧杏南共同浴場屋根防水改修工事	13,500,000	5,419,100

目 9. 人権文化センター費

当初予算額	119,990,000
補正予算額	3,051,000
流用等	0
現計予算額	123,041,000

決算額		116,054,096		
財源内訳	国	20,149,000		
			—	95,905,096

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	104,266,000	102,349,589
2. 人権文化センター管理経費【人権政】 北人権文化センター 中人権文化センター 東人権文化センター 南人権文化センター	14,431,000	10,444,430
3. 人権文化センター事業経費【人権政】 生涯学習の推進、地域住民の福祉の向上、住民交流の促進及び市民に対する人権啓発の推進など、人権の確立に向けた取組を実施した。	4,344,000	3,260,077

目 10. 高齢者福祉施設整備事業費

当初予算額	83,400,000
補正予算額	59,903,000
流用等	0
現計予算額	143,303,000

決算額		32,529,000		
財源内訳	国	28,533,000	繰入	3,996,000
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 高齢者福祉施設整備事業【長寿福】 西福祉センター空調機器設置	5,000,000	3,996,000
2. 老人福祉施設等整備費補助事業【介護福】 介護関連施設における防災改修等に対して補助金を交付した。 対象 4施設	138,303,000	28,533,000
		(翌年度繰越額) 31,370,000

目 11. 福祉基金費

当初予算額	149,000
補正予算額	56,630,000
流用等	0
現計予算額	56,779,000

決算額		56,656,780		
財源内訳	財	26,780	寄	56,630,000
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 福祉基金経費【福政策】

56,779,000

56,656,780

目 12. 国民健康保険会計繰出金

当初予算額	2,522,611,000
補正予算額	700,000
流用等	0
現計予算額	2,523,311,000

決算額		2,127,916,478		
財源内訳	国	355,296,592	県	1,144,790,231
			一	627,829,655

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 国民健康保険特別会計繰出経費【財政】

2,523,311,000

2,127,916,478

目 13. 介護保険会計繰出金

当初予算額	4,737,889,000
補正予算額	50,620,000
流用等	0
現計予算額	4,788,509,000

決算額		4,614,933,350		
財源内訳	国	122,359,600	県	61,179,800
			一	4,431,393,950

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 介護保険特別会計繰出経費【財政】

4,788,509,000

4,614,933,350

目 14. 後期高齢者医療会計繰出金

当初予算額	1,014,484,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,014,484,000

決算額		1,013,339,257		
財源内訳	県	575,512,974		
			一	437,826,283

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 後期高齢者医療特別会計繰出経費 【財政】	1,014,484,000	1,013,339,257

款 3. 民生費 項 2. 児童福祉費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 児童福祉総務費																															
<table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>1,501,063,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>157,773,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>1,658,836,000</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td>決算額</td> <td colspan="3">1,507,080,262</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>141,586,194</td> <td>県</td> <td>396,520,000</td> </tr> <tr> <td>分</td> <td>317,598,523</td> <td>繰入</td> <td>1,848,156</td> </tr> <tr> <td>諸</td> <td>16,605,641</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>632,921,748</td> </tr> </table>	当初予算額	1,501,063,000	補正予算額	157,773,000	流用等	0	現計予算額	1,658,836,000	決算額	1,507,080,262			財源内訳	国	141,586,194	県	396,520,000	分	317,598,523	繰入	1,848,156	諸	16,605,641					一	632,921,748		
当初予算額	1,501,063,000																														
補正予算額	157,773,000																														
流用等	0																														
現計予算額	1,658,836,000																														
決算額	1,507,080,262																														
財源内訳	国	141,586,194	県	396,520,000																											
	分	317,598,523	繰入	1,848,156																											
	諸	16,605,641																													
			一	632,921,748																											
1. 職員の人件費 【人事】	66,634,000	66,019,722																													
2. 児童福祉事務経費 【子政策・保育総・保育幼・子育成・子相談・教職員・地域教】 (1)国県支出金精算に伴う返還金 (2)各施設建設の必要性や待機児童解消に向けて有効な施設の検討を行った。 (3)子どもにやさしいまちづくり条例関連事業を行った。 (4)子育て世代支援PR事業を行った。 (5)新型コロナウイルス感染症対策のための保育環境改善事業を行った。	319,683,000	294,528,886																													
3. 家庭児童相談員運営経費 【子相談】 様々な子育て家庭から相談を受け、適切な指導助言・情報提供等により児童福祉の向上に努めた。	4,921,000	4,644,636																													
4. 子どもの貧困対策事務経費 【子育成】 奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）行動計画評価会議を行った。また、ひとり親世帯等に学習支援事業を委託により行った。	6,417,000	6,147,806																													
5. 里親支援事業運営経費 【子相談】 里親支援専門員を配置し、ミニ講座・パネル展の実施による里親制度の啓発、里親からの養育相談に対応する里親支援を行った。	2,437,000	1,581,823																													
6. 子ども医療費助成経費 【子育成】 保険診療の自己負担額の一部を助成し、乳幼児及び小中学生の健康増進に努めた。 延 444,074件	817,194,000	790,569,642																													
7. 児童手当事務経費 【子育成】 児童手当の認定・支払事務の一部を委託により行った。	42,584,000	42,008,927																													

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>8. 児童扶養手当事務経費 【子育て】 児童扶養手当の受付認定・支払事務及び特別児童扶養手当の受付事務を行った。 また、令和元年度は、支払回数が4か月に1回から2か月に1回に変更となる制度改正があり、システム改修等の対応を行った。</p>	14,658,000	11,832,992
<p>9. 利用者支援事業経費 【子育て】 庁内に子育てナビゲーターを配置し、地域子育て支援拠点事業、子育てスポットすくすく広場事業、子育てスポット事業及び関係各課の担当者との連携を取り、相談業務を実施するとともに、子育て支援に関わるスタッフ向けの研修を企画し、実施した。</p>	3,881,000	3,172,922
<p>10. 地域子育て支援拠点事業経費 【子育て】 (1)地域子育て支援拠点事業 市が実施主体となり、法人格を有する団体に委託して、地域の子育て親子の交流促進及び育児相談等を実施し、子育ての孤立感・負担感の解消を図り、全ての子育て家庭を地域で支える取組を行った。加えて、地域の実情に応じ、地域に根ざした運営を行い、関係機関及び子育て支援活動を実施する団体等と連携を図った。 (2)子育て支援アドバイザー事業 地域子育て支援拠点事業の実施団体に委託して、地域の子育て経験豊かな市民を「子育て支援アドバイザー」として登録し、乳幼児とその保護者が集う場所などに派遣し、子育ての相談、助言、情報提供、絵本の読み聞かせ、遊びの伝授等を行った。</p>	96,093,000	88,919,160
<p>11. 福祉団体助成経費 【子育て】 地域の子育てサークルや民間の児童館の運営活動に対して助成を行い、児童の健全育成や子育て支援に努めた。</p>	3,000,000	2,826,000
<p>12. 保育環境改善事業経費 【保育幼】 地域の子育てサークルや民間の児童館の運営活動に対して助成を行い、児童の健全育成や子育て支援に努めた。</p>	14,500,000	12,619,261
<p>13. 子育て短期支援事業経費 【子相談】 保護者が一時的に児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で養育保護することにより子育てを支援した。</p>	1,542,000	1,294,080
<p>14. 子育てスポット事業経費 【子育て】 地域の身近な公共施設の空きスペースを利用し、月に1、2回程度、親子が集える場を提供した。子育てスポットでは相談・援助、情報提供及び講習会を行い、子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。</p>	4,025,000	3,813,606
<p>15. 子育て支援施設等利用給付経費 【保育幼】 幼児教育・保育の無償化の開始に伴い、保育の必要性がある保護者に対して給付を行い、認可保育所利用者との格差の是正を図った。 幼稚園預かり保育利用給付金 165人 認可外保育施設等利用給付金 66人</p>	56,474,000	8,646,757

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>16. 少子化対策推進事業経費 【子政策・保育総・保育幼】</p> <p>(1)子ども・子育て会議及びその部会の開催 (2)第二期奈良市子ども・子育て支援事業計画の策定 (3)市立こども園一時預かり事業（18園で実施） (4)市立幼稚園一時預かり事業（9園で実施） (5)私立幼稚園預かり保育事業（夏休み等長期休業期間中） (6)私立幼稚園2歳児受入推進事業 (7)保育士資格取得支援事業</p>	123,320,000	96,384,942
<p>17. 保育士等職員研修経費 【保育総】</p> <p>就学前教育・保育内容の充実を図るため、幼稚園・保育所・こども園の職員に対する合同研修を行った。</p>	2,883,000	1,675,479
<p>18. 幼保施設民間移管補助経費 【子政策】</p> <p>市立幼保施設の民間移管において、移管先法人との引継ぎを円滑に行うため、引継ぎ及び共同保育に係る経費の補助を行った。</p>	8,000,000	4,945,050
<p>19. 児童福祉調査経費 【子政策・保育幼】</p> <p>地域児童福祉事業等調査を行った。</p>	24,000	21,000
<p>20. 乳児家庭全戸訪問事業経費 【子相談】</p> <p>生後4カ月未満の乳児のいる全ての家庭（ただし、母子保健課が行う新生児・未熟児訪問、妊婦・産婦訪問対象者を除く。）を助産師・保健師・看護師等の訪問員（委託）が訪問し、体重測定等を行い乳児の成長を確認するとともに保護者の悩みを傾聴し、子育てに関する情報提供を行った。また、必要に応じて支援機関につなぐことで、子育ての孤立化を防ぎ子育ての不安の軽減を図った。</p> <p>訪問件数 延 1,557件</p>	6,413,000	5,677,596
<p>21. 子育てスポットすくすく広場事業経費 【子育成】</p> <p>高齢者との異世代間交流が行える場でもある東・西・北・南の各福祉センターにおいて、親子が気軽に集える場を提供し、相談・援助、情報提供及び講習会を行うことにより、子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。</p>	30,400,000	30,400,000
<p>22. ファミリーサポートセンター事業経費 【子育成】</p> <p>「育児の援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」を会員登録し、会員相互による有償の援助活動の連絡調整を行い子育てを支援した。また、非課税世帯、多子世帯等の利用者に対して、利用料の一部助成を行った。</p> <p>加えて、家事や育児についてサポートが必要な家庭に対してホームヘルパーを派遣し、支援を行った。</p>	14,158,000	11,282,461
<p>23. 次世代育成事業経費 【子育成】</p> <p>地域の子育て支援団体を対象とした「地域子育て支援従事者交流会」や市役所キッズコーナーでの親子を対象とした「遊びのコツミニ講習会」を実施し、子育て支援者同士や親子との交流及び情報交換を行った。</p> <p>また、地域子育て支援拠点スタッフ向けの研修会を実施し、地域子育て支援拠点の質の向上とスタッフのスキルアップを図った。</p>	770,000	586,639
<p>24. 被虐待児童対策経費 【子相談】</p> <p>児童虐待の予防・早期発見・再発防止のため、地域の関係する各機関が連携して、虐待から子どもたちを守る取組を進めた。</p>	14,464,000	13,842,395

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																																					
25. 養育支援訪問事業経費 【子相談】 乳児家庭全戸訪問事業等により把握した、保護者の養育を支援することが特に必要であると判断した家庭又は出産後の養育について出産前から支援を行うことが特に必要と認められる妊婦に対し、訪問支援員（保育士等）が家庭を訪問し養育に関する相談・助言・指導等を行った。 訪問件数 延 325回	2,554,000	2,147,087																																					
26. 児童相談所設置事務経費 【子相談】 奈良市の児童相談所のあり方について視察・有識者会議等で情報収集・検討し、「奈良市児童相談所設置基本計画」を策定するとともに関係機関との調整・協議を実施した。また、人材確保に向け大学等への案内配布や人材育成のため関係機関への職員派遣等に取り組んだ。	1,807,000	1,491,393																																					
目 2. 児童措置費 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%;">当初予算額</td> <td style="width: 20%;">8,417,582,000</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">決 算 額</td> <td colspan="2" style="width: 40%; text-align: right;">8,119,920,478</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>14,700,000</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">財源内訳</td> <td style="text-align: center;">国</td> <td style="text-align: right;">4,751,954,515</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">分</td> <td style="text-align: right;">481,117,050</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>8,432,282,000</td> <td style="text-align: center;">財</td> <td style="text-align: right;">4,062,358</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">一</td> <td style="text-align: right;">1,478,491,764</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">県</td> <td style="text-align: right;">1,402,218,191</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">使</td> <td style="text-align: right;">600</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">諸</td> <td style="text-align: right;">2,076,000</td> </tr> </table>			当初予算額	8,417,582,000	決 算 額	8,119,920,478		補正予算額	14,700,000	財源内訳	国	4,751,954,515	流用等	0	分	481,117,050	現計予算額	8,432,282,000	財	4,062,358			一	1,478,491,764				県	1,402,218,191				使	600				諸	2,076,000
当初予算額	8,417,582,000	決 算 額	8,119,920,478																																				
補正予算額	14,700,000	財源内訳	国	4,751,954,515																																			
流用等	0		分	481,117,050																																			
現計予算額	8,432,282,000		財	4,062,358																																			
			一	1,478,491,764																																			
			県	1,402,218,191																																			
			使	600																																			
			諸	2,076,000																																			
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																																					
1. 児童保護事務経費 【人事・保育幼・会計】 児童福祉法の規定に基づき、事務費を合理的に執行し、保育所入所の促進に努めた。	63,483,000	54,846,583																																					
2. 民間保育所措置経費 【保育幼】 市内私立保育所及び市外保育所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立保育所（市外を含む） 35カ所 延 29,277人 市外公立保育所 12カ所 延 16人	3,077,717,000	2,855,803,020																																					
3. 母子生活支援施設措置経費 【子相談】 児童の福祉に欠ける母子を施設に入所保護した。 措置世帯数 3世帯 措置人数 11人	16,093,000	7,555,611																																					
4. 助産施設措置経費 【子相談】 保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊婦の入所を実施した。 2カ所 19人	12,000,000	11,213,226																																					
5. 民間保育所運営補助経費 【保育幼】 保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舍借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、休日保育、病児・病後児保育、賃借料補助等を実施している私立保育所等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。	345,530,000	295,828,308																																					

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 児童手当支給経費【子育て】 次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に児童手当を支給した。	4,730,000,000	4,719,390,000
7. 小規模保育事業経費【保育幼】 小規模保育事業所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立小規模保育事業所（市外委託を含む） 7カ所 延 870人	174,459,000	166,185,290
8. 事業所内保育事業経費【保育幼】 市外の事業所内保育事業所に対し、入所児童の保育に係る経費を執行した。	13,000,000	9,098,440

目 3. 認定こども園費

当初予算額	4,188,081,000
補正予算額	△5,414,000
流用等	0
現計予算額	(2,631,000) 4,185,298,000

決算額		(2,553,800) 3,938,348,612	
財源内訳	国	806,345,248	県 395,818,387
	分	46,615,700	財 990,015
	繰入	9,670,000	繰越 (2,631,000) 2,631,000
	諸	65,876,630	一 (△77,200) 2,610,401,632

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	1,338,984,000	1,273,672,074
2. 認定こども園運営管理経費【保育総】 市立こども園の設備等の充実を図るとともに、適正な運営管理に努めた。 こども園数 18カ所 入園者数 延 27,018人	397,522,000	359,385,291
3. 認定こども園業務管理経費【保育総】 市立こども園の環境整備を行い、園運営の円滑化に努めた。	39,692,000	34,351,803
4. 認定こども園移行準備経費【保育総】 幼稚園で実施してきた幼児教育と、保育所で実施してきた保育の働きを統合し、質の高い教育・保育を同時に提供できる幼保連携型認定こども園への移行を進めるに当たり、必要な初度備品の調達等を行った。 (繰越分) 1園（学園南こども園） (現年度分) 2園（辰市こども園、学園南こども園）	(2,631,000)	(2,553,800)
5. 認定こども園民間移管等準備経費【保育総】 幼保再編計画に基づき、市立こども園の民間移管を進めるに当たり必要な土地の測量を行った。 1園（鶴舞こども園）	2,853,000	2,660,540

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 認定こども園等運営補助経費 【保育幼】 保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舍借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、休日保育、病後児保育等を実施している私立認定こども園等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。	177,000,000	145,594,697
7. 施設保守管理経費 【保育総】 市立こども園施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	24,837,000	21,966,972
8. 施設維持補修経費 【保育総・子育て】 市立こども園施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	8,650,000	8,438,979
9. 認定こども園等施設型給付経費 【保育幼】 私立認定こども園や私立幼稚園に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立認定こども園（市外委託を含む。） 27カ所 延 20,132人 私立幼稚園 3カ所 延 547人	1,670,000,000	1,590,928,397
10. 認定こども園保育教育士等臨時職員経費 【保育総】 市立こども園に勤務する臨時職員及びパートタイム職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。	418,930,000	412,749,293
11. 特別支援対応臨時職員経費 【保育総】 市立こども園において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。	95,800,000	78,067,241

目 4. 保育所費

当初予算額	1,494,408,000
補正予算額	2,615,000
流用等	0
現計予算額	1,497,023,000

決算額		1,394,508,729		
財源内訳	国	46,411,000	県	1,993,000
	分	37,965,550	繰入	1,375,000
	諸	20,953,540		
			一	1,285,810,639

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	972,411,000	922,984,956
2. 保育所運営管理経費 【保育総】 市立保育所の設備等の充実を図るとともに、適正な運営管理に努めた。 保育所数 8カ所 入所者数 延 13,311人	123,909,000	111,427,370
3. 施設保守管理経費 【保育総】 市立保育所施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	16,887,000	15,586,266
4. 施設維持補修経費 【保育総】 市立保育所施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	4,773,000	4,679,845

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5. 保育所移転準備経費 【保育総】 安全な保育環境の維持のため移転に必要な初度備品の調達等を行った。 1園（三笠保育園）	9,793,000	2,815,198
6. 保育所民間移管等準備経費 【保育総】 幼保再編計画に基づき、市立保育所の民間移管を進めるに当たり必要な備品の廃棄を行った。 1園（右京保育園）	750,000	385,924
7. 保育教育士等臨時職員経費 【保育総】 市立保育所に勤務する臨時職員及びパートタイム職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。	303,100,000	280,173,551
8. 特別支援対応臨時職員経費 【保育総】 市立保育所において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。	65,400,000	56,455,619
		(翌年度繰越額) 6,775,000

目 5. 子ども発達センター費

当初予算額	26,520,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	26,520,000

決算額		23,913,432		
財源内訳	諸	460,962		
			一	23,452,470

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 子ども発達センター運営管理経費 【子相談】 心理的な発達の障害並びに行動及び情緒の障害のある就学前の幼児又は発達支援の必要があると認められる就学前の幼児とその保護者に対して、療育相談等を行い、関係機関と協働し一貫して支援する体制を整え、当該幼児の心理的な発達を支援した。 相談の場では、心理士・保健師・保育教育士が療育相談（電話、来所、園巡回、関係機関調整等）を行い、必要に応じ作業療法士・言語聴覚士による専門相談を行った（相談件数 延4,420件）。 また、療育の場では、指定管理者による障害児通所支援（児童発達支援）を行った（支援件数 延2,247件）。	26,520,000	23,913,432

目 6. 母子福祉費

当初予算額	1,973,120,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,973,120,000

決算額		1,900,606,194		
財源内訳	国	597,423,397	県	71,341,000
	分	11,220	諸	14,612,824
			一	1,217,217,753

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 母子福祉事務経費【子育て】 母子家庭等の福祉を増進するため、母子・父子自立支援員がひとり親家庭等の自立に必要な情報提供や相談を行った。	4,707,000	4,480,129
2. ひとり親家庭等医療費助成経費【子育て】 保険診療の自己負担額の一部を助成し、ひとり親家庭等の保健の向上と経済的負担の軽減に努めた。 延 76,919件	183,872,000	183,320,340
3. 児童扶養手当支給経費【子育て】 児童扶養手当を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図った。 令和元年度は、支払い回数が4か月に1回から2か月に1回となる制度改正があったため、臨時的に15か月分の支払いとなった。また、未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時特別給付金の支払いを行った。	1,719,419,000	1,656,548,320
4. 母子家庭等支援事業経費【子育て】 ひとり親家庭の父母を対象に自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。また、ひとり親家庭等日常生活支援事業、ひとり親家庭等生活支援事業を委託により実施し、ひとり親家庭の自立促進と福祉の増進を図った。	59,716,000	51,444,329
5. 母子家庭等就業・自立支援センター事業経費【子育て】 奈良県と共同で、母子家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。	5,406,000	4,813,076

目 7. 児童館費

当初予算額	182,710,000
補正予算額	△9,876,000
流用等	0
現計予算額	172,834,000

決算額		162,738,543		
財源内訳				
			—	162,738,543

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	127,379,000	124,058,581
2. 児童館管理経費【子育て】 古市児童館 横井児童館 東之阪児童館 大宮児童館	42,329,000	36,637,582

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 児童館事業経費【子育て】 古市児童館 横井児童館 東之阪児童館 大宮児童館 遊びを通して多様な体験・経験を共有する中で「生きる力」を育むための事業の推進を図るとともに、児童が抱える様々な課題(不登校・いじめ・虐待等)についても、保護者・地域をはじめ各関係機関と連携しながら解決を図り、それらの基本となる「健全な遊び」と「子育て支援」を実施した。 また、就学前の児童とその保護者を対象とした「児童館の子育て広場」を開設し、親子の交流、子育て相談、情報提供や講座等を行い、地域における子育て支援の充実を図った。	3,126,000	2,042,380
		(翌年度繰越額) 781,000

目 8. 学童保育費

当初予算額	859,471,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	859,471,000

決算額		755,680,982		
財源内訳	国	213,178,000	県	194,392,000
	使	207,285,500	繰入	356,910
	諸	36,763,661		
			一	103,704,911

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 学童保育経費【会計・地域教】 バンビーホームの運営と設備の充実を図り、児童の健全育成対策として成果をあげるとともに、研修等を行い支援員の資質向上に努めた。また、夏休み等給食のない平日に昼食提供事業を実施した。	859,471,000	755,680,982

目 9. 児童福祉施設整備事業費

当初予算額	1,024,501,000
補正予算額	96,000,000
流用等	13,054,000
現計予算額	(18,396,000) 1,151,951,000

決算額		(18,396,000) 846,254,776		
財源内訳	国	(13,754,000) 510,976,000	県	62,455,000
	繰入	1,681,900	繰越	(42,000) 42,000
	債	(4,600,000) 269,300,000		
			一	(△80) 1,799,876

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 保育所整備事業【子政策・保育総】 (繰越分) 三笠保育園移転に伴う大宮児童館改修設計委託 委託料 2,922,920 (現年度分) (1)三笠保育園移転に伴う大宮児童館内部改修その他工事 工事費 123,232,020 (2)旧辰市保育園敷地フェンス設置工事 事務費 50,000 (3)伏見保育園ブロック壁改修工事	(2,923,000)	(2,922,920)
	134,700,000	123,282,020

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 児童福祉施設整備費補助事業【保育幼】 (繰越分) 待機児童の解消と児童の健全育成のため、ソフィア富雄保育園に対して施設整備助成を行った。	(15,473,000)	(15,473,000)
(現年度分) (1)待機児童の解消と児童の健全育成のため、ソフィア富雄保育園、登美ヶ丘マミーズ保育園、あいづ保育園、古都すこやか保育園、ニチイキッズ南口駅前ひろば保育園に対して施設整備助成を行った。 (2)子育てと仕事の両立ができる環境の充実のため、mランド保育園（病児保育園）に対して施設整備助成を行った。	508,301,000	367,450,000
3. 仮称子どもセンター建設事業【子相談】 仮称子どもセンターの令和3年度開設を目指し、令和元年度に新たに建設候補地を柏木公園と決定し、建築設計業務の契約を行い、執行予定額を次年度へ繰り越した。	88,054,000	9,174,000
4. 六条バンビーホーム建設事業【地域教】	67,443,000	61,456,676
工事費 56,681,900 委託料 3,445,308 分担金 1,116,500 事務費 212,968		
5. 三碓バンビーホーム建設事業【地域教】	65,405,000	63,246,090
工事費 59,478,100 委託料 2,789,640 分担金 764,500 事務費 213,850		
6. 飛鳥バンビーホーム建設事業【地域教】	61,807,000	53,139,510
工事費 50,050,000 委託料 2,081,160 分担金 764,500 事務費 243,850		
7. 大宮バンビーホーム建設事業【地域教】	84,732,000	33,416,020
工事費 28,100,000 委託料 5,053,320 事務費 262,700		
8. 大安寺西バンビーホーム建設事業【地域教】	59,027,000	57,209,160
工事費 53,836,200 委託料 2,388,960 分担金 764,500 事務費 219,500		
9. 朱雀バンビーホーム建設事業【地域教】	64,086,000	59,485,380
工事費 55,613,800 委託料 2,522,880 分担金 1,116,500 事務費 232,200		
		(翌年度繰越額) 253,675,000

目 10. 認定こども園施設整備事業費

当初予算額	842,792,000
補正予算額	△ 203,773,000
流用等	△ 13,054,000
現計予算額	(643,188,000) 1,269,153,000

決算額		(613,639,984) 619,720,424	
財源内訳	繰入	1,581,800	繰越 (8,488,000) 8,488,000
	債	(600,000,000) 600,000,000	
			— (5,151,984) 9,650,624

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 認定こども園施設整備事業 【子政策・保育総】 (繰越分) 厨房機器、保育用品（学園南こども園） 備品購入費 7,387,200 (現年度分) 擁壁改修工事（若草こども園） 工事費 5,497,440 トイレ改修工事（左京こども園） 事務費 583,000	(7,700,000) 7,583,000	(7,387,200) 6,080,440
2. 認定こども園施設整備費補助事業 【子政策】 (1)あやめ池幼稚園施設整備費補助について、事業者による施設整備を想定して認定こども園の運営事業者を公募したが応募者がなかった。 (2)奈良育英幼稚園施設整備費補助については、法人により入札を実施したが、不成立に終わった。 (3)鶴舞こども園施設整備補助については、令和2年4月からの鶴舞こども園の民間移管に際して、法人による施設整備を予定していたが、入札が不成立に終わり、再度仕様、工法の見直しを行い、再入札を行ったことから、工事スケジュールが遅れることとなり、執行予定額を次年度へ繰り越した。	618,382,000	0
3. 仮称学園南こども園建設事業 【子政策】 (繰越分) 工事費 589,808,800 委託料 10,299,960 備品購入費 1,585,440 事務費 4,558,584	(635,488,000)	(606,252,784)
		(翌年度繰越額) 136,227,000

目 11. 母子父子寡婦福祉資金貸付金会計繰出金

当初予算額	510,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	510,000

決算額		0	
財源内訳			
		—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰出経費【財政】 特別会計の収入増加により、一般会計からの繰出しを要しなかった。	510,000	0

款 3. 民生費 項 3. 生活保護費

目 1. 生活保護総務費		決 算 額		702,031,745		
当初予算額	559,837,000	財源内訳	国	51,722,000		
補正予算額	148,723,000					
流用等	14,840,000					
現計予算額	723,400,000			—	650,309,745	
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額			
1. 職員の人件費【人事】		452,204,000	441,006,397			
2. 生活保護運営対策事業経費【保護一】 被保護世帯の処遇改善と自立更生のための訪問調査を行うとともに、保護費支給事務を円滑に実施することにより、保護世帯の指導に努めた。		195,003,000	193,828,045			
3. セーフティネット支援対策等事業経費【人事・保護一】 生活保護制度の安定運営を確保するため、職員の各種研修会への参加と、生活保護業務の実施基盤の整備充実及び適正化を推進した。		38,953,000	35,507,628			
4. 給付金経費【保護一】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づく支援給付金を支給した。						
	生活支援	8,000,000	7,247,758			
	住宅支援	1,900,000	1,809,240			
	介護支援	500,000	395,194			
	医療支援	24,959,000	21,500,737			
	葬祭支援	781,000	0			
	配偶者支援	1,100,000	736,746			
目 2. 扶助費		決 算 額		11,770,948,760		
当初予算額	12,550,000,000	財源内訳	国	8,570,849,000	諸	99,924,944
補正予算額	0					
流用等	△14,840,000					
現計予算額	12,535,160,000				—	3,100,174,816
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額			
1. 生活扶助経費【保護一】 延 77,624 人		3,994,187,000	3,770,829,933			

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 教育扶助経費【保護一】 延 6,080人	76,000,000	52,697,063
3. 住宅扶助経費【保護一】 延 76,828人	2,100,000,000	2,002,794,566
4. 介護扶助経費【保護一】 延 14,382人	240,000,000	231,066,234
5. 医療扶助経費【保護一】 延 67,780人	5,935,160,000	5,540,493,075
6. 出産扶助経費【保護一】 延 2人	1,000,000	401,493
7. 生業扶助経費【保護一】 延 2,434人	53,000,000	37,663,951
8. 葬祭扶助経費【保護一】 延 116人	24,725,000	24,724,945
9. 保護施設事務経費【保護一】 年間収容・利用人員 延 642人	104,088,000	104,087,105
10. 就労自立給付金経費【保護一】 延 36人	3,000,000	2,190,395
11. 進学準備給付金経費【保護一】 延 28人	4,000,000	4,000,000

款 3. 民生費 項 4. 国民年金事務費

目 1. 国民年金事務取扱費				
当初予算額	209,353,000	決算額		
補正予算額	△7,628,000	197,678,757		
流用等	0	財源内訳	国	68,824,661
現計予算額	201,725,000		諸	18,603
			一	128,835,493
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額		
1. 職員の人件費【人事】	16,924,000	15,463,835		
2. 国民年金事務経費【国年金】 無年金者の防止や年金制度の定着のため、年金相談業務や資格関係届・学生納付特例・免除申請・給付業務等に対応するための窓口サービスの強化・充実を図った。	184,801,000	182,214,922		

款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費

目 1. 保健衛生総務費

当初予算額	61,478,000
補正予算額	0
流用等	4,068,000
現計予算額	65,546,000

決算額		64,684,196		
財源内訳				
			一	64,684,196

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 保健衛生事務経費 【医政策】	17,145,000	16,520,216
2. 救急搬送受入推進経費 【医政策】 増加する救急需要に対応するため市内の公立を除く公的・私的病院に対し助成を行い、救急医療の充実を図った。	44,200,000	43,970,549
3. 医療検査センター運営管理経費 【医政策】 検診・健診・検査・保健指導施設として、市民の健康の保持・増進・疾病の早期発見及び予防のための事業を行った。	4,201,000	4,193,431

目 2. 予防費

当初予算額	730,966,000
補正予算額	27,900,000
流用等	0
現計予算額	758,866,000

決算額		735,731,953		
財源内訳	県	7,462,447	諸	1,382,600
			一	726,886,906

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 予防接種経費 【健康増】 感染症予防のため、各種予防接種を実施し、接種率の維持向上に努めた。 被接種者数 不活化ポリオ 延 8人 四種混合 延 8,881人 二種混合 2,202人 麻しん又は風しん 延 4,715人 日本脳炎 延 10,771人 BCG 2,237人 インフルエンザ 52,290人 ヒブ 延 8,440人 小児用肺炎球菌 延 8,659人 ヒトパピローマウイルス 延 80人 水痘 延 4,280人 成人用23価肺炎球菌 2,495人 B型肝炎 延 6,426人 風しん（第5期） 延 824人	758,866,000	735,731,953

目 3. 墓地火葬場費

当初予算額	128,916,000
補正予算額	1,551,000
流用等	2,200,000
現計予算額	132,667,000

決算額		121,849,396		
財源内訳	使	47,609,792		
			—	74,239,604

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	32,620,000	32,534,687
2. 墓地火葬場管理経費 【生活環・新斎苑】 (1)市営墓地内の清掃・ゴミ処理等を行い、市民が利用しやすい環境づくりに努めた。また、火葬施設の定期点検及び修繕を行い、火葬業務が円滑に行われるように努めた。 (2)新斎苑に関する調整や資料作成等を行った。	100,047,000	89,314,709

目 4. 診療所費

当初予算額	413,776,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	413,776,000

決算額		390,799,457		
財源内訳	使	162,588,926	諸	2,690
			—	228,207,841

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 田原診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 1,433人	10,000,000	10,000,000
2. 柳生診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 4,510人	16,245,000	16,245,000
3. みどりの家歯科診療所運営経費 【障福祉】 歯科検診により治療を要する障害児に対し、毎月みどりの家歯科診療所において歯科治療を実施し、虫歯その他口腔内諸疾患の予防に関する指導を行った。 利用者数 延 207人	9,435,000	8,697,928
4. みどりの家鍼灸院運営経費 【障福祉】 はり・きゅう治療により、障害を持つ人たちの症状の軽減と除去を図った。 利用者数 延 3,039人	18,326,000	18,176,793
5. 月ヶ瀬診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 6,558人	10,600,000	10,600,000
6. 都祁診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 10,072人	29,200,000	29,200,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7. 興東診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 472人	10,000,000	10,000,000
8. 休日夜間応急診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数（休日）延 6,971人 （夜間）延 6,101人 （土曜日）延 1,277人	298,359,000	276,319,509
9. 休日歯科応急診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 637人	11,611,000	11,560,227

目 5. 保健衛生施設整備事業費

当初予算額	1,834,531,000
補正予算額	△1,810,097,000
流用等	0
現計予算額	(340,923,000) 365,357,000

決算額				(340,922,688)
財源内訳	繰越	(23,000)	債	(340,900,000)
		23,000		340,900,000
			—	(△312)
				11,944,663

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	9,434,000	7,902,475
2. 保健衛生施設整備事業 【生活環】 霊苑整備	5,000,000	4,042,500
		工事費 3,019,500 委託料 825,000 事務費 198,000
3. 新斎苑整備事業 【新斎苑】 (繰越分)	(340,923,000)	(340,922,688)
新斎苑等整備運営事業設計・施工一括型工事		工事費 340,922,688
(現年度分)	10,000,000	0
新斎苑等整備事業給水方法検討及び詳細設計業務委託（翌年度へ繰越）		
		(翌年度繰越額) 10,000,000

目 6. 病院費

当初予算額	530,209,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	530,209,000

決算額				522,872,255
財源内訳				
			—	522,872,255

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 病院事業会計繰出経費【財政】 企業債元利償還金や職員給与費等のほか、看護師養成学校の運営に係る経費のため繰出しを行った。	530,209,000	522,872,255

款 4. 衛生費 項 2. 保健所費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 保健所総務費																															
<table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>990,277,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>26,828,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>1,017,105,000</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">980,145,001</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>国</td><td>7,874,223</td><td>使</td><td>9,693,150</td></tr> <tr><td>諸</td><td>637,382</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td><td>961,940,246</td></tr> </table>	当初予算額	990,277,000	補正予算額	26,828,000	流用等	0	現計予算額	1,017,105,000	決算額	980,145,001			財源内訳	国	7,874,223	使	9,693,150	諸	637,382									一	961,940,246		
当初予算額	990,277,000																														
補正予算額	26,828,000																														
流用等	0																														
現計予算額	1,017,105,000																														
決算額	980,145,001																														
財源内訳	国	7,874,223	使	9,693,150																											
	諸	637,382																													
			一	961,940,246																											
1. 職員の人件費【人事】	953,643,000	921,888,374																													
2. 保健所事務経費【医政策・健康増・母子保・保衛生・保予防】	19,881,000	19,620,777																													
3. 保健衛生団体助成経費【保衛生・保予防】 各関係団体への助成を行い、公衆衛生及び保健衛生行政の向上と充実を図った。 補助件数 3件	470,000	470,000																													
4. 衛生統計調査経費【保衛生】 国の委託事業である人口動態等の統計調査を実施した。	3,962,000	1,866,075																													
5. 医事薬事指導経費【保衛生】 薬局、医薬品、毒物劇物販売業及び医療施設への監視指導を行った。また、市内医療機関に対して医療法に規定する医療安全研修会を行った。 薬事監視施設数 172施設 毒物劇物監視施設数 13施設 病院、診療所等監視施設数 46施設 医療安全研修会参加者数 68人	544,000	493,993																													
6. 衛生検査経費【保環境】 食中毒や感染症発生時の微生物検査、食品等の理化学検査を実施した。 微生物検査 311検体 理化学検査 386検体	11,193,000	11,176,021																													

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>7. 環境検査経費 【保環境】</p> <p>大気汚染、水質汚濁、悪臭防止法等に基づく調査を実施した。</p> <p>(大気・悪臭関係)</p> <p>常時監視 市内4局</p> <p>有害大気汚染物質調査 3地点</p> <p>アスベスト調査 2地点</p> <p>酸性雨調査 1地点</p> <p>事業場のばい煙・悪臭等調査 1事業場</p> <p>(水質関係)</p> <p>市内主要河川等 28地点</p> <p>地下水 8地点</p> <p>ゴルフ場 13カ所</p> <p>特定施設 延 43事業場</p> <p>廃棄物処理施設排水・河川水等 125検体</p>	16,948,000	16,871,383
<p>8. 水質検査経費 【保環境】</p> <p>水道法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、公衆浴場法などに基づき飲料水・プール水・浴場水及び災害時生活用水協力井戸の水質検査を実施した。</p> <p>飲料水 68検体</p> <p>プール水 65検体</p> <p>浴場水 46検体</p>	1,018,000	1,016,017
<p>9. 環境保全対策経費 【保環境】</p> <p>大気・水質・ダイオキシン類・騒音等の実態調査及び大気・水質等の特定事業場の立入調査を実施した。</p>	6,737,000	5,632,530
<p>10. 国民健康栄養調査経費 【保衛生】</p> <p>健康増進法に基づき、国民の健康の総合的な推進を図るための基礎資料として、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状態を明らかにする調査を行った。</p> <p>対象 1地区</p>	1,739,000	295,148
<p>11. 栄養指導対策推進経費 【保衛生】</p> <p>特定かつ多数の者に継続的に食事を提供する施設である特定給食施設に対し、給食の栄養及び衛生管理体制の意識向上を目的とした施設状況調査と巡回指導及び研修会を実施することにより、市民の健康増進を図った。</p> <p>調査施設数 203施設</p> <p>研修会実施回数 2回</p>	166,000	110,934
<p>12. 食育推進計画啓発経費 【農政】</p> <p>第3次奈良市食育推進計画に基づき、食育の啓発を行った。</p>	221,000	197,103
<p>13. たばこ対策促進事業経費 【医政策】</p> <p>喫煙などの生活習慣が関与する生活習慣病の発症や重症化を予防するため、喫煙者の減少、無煙環境づくりを推進する啓発活動を行った。</p>	536,000	501,268
<p>14. 防疫経費 【保衛生】</p> <p>感染症予防のため、大雨による浸水家屋の消毒を実施した。</p>	47,000	5,378

目 2. 保健予防費

当初予算額	45,091,000
補正予算額	41,900,000
流用等	0
現計予算額	86,991,000

決算額		48,079,565		
財源内訳	国	29,736,610	県	785,000
	諸	7,000		
			一	17,550,955

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 感染症予防対策経費 【健康増・保予防】</p> <p>(1)感染症予防対策 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、健康診断、就業制限及び入院勧告又は措置、消毒、啓発事業等を実施することにより感染症の予防及びまん延防止を図った。 患者発生 二類感染症（結核等） 80人 三類感染症（O157等） 5人 指定感染症（新型コロナウイルス感染症） 4人</p> <p>(2)風しん抗体検査 ①妊娠を希望する女性及び抗体を保有しない妊婦の家族等で罹患歴や予防接種歴が明らかでない者に風しん抗体検査を実施することにより効率的な予防接種につなげ、風しんのまん延防止、先天性風しん症候群の防止を図った。 風しん抗体検査実施者数 145人 ②風しんの抗体保有率が低い世代の男性に対し、3年間の時限措置として予防接種法に基づく風しんの第5期定期接種を行うこととなり、ワクチンの有効利用のため、抗体検査を事前に行った。 風しん抗体検査実施者数 3,207人</p> <p>(3)エイズ対策 HIV感染予防の啓発・教育を通して、エイズのまん延予防を図った。 出前講座 2校 文化祭等での啓発・相談ブース設置 2校 HIV検査案内カードの配布 63校</p> <p>(4)特定感染症予防対策 エイズや他の性感染症対策として、HIV即日検査やHIV検査と同時に梅毒・B型肝炎・C型肝炎検査を行うことで、感染不安の軽減や感染者の早期発見につなげた。 HIV即日抗体検査・相談 130件 エイズ電話相談 9件 HIV・梅毒・B型肝炎・C型肝炎検査 91件</p>	59,167,000	25,576,720
<p>2. 結核医療費公費負担経費 【保予防】</p> <p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院患者の医療（第37条）及び一般の結核患者の医療（第37条の2）に要する費用を負担した。 第37条 承認件数 74件 第37条の2 承認件数 116件</p>	18,051,000	13,863,057

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>3. 結核予防対策経費 【保予防】</p> <p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、家庭訪問指導、就業制限、入院勧告、接触者検診の実施、私立学校等に対する健康診断の補助及び結核予防啓発事業等により、結核の予防及びまん延防止を図った。</p> <p>年末結核登録者 146人（うち潜在性結核感染症 22人） 新登録患者 80人（うち潜在性結核感染症 27人）</p>	7,048,000	6,136,236
<p>4. 難病対策経費 【保予防】</p> <p>(1)難病対策事業</p> <p>在宅の難病患者に対する保健福祉の向上を図ることを目的に、訪問・相談を実施し、また各関係者の技術・知識の向上を目的として相談員育成事業、医療相談会を実施した。</p> <p>研修会 2回 訪問・相談件数 92件 医療相談会 1回 ケア会議 8回</p> <p>その他、指定難病特定医療費助成事業の医療受給者証の申請受付及び同医療受給者証所持者の療養の現状を把握し、患者・家族を支える体制の構築を図った。</p> <p>指定難病特定医療受給者証所持者数 3,394人</p> <p>(2)原爆被爆者対策事業</p> <p>市内在住の原爆被爆者に対し、県実施の健康診断の通知連絡、各種手当及び医療費償還請求等の受付業務を通じて、被爆者福祉行政の増進を図った。</p> <p>市内被爆者 190人</p>	1,043,000	943,288
<p>5. 精神保健対策経費 【保予防】</p> <p>精神障害者が地域で暮らすための正しい知識の普及啓発を行い、社会参加と自立の促進を図った。</p> <p>精神保健福祉家族教室 4回 精神保健福祉相談・訪問指導 延 888件 研修会等 2回</p>	925,000	834,965
<p>6. 地域自殺対策強化事業経費 【保予防】</p> <p>「いのちを支える奈良市自殺対策計画」に基づき、自殺対策に関わる多様な分野に携わる人材の養成や、周囲の人々が自殺予防のために行動できるような知識の普及を目的として、市民、福祉サービスの事業所の職員、市職員等を対象とした研修会を実施した。さらに相談窓口の充実を図るため、こころの健康相談等を実施した。</p> <p>作業部会 1回 研修会等 3回 こころの健康相談 面接28回</p>	757,000	725,299

目 3. 母子保健費

当初予算額	529,168,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	529,168,000

決算額		481,094,490		
財源内訳	国	126,765,500	県	8,946,551
	分	4,790,750	諸	1,425,752
			一	339,165,937

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 乳幼児及び妊産婦健康診査経費 【母子保】 妊産婦及び乳幼児に対し、健康診査及び健康相談を実施し、母体及び乳幼児の健康の保持増進に努めた。</p> <p>補助券交付者数 妊婦健康診査 2,266人</p> <p>受診者数 4か月児健康診査 2,163人 10か月児健康診査 2,237人 1歳7か月児健康診査 2,042人 3歳6か月児健康診査 2,217人</p>	258,171,000	239,005,594
<p>2. 母子健康教育及び相談経費 【母子保】 妊産婦及び乳幼児を対象に訪問、母親教室及び育児教室等を実施した。</p> <p>訪問数 妊婦訪問 延 33人 新生児産婦訪問 延 798人 乳幼児訪問（未熟児・低体重児を除く） 延 996人</p> <p>参加者数及び組数 母親教室 延 574人 育児教室 延 444人 5か月児離乳食教室 延 545組 1歳0か月児むし歯予防育児教室 延 285組</p> <p>相談者数 妊産婦・乳幼児健康相談 延 4,523人</p> <p>産後ケア事業（奈良市すまいるmamaサポート） 利用日数 産後ショートステイ 延 89日 産後デイケア 延 32日</p>	18,877,000	16,068,787
<p>3. フッ化物塗布経費 【母子保】 幼児のう歯予防のため、2歳0か月～2歳4か月児を対象にフッ化物塗布を実施した。</p> <p>塗布者数 706人</p>	843,000	746,669
<p>4. 未熟児・低体重児支援経費 【母子保・保予防】</p> <p>(1)未熟児・低体重児の訪問指導 訪問数 延 141人</p> <p>(2)未熟児養育医療費助成 助成人数 104人</p>	31,614,000	29,627,283
<p>5. 身体障害児及び結核児童支援経費 【保予防】</p> <p>(1)長期にわたり療養を必要とする児及びその保護者に対し、在宅生活における看護サービスの調整や家庭訪問により適切な指導を行い、日常生活における健康の保持増進及び育児不安の軽減を支援した。 支援対象者数 78人 支援回数 延 237回 研修会 1回</p> <p>(2)身体障害児育成医療費助成 助成人数 98人</p>	13,111,000	5,697,588
<p>6. 小児慢性特定疾病医療費助成経費 【保予防】 助成人数 450人</p>	133,157,000	117,932,508

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																												
7. 不妊治療費助成経費【母子保】 (1)特定不妊治療費助成 助成組数 232組 延組数 370組 (2)一般不妊治療費助成 助成組数 170組	73,395,000	72,016,061																												
目 4. 生活衛生費																														
<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>28,888,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>28,888,000</td> </tr> </table>	当初予算額	28,888,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	28,888,000	<table border="1"> <tr> <td>決算額</td> <td colspan="3">27,983,664</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>使</td> <td>26,089,270</td> <td>諸</td> <td>55,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>1,839,394</td> </tr> </table>	決算額	27,983,664			財源内訳	使	26,089,270	諸	55,000											一	1,839,394
当初予算額	28,888,000																													
補正予算額	0																													
流用等	0																													
現計予算額	28,888,000																													
決算額	27,983,664																													
財源内訳	使	26,089,270	諸	55,000																										
			一	1,839,394																										
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																												
1. 食品衛生等指導経費【保衛生】 (1)食品関係営業施設の許可及び監視指導 食品衛生法及び食品表示法に基づき、飲食店等の営業許可及び監視指導を行った。食品の安全性を確保するため、年間計画に基づき食品等の収去検査を行うとともに、夏期及び年末には重点監視指導を行った。また、食品衛生法の改正によりHACCPが制度化されたことから、事業者に対して講習会を実施し、普及推進を図った。 (2)食中毒防止対策 乳幼児や患者などの食中毒のハイリスクグループが利用している保育所、学校、病院等の給食施設について、大量調理施設を中心に指導を行った。また、年間を通じて食品関係営業施設等の関係者に対して衛生講習会を実施した。 (3)食の安全相談窓口 食の安全を脅かす様々な問題が発生していることから、相談窓口を設置し、市民が抱える食に関する疑問及び不安に応えた。 (4)家庭用品安全対策 有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、家庭用品による健康被害の防止に努めた。 (5)食鳥処理事業 食鳥処理事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、立入検査を行い、食鳥肉の衛生的な取扱いについて指導を行った。	480,000	330,926																												
2. 生活衛生営業等指導経費【保衛生】 (1)旅館業、興行場、公衆浴場の許可及び監視指導を行った。 (2)住宅宿泊事業の届出及び監視指導を行った。 (3)理容所、美容所、クリーニング所の開設検査及び監視指導を行った。 (4)専用水道、簡易専用水道、遊泳用プールの設置届出検査及び監視指導を行った。 (5)温泉利用施設の利用許可及び監視指導を行った。 (6)特定建築物の届出検査及び監視指導を行った。 (7)墓地等の経営許可及び監視指導を行った。 (8)化製場等の許可及び監視指導を行った。 (9)衛生害虫及びシックハウスの相談を行った。	101,000	94,415																												

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 狂犬病予防対策経費 【保衛生】 狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付を行った。また、狂犬病予防法及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬の収容（捕獲）を行い、人への危害防止に努めた。	3,307,000	3,237,361
4. 動物管理指導対策経費 【保衛生】 (1)動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬・猫の引取りや負傷動物の救護を行った。 (2)動物の愛護及び管理に関する法律及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物取扱業の登録、特定動物の飼養の許可及び収容した犬・猫の譲渡を行った。また、譲渡ボランティア協力者に対し謝礼を支払った。 (3)人と動物が共生する社会を形成するため、動物愛護の理念についての理解と関心を深めることに努めた。 (4)市広報等を通じて動物の適正飼育の普及啓発を行った。 (5)譲渡した犬・猫の適正飼養のために必要な不妊去勢手術に対する一部助成及び、飼い主のいない猫（野良猫）の繁殖抑制のために必要な不妊去勢手術に対する一部助成を行い、殺処分減少に向けた取組を行った。 (6)殺処分数の削減のため、犬・猫等販売業者の協力を得て、動物の適正飼養の推進及び犬・猫の譲渡事業の周知を図った。	25,000,000	24,320,962

目 5. 成人保健費

当初予算額	273,920,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	273,920,000

決算額		269,137,546		
財源内訳	国	5,991,000	県	14,182,000
	諸	8,243,145		
			一	240,721,401

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 健康教育経費 【健康増・母子保】 40歳以上の市民を対象に、生活習慣病の予防及び健康の保持増進等に関する正しい知識の普及・実践を図るため、各種の健康講座及びウォーキング事業を実施した。 参加者数 20日ならウォーク 延 1,509人 健康講座 延 3,106人 活動量計事業 171人	12,829,000	12,499,756
2. 健康相談経費 【健康増・母子保】 (1)生活習慣病予防を目的に、運動習慣づくりや食生活改善に継続して取り組む健康プロジェクトを実施した。 6か月チャレンジ登録者数 397人 (2)家庭における健康管理に資するため、40歳以上の市民を対象に個別の相談に応じ、心身の健康に関し必要な指導及び助言を行った。 相談者数 延 1,447人	3,728,000	3,309,922

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																								
<p>3. 健康診査経費 【健康増・母子保】</p> <p>疾病の早期発見及び早期治療を目的として健康診査及び各種がん検診等を実施した。</p> <p>受診者数</p> <table border="0"> <tr><td>健康診査</td><td>554人</td></tr> <tr><td>胃がん検診</td><td>2,208人</td></tr> <tr><td>胃がん内視鏡検診</td><td>904人</td></tr> <tr><td>肺がん検診</td><td>2,856人</td></tr> <tr><td>子宮頸がん検診</td><td>11,098人</td></tr> <tr><td>乳がん・マンモグラフィ検診</td><td>8,933人</td></tr> <tr><td>大腸がん検診</td><td>31,801人</td></tr> <tr><td>骨粗しょう症検診</td><td>1,470人</td></tr> <tr><td>歯周疾患検診</td><td>348人</td></tr> <tr><td>肝炎ウイルス検診</td><td>471人</td></tr> <tr><td>胃がんリスク検診</td><td>172人</td></tr> <tr><td>肺がん低線量CT検診</td><td>143人</td></tr> </table>	健康診査	554人	胃がん検診	2,208人	胃がん内視鏡検診	904人	肺がん検診	2,856人	子宮頸がん検診	11,098人	乳がん・マンモグラフィ検診	8,933人	大腸がん検診	31,801人	骨粗しょう症検診	1,470人	歯周疾患検診	348人	肝炎ウイルス検診	471人	胃がんリスク検診	172人	肺がん低線量CT検診	143人	256,647,000	252,651,384
健康診査	554人																									
胃がん検診	2,208人																									
胃がん内視鏡検診	904人																									
肺がん検診	2,856人																									
子宮頸がん検診	11,098人																									
乳がん・マンモグラフィ検診	8,933人																									
大腸がん検診	31,801人																									
骨粗しょう症検診	1,470人																									
歯周疾患検診	348人																									
肝炎ウイルス検診	471人																									
胃がんリスク検診	172人																									
肺がん低線量CT検診	143人																									
<p>4. 訪問指導経費 【健康増・母子保】</p> <p>家庭において療養上の保健指導が必要と認められる40歳以上の市民を対象に、保健師等が訪問し、本人及びその家族に必要な保健指導を行った。</p>	575,000	547,013																								
<p>5. 健康づくり啓発経費 【健康増】</p> <p>奈良市21健康づくり<第2次>の推進のため、領域ごとに各関係機関と連携を図り啓発に努めた。</p> <p>また、奈良市21健康づくり<第2次>第2回中間評価にあたり、第2回懇話会を開催し、第2回進捗状況報告書を作成した。</p>	141,000	129,471																								
<p>目 6. 保健センター運営費</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">当初予算額</td> <td style="width: 20%;">5,593,000</td> <td style="width: 20%;">決 算 額</td> <td colspan="2" style="width: 40%;">4,823,801</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">財源内訳</td> <td>諸</td> <td>1,366,596</td> </tr> <tr> <td>流 用 等</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>5,593,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>3,457,205</td> </tr> </table>			当初予算額	5,593,000	決 算 額	4,823,801		補正予算額	0	財源内訳	諸	1,366,596	流 用 等	0			現計予算額	5,593,000						—	3,457,205	
当初予算額	5,593,000	決 算 額	4,823,801																							
補正予算額	0	財源内訳	諸	1,366,596																						
流 用 等	0																									
現計予算額	5,593,000																									
				—	3,457,205																					
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																								
<p>1. 都祁保健センター管理経費 【母子保】</p> <p>東部地域在住の市民を対象とする健康保持増進事業の拠点である都祁保健センターの維持管理を行った。</p>	5,593,000	4,823,801																								

款 4. 衛生費 項 3. 清掃費

目 1. 清掃総務費

当初予算額	1,683,791,000
補正予算額	△1,763,000
流用等	△2,592,000
現計予算額	1,679,436,000

決算額		1,572,741,532		
財源内訳	使	1,473,000	諸	58,130,971
			一	1,513,137,561

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>ごみ減量の啓発を図るとともに、資源のリサイクル促進のため、ペットボトル、空き缶、ガラスびん、飲料用紙パックなどの分別収集を行った。</p> <p>収集実績</p> <p>定期収集分 2,446.448 t</p> <p>公共施設拠点回収 94.221 t</p> <p>環境清美センター回収 104.531 t</p>		
1. 職員の人件費 【人事】	1,080,489,000	1,059,230,236
2. 清掃事務経費 【人事・廃対策・収集】	192,039,000	150,836,204
3. 再生資源化事務経費 【廃対策・リ推進】	18,046,000	16,184,182
<p>循環型社会を形成するため、電気式生ごみ処理機または生ごみ堆肥化容器、ダンボールコンポストの購入への助成を行うとともに、生ごみ堆肥化容器の助成割合及び助成金の限度額を引き上げ、ごみの減量化の促進を図った。</p> <p>助成件数</p> <p>電気式生ごみ処理機 64件</p> <p>生ごみ堆肥化容器 53件</p> <p>ダンボールコンポスト 4件</p>		
4. 再生資源化処理経費 【廃対策・リ推進】	291,606,000	262,517,433
<p>(1)再生資源処分委託等 212,275,242</p> <p>(2)再生資源収集委託 16,939,908</p> <p>(3)再生資源回収選別作業等委託 19,884,824</p> <p>(4)その他処理等 13,417,459</p>		
5. 再生資源収集車両等管理経費 【リ推進】	18,579,000	18,573,375
<p>トラック18台、小型貨物2台、軽貨物2台、フォークリフト2台、ショベルローダー2台 計26台</p>		
6. 清掃業務審議会等経費 【廃対策】	363,000	193,490
<p>令和元年度開催回数 2回</p>		
7. クリーンセンター建設計画策定経費 【ク推進】	26,697,000	21,073,822
<p>建設候補地の絞り込みを行い、候補地周辺住民及び地権者に理解を得るための取組を行った。また、ごみ処理広域化を実現するため、合同勉強会及び実務者会合を開催し、課題及び解決策の検討を行った。</p>		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
8. 循環型社会形成推進広報経費 【廃対策】	5,340,000	4,716,009
(1)市民に対する広報としてのごみカレンダーやごみ事典等の作成	1,744,118	
(2)ごみ分別アプリ運営	981,000	
(3)ならクリーンフェスタ開催	99,203	
(4)ごみ減量キャラバン・3R講習会開催	94,000	
(5)生ごみ減量モニター事業実施等	210,320	
(6)その他事務	1,587,368	
9. 環境清美施設管理経費 【収集】	46,277,000	39,416,781

目 2. 塵芥処理費

当初予算額	1,687,330,000
補正予算額	27,407,000
流用等	1,128,000
現計予算額	1,715,865,000

決算額		1,707,338,168	
財源内訳	使	169,000	
		—	1,707,169,168

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
一般家庭から排出される燃やせるごみ、燃やせないごみ、プラスチック製容器包装、大型ごみ、有害ごみを分別収集した。 処理区域（全市） 世帯数 163,991世帯 人口 355,529人 ごみ収集量 燃やせるごみ 42,905.00 t 燃やせないごみ 3,082.87 t プラスチック製容器包装 3,272.56 t 大型ごみ 2,440.38 t 有害ごみ 4.12 t		
1. 職員の人件費 【人事】	1,156,305,000	1,152,404,928
2. 塵芥処理事務経費 【収集・まち美】 持込ごみの予約について、電話受付に加えてインターネット受付を開始し、市民の利便性向上を図った。	32,634,000	29,793,698
3. ごみ収集車両管理経費 【収集・まち美】 パッカー63台、ダンプ13台、軽ダンプ11台、軽トラック1台、連絡車等2台計90台	55,697,000	53,972,816
4. 東部地域ごみ等収集経費 【収集・まち美・環境政】 (1)市内中高層住宅、東部地域、月ヶ瀬・都祁地域、市街地のごみ収集運搬を(株)奈良市清美公社に委託した。 対象戸数 86,526世帯 (2)民間事業者による家庭系ごみ収集に向け、総合評価落札方式一般競争入札を行い、民間事業者の選定を行った。	471,229,000	471,166,726

目 3. 最終処分地管理費

当初予算額	318,272,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	318,272,000

決算額		298,405,250		
財源内訳				
			—	298,405,250

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 最終処分地事務経費 【土改清】	56,469,000	52,032,801
2. 事業地利用計画策定協議会経費 【土改清】 事業地の跡地利用は農地での返還が基本であったが、時代の変化に伴い、地元の意向が変化しているため、その意向を調査中であり、意向に沿った委員の任命及び協議会を開催していない。	20,000	0
3. 南部埋立処分地施設管理経費 【土改清】 環境清美工場から搬出された焼却灰・破碎不燃物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	195,715,000	182,784,505
4. 奈良阪埋立処分地施設管理経費 【土改清】 市内の不法投棄ごみ及び環境清美工場からの搬入物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	33,817,000	33,487,371
5. 最終処分地施設維持補修経費 【土改清】 最終処分場からの浸出水を安全な水として河川に放流するため、浸出水処理施設等の維持補修を行った。	22,800,000	20,878,756
6. 防災・環境保全対策委員会経費 【土改清】 第2工区の浸出水塩化物イオン濃度調査解析業務の委託を行い、流入原水の調査を実施した。	1,060,000	846,000
7. 検査測定経費 【土改清】 最終処分場の浸出水処理施設の下流域において、地域環境保全・安全確保のため水稲調査等を実施するとともに、事業地内における浸出水及び処理水の水質検査等を実施した。	8,391,000	8,375,817

目 4. 環境清美工場維持管理費

当初予算額	1,275,312,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,275,312,000

決算額		1,263,439,309		
財源内訳	使	427,851,320	諸	11,183,449
	債	135,100,000		
			—	689,304,540

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 工場事務経費 【環工場】	16,642,000	16,294,330
2. 焼却炉管理経費 【環工場】 環境清美工場へ搬入される可燃性廃棄物を焼却処理した。また、焼却炉機械設備の運転管理業務を委託した。 処理量 79,100.02 t	448,505,000	445,717,922
3. 破碎機管理経費 【環工場】 破碎機により粗大ごみ及び不燃性廃棄物を破碎処理した。 処理量 8,584.37 t	49,079,000	48,943,404
4. 有害ごみ等処分経費 【環工場】 処理量 破碎スクラップ 883.51 t アルミスクラップ 55.99 t 大型鉄類 55.35 t 廃自転車 94.56 t 水銀含有廃棄物 24.8 t 雑線 6.75 t	91,265,000	86,777,362
5. 工場維持補修経費 【環工場】 焼却処理施設及び破碎処理施設の点検整備及び維持補修を実施した。 2号炉空気予熱器他補修工事 粗大ごみ処理施設破碎機炎感知器他補修工事 2号炉ガス冷却塔他補修工事 2号サイレンサ取替工事 2・4号炉点検整備補修	654,075,000	650,308,345
6. 検査測定経費 【環工場】 環境清美工場の各種測定分析及びダイオキシン類測定検査を実施した。	15,746,000	15,397,946

目 5. し尿処理費

当初予算額	438,479,000
補正予算額	0
流用等	2,592,000
現計予算額	441,071,000

決算額		440,029,283		
財源内訳	使	20,790,127		
			—	419,239,156

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. し尿収集運搬経費 【廃対策】 (株)奈良市清美公社と山辺環境衛生組合において、し尿収集運搬等を行った。 (1)し尿収集運搬業務及び手数料徴収事務委託 151,989,600 (株)奈良市清美公社 し尿年間汲取件数及び汲取量 人頭制及び一般従量制 13,380件 2,490.67kℓ 事業所従量制 2,473件 707.49kℓ (2)山辺環境衛生組合負担金 46,369,476 山辺環境衛生組合 し尿年間汲取件数及び汲取量 1,281件 558.00kℓ 山辺環境衛生組合 浄化槽汚泥年間汲取件数及び汲取量 1,459件 4,517.30kℓ	198,516,000	198,359,076

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 衛生浄化センター管理経費 【廃対策】 し尿処理量 3,198.16kℓ 浄化槽汚泥処理量 12,685.60kℓ	187,555,000	186,670,589
3. 衛生浄化センター維持補修経費 【廃対策】 (1)汚泥再生処理施設点検補修 26,345,000 (2)監視制御システム点検補修 1,529,820 (3)その他維持補修等 27,124,798	55,000,000	54,999,618

目 6. 清美費

当初予算額	17,850,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	17,850,000

決算額		17,485,342		
財源内訳	諸	247,025		
			—	17,238,317

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 清美事務経費 【まち美】 「清潔で快適なまちづくり」実現のため、町内清掃等美化運動に努めるとともに廃棄物の処理を行った。 実績 道路清掃による土砂ごみ 41.65 t 町内自主清掃によるごみ及び雑草の搬出 2,130件 1,978.52 t 不法投棄処理搬出ごみ 62.48 t 空き地の草刈調査指導件数 136件	436,000	382,080
2. 美化推進経費 【まち美】 (1)美化推進及び空き地の適正管理 154,903 (2)不法投棄防止 758,468	1,115,000	913,371
3. 公衆便所管理経費 【まち美】 公衆便所3カ所の維持管理に努めた。	4,614,000	4,549,383
4. 清美車両管理経費 【まち美】	11,685,000	11,640,508

目 7. 清掃施設整備事業費

当初予算額	211,163,000
補正予算額	768,000
流用等	0
現計予算額	211,931,000

決算額		190,731,024		
財源内訳	債	129,300,000		
			—	61,431,024

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	9,464,000	9,151,324
2. 清掃施設整備事業【環工場】 焼却棟2階床スラブ改修その他補強工事	88,000,000	79,783,000
3. 大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業【廃対策】 建設委託	3,467,000	2,910,000
4. ごみ収集車両整備事業【収集】 2tパッカー（プレスプレート式・ディーゼル車）5台	39,000,000	37,400,000
5. 焼却処理施設整備事業【環工場】 4号炉バグフィルタろ布取替工事	55,000,000	51,326,000
6. 南部埋立処分地整備事業【土改清】 調整池浚渫工事、覆土仮置場整備工事 外 第2工区処理設備制御ユニット取替工事 外	17,000,000	10,160,700

款 4. 衛生費 項 4. 上水道費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																														
<p>目 1. 上水道整備費</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>534,900,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>△462,000</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>534,438,000</td> </tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td>決算額</td> <td colspan="4">531,376,163</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>531,376,163</td> </tr> </table>	当初予算額	534,900,000	補正予算額	0	流用等	△462,000	現計予算額	534,438,000	決算額	531,376,163				財源内訳															—	531,376,163		
当初予算額	534,900,000																															
補正予算額	0																															
流用等	△462,000																															
現計予算額	534,438,000																															
決算額	531,376,163																															
財源内訳																																
			—	531,376,163																												
<p>本市の安定的水供給確保のため、比奈知ダム建設に係る企業債元利償還金及び市民皆水道体制に伴う東部地域等整備事業等に係る企業債元利償還金について、覚書や繰出金通知に基づき補助を行った。</p> <p>1. 比奈知ダム建設事業割賦負担金元利補給経費【財政】</p> <p>2. 東部地域整備事業企業債元利補給経費【財政】</p> <p>3. 水道事業繰出経費【財政】</p> <p>4. 都祁水道事業繰出経費【財政】</p>	<p>240,681,000</p> <p>117,705,000</p> <p>32,464,000</p> <p>143,588,000</p>	<p>240,514,077</p> <p>117,703,566</p> <p>29,938,236</p> <p>143,220,284</p>																														

目 2. 簡易水道整備費

当初予算額	30,321,000
補正予算額	0
流用等	462,000
現計予算額	30,783,000

決算額		30,782,518		
財源内訳				
			—	30,782,518

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 月々瀬簡易水道事業繰出経費 【財政】	30,783,000	30,782,518

款 5. 労働費 項 1. 労働諸費

目 1. 労働諸費

当初予算額	123,050,000
補正予算額	△1,217,000
流用等	0
現計予算額	121,833,000

決算額		119,418,016		
財源内訳	国	2,032,000	使	7,013,240
			—	110,372,776

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	12,124,000	10,917,601
2. 勤労者福祉事務経費 【産業政】 労働関係団体の事業活動に対し助成し、労政事務処理に努めた。企業の人手不足に対応する「障害者雇用」の在り方について、セミナーやアドバイザー等による助言を通じ、企業に周知・啓発を行った。また、勤労者や事業主に労働施策や関係労働法・制度等の情報を市ホームページで発信した。	3,498,000	2,768,863
3. シルバー人材センター経費 【産業政】 高齢者の生きがいの充実を図るシルバー人材センターの運営支援に努めた。	12,480,000	12,480,000
4. 奈良市勤労者総合福祉センター運営管理経費 【産業政】 勤労者福祉の拠点施設である奈良市勤労者総合福祉センターについて、（一財）奈良市総合財団を指定管理者とし、勤労者福祉の充実を図った。	43,531,000	43,274,420
5. 中小企業勤労者福利厚生事業経費 【産業政】 中小企業勤労者の総合的福祉事業等を実施するため（一財）奈良市総合財団に対し事業補助を行った。	41,200,000	41,092,232

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 女性就労推進経費【産業政】 (1)結婚や出産で離職した子育て世代の女性を対象に、就業相談から企業とのマッチングまでをワンストップで行う体制づくりと、女性を雇用する企業の新規開拓により、女性の就業を支援した。 (2)在宅で仕事ができるクラウドソーシングについて、仕事を受注するコツや、受注から納品までの一連のプロセスを習得するセミナーを実施した。 (3)市内に事業所を置く企業に対し、ワークライフバランスの意識醸成のための講習会を実施した。	9,000,000	8,884,900

款 6. 農林水産業費 項 1. 農林費

目 1. 農業委員会費		決算額				
当初予算額	92,803,000	76,934,494				
補正予算額	△2,030,000	財源内訳	県	8,091,690	使	78,600
流用等	0		諸	642,635		
現計予算額	90,773,000					
					一	68,121,569
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
1. 委員の報酬及び職員の人件費【人事・農業委】		82,815,000	69,215,879			
2. 農業委員会事務経費【農業委】 農業委員会等に関する法律に基づき、農業委員会総会、推進委員会を開催し、農業・農村の維持発展に努めた。また、農家台帳システムにおいて多種多様な事務処理を簡素化し、事務の効率化を図った。		5,847,000	5,748,934			
3. 農業者年金業務受託経費【農業委】 農業者の老後生活の安定と福祉の向上及び経営主の若返りや経営の近代化を推進するため、農業者年金制度の普及に努めた。		598,000	577,635			
4. 機構集積支援事業事務経費【農業委】 優良農地を確保し、農地の有効利用を図るため、農地利用状況調査を行い、遊休農地の解消に努めた。		1,438,000	1,327,046			
5. 米政策改革特別推進事業経費【農業委】 水田を利用して生産される作物の生産性の向上及び多様な需要に応じた売れる米づくりを推進するとともに、地域に即した農業経営の円滑な推進を図った。		75,000	65,000			

目 2. 農業総務費

当初予算額	53,715,000
補正予算額	12,082,000
流用等	1,335,000
現計予算額	67,132,000

決算額		62,459,625		
財源内訳	県	60,092,000	諸	4,427
			一	2,363,198

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	57,709,000	53,530,326
2. 農業事務経費【月地域・都地域・農政】	9,423,000	8,929,299

目 3. 農業振興費

当初予算額	161,928,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(49,166,000) 211,094,000

決算額		(48,994,132) 178,787,639		
財源内訳	県	(42,027,057) 120,934,896	使	6,400
	繰越	(6,997,000) 6,997,000	諸	174,854
			一	(△29,925) 50,674,489

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 農業後継者育成経費【農政】 奈良市4Hクラブ育成補助を行った。	250,000	250,000
2. 営農指導推進経費【農政】 農業団体育成補助金6件の交付を行った。	3,266,000	3,266,000
3. 市民ふれあい交流事業経費【農政】 都市住民と農村住民とのふれあい交流を図るため、奈良市産の安全安心な野菜や加工品を定期的に販売するミニ直売所の開設に対する支援を行った。	2,038,000	495,523
4. 交流体験事業経費【農政】 都市部と農村地域の住民間のふれあいを深める場として、また「農」と「食」の理解と関心を高める場として、ふれあい交流ファームの開設及びアクティブシニア農業体験事業を実施した。	1,550,000	1,513,466
5. 水田農業構造改革対策推進事務経費【都地域・農政】 米生産数量の調整に係る事務を行った。また、経営所得安定対策実施に伴う事務を行った。 生産数量の目安 6,169.746t 経営所得安定対策加入申請件数 57件	5,023,000	4,283,941
6. 水田農業構造改革対策推進助成経費【農政】 米生産数量の調整に係る助成金を交付した。	1,000,000	999,910

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7. 特産団地育成経費 【農政】 (1)苺等に係る事業への補助 (2)梅の郷づくり事業への補助	1,120,000	1,120,000
8. 茶振興事業推進経費 【農政】 茶振興推進のため茶苗木の補助を行った。	695,000	617,370
9. 奈良の食プロジェクト事業経費 【農政】 (1)奈良の食×観光PR事業サイト「ならじかん」の運営により、日本酒・大和茶・古都華の生産者並びに提供者の情報提供を行った。 (2)大和茶PR事業（小学生向け体験授業）を行った。	486,000	306,550
10. 大和平野土地改良経費 【農政】 大和平野土地改良事業の地元負担金に対する補助を行った。	600,000	600,000
11. 鳥獣対策経費 【農政】 有害鳥獣に対する駆除事業、防除施設設置事業及び鹿害防止柵設置に補助を行った。 防止柵 L=1,461m 門扉32基	25,038,000	24,949,141
12. 畜産対策経費 【農政】 高病原性鳥インフルエンザの発生防止のため、養鶏農家が行う消毒等の経費に補助を行った。	450,000	450,000
13. 農村地域整備開発促進経費 【農政】 経営基盤強化資金利子補給の交付等を行った。	723,000	628,984
14. 人・農地問題解決推進経費 【農政】 (繰越分) 豪雨及び台風被害にあった農業用施設に対する修繕・撤去等の経費に補助を行った。 (現年度分) 農業の担い手確保のため、青年就農給付金及び経営体育成支援事業を行った。	(49,166,000) 31,990,000	(48,994,132) 12,556,000
15. 中山間地域等直接支払経費 【農政】 農業の生産条件に対する不利を補正するための支援として、中山間地域等直接支払交付金事業を行った。	10,349,000	10,164,304
16. ため池管理経費 【農政】 肘塚南池の管理を行った。	3,216,000	392,400
17. 大和高原国営農用地開発事業経費 【農政】 大和高原国営農用地開発事業の完了に伴う負担金及び基幹水利施設と付属施設の管理事業を行った。	9,699,000	9,699,000
	委託料	5,362,000
	補助金	2,424,000
	負担金	1,913,000

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																											
18. 多面的機能支払交付金経費【農政】 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る地域共同の取組を支援し、 地域資源の適切な保全管理を推進するとともに、農業用施設の長寿命化を図った。 負担金 56,101,558 委託料 864,000 事務費 535,360		64,435,000	57,500,918																											
目 4. 土地基盤整備事業費																														
当初予算額	118,077,000	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">(123,108,800)</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">210,432,293</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">財源内訳</td> <td>県</td> <td>72,909,800</td> <td>分</td> <td>1,265,760</td> </tr> <tr> <td>債</td> <td>11,500,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>(123,108,800)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>124,756,733</td> </tr> </table>		決算額		(123,108,800)				210,432,293		財源内訳	県	72,909,800	分	1,265,760	債	11,500,000						—	(123,108,800)					124,756,733
決算額				(123,108,800)																										
				210,432,293																										
財源内訳	県			72,909,800	分	1,265,760																								
	債	11,500,000																												
			—	(123,108,800)																										
				124,756,733																										
補正予算額	201,355,000																													
流用等	0																													
現計予算額	(123,254,000) 442,686,000																													
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																											
1. 職員の人件費【人事】		40,419,000	38,400,525																											
2. 地すべり防止事業【河川耕】 水間地区 工事費 2,948,000 委託料 486,000 事務費 22,000		4,500,000	3,456,000																											
3. 県営ほ場整備事業【河川耕】 北村地区 負担金 10,892,628 補助金 100,000		11,938,000	10,992,628																											
4. 排水路整備事業【河川耕】 地元調整が不調に終わったため。		2,000,000	0																											
5. 農道整備事業【河川耕】 米谷町 ショゴンデ道線 委託料 480,700		4,600,000	480,700																											
6. 市単独土地改良整備補助事業【河川耕】 ため池整備 7件 用排水路整備 5件 頭首工整備 3件 その他 4件 補助金 14,823,880		40,300,000	14,823,880																											
7. 土地改良施設維持管理適正化事業【河川耕】 八島町百石池 負担金 374,760		375,000	374,760																											
8. ため池防災対策調査計画事業【河川耕】 (繰越分) ため池詳細調査 71カ所 ため池耐震性調査 9カ所 (現年度分) ため池ハザードマップ作成 ため池詳細調査 40カ所 委託料 123,108,800 委託料 18,795,000		(123,254,000) 215,300,000	(123,108,800) 18,795,000																											
			(翌年度繰越額) 221,791,000																											

目 5. 農業施設整備事業費

当初予算額	1,900,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,900,000

決算額		1,490,400		
財源内訳				
			—	1,490,400

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 農畜産物処理加工施設整備事業【月地域】 新商品開発製造するにあたり、食品衛生法施行条例に対応するために天井整備改修を行った。	1,900,000	1,490,400

目 6. 林業振興費

当初予算額	40,480,000
補正予算額	8,103,000
流用等	0
現計予算額	(862,000) 49,445,000

決算額		(862,000) 45,569,684		
財源内訳	国	(862,000) 2,911,000	県	29,613,500
	財	191,808		
			—	(0) 12,853,376

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 林業振興事務経費【農政】 林業団体負担金1件、補助金2件	5,602,000	5,559,684
2. 森林保全・緑化推進経費【農政】 本市の巨樹等の保存及び緑化の推進を図っており、新たな指定はなかったが、樹木医による診断を行った。	97,000	20,000
3. 森林整備地域活動支援経費【農政】 森林経営計画の作成や作業路網の改良に対し支援を行った。	830,000	830,000
4. 元気な森林づくり経費【農政】 森林環境譲与税を活用し、森林経営管理法に定める森林所有者への意向調査等を行った。 また、施業放置林の間伐を実施し、森林環境の保全を図った。	35,824,000	34,056,000
5. ナラ枯れ被害対策経費【農政】 ナラ枯れ被害を防除するため、危険木の伐倒処理に対し支援した。	745,000	50,000
6. 美しい森林づくり基盤整備交付金事業経費【農政】 (繰越分) 平成30年度に事業を実施できなかった箇所について、間伐等の森林施業に対し支援した。 (現年度分) 森林の多面的機能の維持増進のため造林や間伐等の森林施業に対し支援した。	(862,000) 3,310,000	(862,000) 2,049,000

施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額
7. 林業施設維持補修経費 【農政】				2,175,000	2,143,000
一体線 L = 55m		工事費	1,969,000		
小山戸線 L = 7 m		原材料費	174,000		
					(翌年度繰越額) 378,000
目 7. 林業施設整備事業費					
当初予算額	15,340,000	決算額		9,423,200	
補正予算額	0	財源内訳	県	932,000	
流用等	0				
現計予算額	15,340,000				
				一	8,491,200
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額
1. 森林組合活性化事業 【農政】				3,340,000	1,848,200
民有林造林 1.81ha					
県産材間伐材生産 466m ³					
2. 森林総合保育事業 【農政】				12,000,000	7,575,000
ミニ作業道 L = 375.0m					
間伐特別対策 45.5ha					
目 8. 治山費					
当初予算額	24,100,000	決算額		17,270,200	
補正予算額	0	財源内訳	県	7,690,000	分 5,844,400
流用等	0		債	3,700,000	
現計予算額	24,100,000				
				一	35,800
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額
1. 市町村治山事業 【河川耕】				24,100,000	17,270,200
月ヶ瀬尾山 2か所		工事費	15,331,800		
月ヶ瀬石打 1か所		委託料	1,890,200		
月ヶ瀬桃香野 1か所		事務費	48,200		

目 9. 森林活性化推進基金費

当初予算額	0
補正予算額	27,000,000
流用等	0
現計予算額	27,000,000

決算額		13,975,882		
財源内訳				
			—	13,975,882

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 森林活性化推進基金経費【農政】 当該年度予算で充当しきれなかった森林環境譲与税について、将来的な森林整備や公共施設への木材利用をするため、基金へ積立を行った。	27,000,000	13,975,882

款 7. 商工費 項 1. 商工費

目 1. 商工総務費

当初予算額	86,477,000
補正予算額	28,792,000
流用等	0
現計予算額	115,269,000

決算額		103,260,096		
財源内訳				
			—	103,260,096

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	115,041,000	103,042,039
2. 商工事務経費【産業政】	228,000	218,057

目 2. 商工振興費

当初予算額	599,312,000
補正予算額	25,923,000
流用等	0
現計予算額	625,235,000

決算額		329,720,209		
財源内訳	国	281,436,300	県	823,000
	財	12,556,242		
			—	34,904,667

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 商工振興事務経費【産業政】 商業振興施設の維持管理等、市内商工業の振興に努めた。	6,563,000	6,507,351
2. 中小企業振興対策経費【産業政】 市内の商工業の活性化を推進するため補助金を交付した。	24,886,000	20,758,499

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. コミュニティビジネス支援事業経費 【産業政】 創業支援施設「きらっ都・奈良」が機能強化されるまでの間、創業者のビジネスプランを実践する場として、チャレンジショップ等の企画・運営を行った。	4,825,000	3,423,600
4. プレミアム付商品券発行事業経費 【産業政】 消費税の引上げに伴う家計に与える影響を緩和するとともに、市域における消費を下支えするために、プレミアム付商品券を発行した。	550,923,000	269,624,764
5. 企業誘致推進経費 【産業政】 企業誘致促進のため、工場敷地における緑地面積率等の緩和及び固定資産税の特例に関する条例を制定し規制緩和と優遇制度を導入したほか、本市の魅力伝えるパンフレットを作成した。	720,000	603,375
6. ベンチャーエコシステム推進事業経費 【産業政】 創業支援施設「きらっ都・奈良」の機能強化を図るため、創業支援事業実施事業者を公募型プロポーザルによって選定した。ワンストップでの創業支援体制の構築やイノベーション創出のための企画を実施した。さらに、新たな産業と雇用を生み出す成長志向の経営者を育成する「NARA STAR PROJECT」の新たな運営事業者を公募型プロポーザルによって選定し、育成プログラムを実施した。	27,300,000	26,360,220
7. 移住・就業・起業支援経費 【産業政】 東京圏への一極集中の是正及び地方の担い手不足対策のため、東京23区に5年以上在住、又は東京圏に住み5年以上東京23区に通勤する人が、奈良市に移住し、条件を満たす企業に就職又は起業した場合に、移住にかかる費用に対し、補助金を交付することで、移住促進を図った。	8,000,000	600,000
8. 友好・姉妹都市物産展経費 【産業政】 姉妹都市小浜市・郡山市、友好都市太宰府市・宇佐市・多賀城市による名産品の展示即売と観光PRを行い、各都市への理解を深めた。また、小浜市・郡山市・太宰府市が開催した物産展において、本市の物産・観光紹介事業を実施し、相互の親交に努めた。	2,018,000	1,842,400

目 3. 伝統産業振興費

当初予算額	51,744,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	51,744,000

決算額		51,720,502		
財源内訳	使	305,200		
			—	51,415,302

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 伝統産業振興経費 【産業政】 本市特産の伝統工芸品を広く紹介・宣伝した。また、工芸協会等に対し、事業補助を行った。	52,000	50,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. なら工芸館運営管理経費【産業政】 奈良工芸の振興発展を図るための拠点施設である「なら工芸館」の指定管理者について、（一財）奈良市総合財団を指定管理者とし、奈良の伝統的な工芸品である漆器・一刀彫・赤膚焼等の優れた工芸品を展示するとともに、工芸教室・工芸フェスティバルを開催した。	47,612,000	47,590,502
3. 奈良工芸後継者育成経費【産業政】 奈良伝統工芸の技術・技法の継承のために、後継者育成研修を行った。	4,080,000	4,080,000

目 4. 金融対策費

当初予算額	979,460,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	979,460,000

決算額		824,237,939		
財源内訳	諸	806,445,636		
			一	17,792,303

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 中小企業資金融資経費【産業政】 本市中小企業資金融資制度の充実により借入者の資金調達を容易にするとともに、借入者に係る保証費の一部を補填し、中小企業及び起業家の育成に努めた。	979,460,000	824,237,939

目 5. 消費生活対策費

当初予算額	20,068,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	20,068,000

決算額		17,840,663		
財源内訳	県	10,301,400	使	900,550
	諸	2,058,800		
			一	4,579,913

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 消費生活相談経費【人事・産業政】 市民の消費生活についての苦情相談に対応することにより、市民の消費生活の保護及び指導を図った。	15,604,000	14,983,888
2. 消費者啓発対策経費【産業政】 消費生活に関する的確な情報を提供するとともに、消費者啓発イベントや出前消費生活講座を開催し、啓発に努めた。また、消費生活相談センターを周知し消費者啓発を図るため、パンフレットを配布した。	4,070,000	2,507,872
3. 計量検査事務経費【産業政】 計量法における計量取引の安全と秩序を維持するため、定期検査を実施し、適正計量の確保に努めた。	394,000	348,903

目 6. 商工施設整備事業費

当初予算額	28,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	28,000,000

決算額		28,000,000		
財源内訳	国	14,000,000	県	9,333,000
			一	4,667,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 商工施設整備事業費 【産業政】 創業支援施設「きらっ都・奈良」に①起業家等のコミュニケーションが活性化 する環境、②起業家等に寄与する情報の集積機能、③起業家以外の多様な人々 の交流機能、④運営主体が継続的に収益を上げられる機能を確保できるようハ ード整備を実施した。	28,000,000	28,000,000

款 8. 観光費 項 1. 観光費

目 1. 観光総務費

当初予算額	258,031,000
補正予算額	4,316,000
流用等	0
現計予算額	262,347,000

決算額		243,447,845		
財源内訳				
			一	243,447,845

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	262,178,000	243,310,313
2. 観光事務経費 【観光戦】	169,000	137,532

目 2. 観光振興費

当初予算額	636,991,000
補正予算額	75,317,000
流用等	0
現計予算額	712,308,000

決算額		638,525,883		
財源内訳	国	18,460,893	県	620,000
	使	5,808,640	財	3,845,829
	繰入	4,000,000	諸	2,910,071
			一	602,880,450

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 観光振興事務経費 【月地域・観光戦】</p> <p>(1)観光に来られる方からの請求による観光パンフレット等の発送や、インターネットを通じた国内外への情報発信を行った。</p> <p>(2)地域特性や観光資源を生かすため奈良観光産業推進協議会、国際観光振興機構等に参画し、観光客の誘致に努めた。</p> <p>(3)国連世界観光機関（UNWTO）アジア太平洋センターの運営補助を行った。</p> <p>(4)雑木等の樹木伐採を行い、名勝「月瀬梅林」の良好な景観を保護・育成し、梅文化の発展に寄与した。</p>	20,109,000	17,440,783
<p>2. 観光客受入対策経費 【観光戦】</p> <p>観光宣伝の充実を図るため、観光ウインドーでの観光情報の展示や駅前燈花会を実施し、誘客を図った。</p>	617,000	611,571
<p>3. 外国人観光客誘致促進経費 【観光戦】</p> <p>(1)外国語通訳スタッフを配置し、観光施策の外国語対応の推進や観光施設の支援を行った。</p> <p>(2)宿泊施設における外国語対応をスムーズにするとともに、緊急時のサポート体制を整え、外国人観光客の観光における安全・安心及び満足度の向上を図るため、「外国人観光客宿泊施設向け 24時間多言語コールセンター」事業を実施した。</p>	7,840,000	5,477,361
<p>4. 観光客誘致対策経費 【観光戦】</p> <p>(1)「奈良市高校生観光特派員」を市から委嘱し、各々の関心や意欲、特性に応じて様々な場面でSNSを中心とした情報発信を実施した。</p> <p>(2)「平城京天平祭」を開催したほか、民間団体が開催するイベント等への支援を通じ、市の観光資源の魅力を市内外にPRした。</p>	54,993,000	54,121,496
<p>5. ライトアップ事業経費 【観光戦】</p> <p>昼間とは違った魅力ある景観を演出するため、薬師寺のライトアップ事業と、奈良県及び関係団体とともに歴史的建造物8カ所をライトアップする「ライトアッププロムナード・なら」及び「～しあわせ回廊～なら瑠璃絵」を実施して観光客誘致を図った。</p> <p>(1)「ライトアッププロムナード・なら」</p> <p>7月13日～9月29日</p> <p>19時～22時（9月は18時～22時）</p> <p>実施箇所</p> <p>興福寺（五重塔）・春日大社（一之鳥居）・奈良国立博物館（なら仏像館（本館）・仏教美術資料研究センター）・浮見堂・東大寺（大仏殿・中門・南大門）・平城宮跡（朱雀門・第一次大極殿）・薬師寺・猿沢池</p> <p>(2)「～しあわせ回廊～なら瑠璃絵」</p> <p>2月8日～14日</p> <p>18時～21時</p> <p>実施箇所</p> <p>春日大社・興福寺・東大寺・奈良国立博物館・奈良公園一帯</p>	10,540,000	10,507,962

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>6. 観光団体育成経費 【観光戦】 観光事業の発展や観光振興施策へ寄与する各種事業に補助を行った。 (主な補助金等) 公益社団法人奈良市観光協会補助金 奈良の鹿保護育成事業負担金 (一財) 奈良県ビジターズビューロー負担金</p>	244,473,000	229,264,998
<p>7. 観光案内板等整備経費 【観光戦】 国内外から奈良大和路を訪れる観光客に対して、観光案内板・標識等の整備充実を行い、同時に国際文化観光都市奈良のイメージアップを図った。</p>	1,620,000	1,321,380
<p>8. 奈良町振興事務経費 【奈良町】 (1)奈良町の夜の楽しみとして、「真夏の元興寺寄席」を開催し、観光客誘致に努めた。 (2)ならまち地区ときたまち地区において、観光客に仕事場や収集品、地域の伝統や文化に触れる機会を提供する「まちかど博物館」を実施した。</p>	4,923,000	4,379,060
<p>9. 観光案内所運営管理経費 【観光戦】 観光案内所において、国内外の観光客へ多言語による観光案内を行った。 案内所利用者数 奈良市総合観光案内所 643,010人 近鉄奈良駅観光案内所 205,409人 奈良市観光センター 67,725人 奈良市西ノ京臨時観光案内所 8,204人</p>	103,979,000	91,034,712
<p>10. 柳生の里観光施設運営管理経費 【観光戦】 柳生の里を訪れる観光客のため、旧柳生藩家老屋敷、柳生観光駐車場等の運営管理を行った。 旧柳生藩家老屋敷 入館者数 4,399人 柳生観光駐車場 駐車台数 2,030台</p>	9,767,000	9,762,000
<p>11. 観光便所・待機所管理経費 【月地域・都地域・観光戦】 観光便所及びアイドリング・ストップ実践乗務員休憩所の維持管理を行い、観光客の利便を図った。 休憩所利用者数 春日大社 35,111人 薬師寺 3,343人 唐招提寺 925人</p>	21,119,000	19,976,501
<p>12. 針テラス運営管理経費 【観光戦】 本市の東の玄関口として観光客を受け入れるため、道の駅「針テラス」の維持管理及び建物取得を行い、観光客の利便を図った。また、観光情報など各種情報の提供や、都祁地域の紹介・地元の特産品の販売などを行う「情報館」の管理運営を行った。 (1)針テラス維持管理委託 34,105,889 (2)針テラス南館建物取得 65,280,787 (3)情報館管理運営委託 7,671,000 (4)その他管理経費 2,787,388</p>	146,715,000	109,845,064
<p>13. 月ヶ瀬温泉運営管理経費 【月地域】 月ヶ瀬温泉広告塔の修繕を行った。</p>	1,000,000	877,800

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
14. 月ヶ瀬梅の資料館運営管理経費 【月地域】 月ヶ瀬梅林や月ヶ瀬地域を訪れる観光客等への梅の資料の公開や、観光案内・PR等を図り、月ヶ瀬梅の資料館の運営管理を行った。 入館者数 16,951人	9,300,000	9,300,000
15. 奈良町観光施設運営管理経費 【奈良町】 ならまち格子の家・転害門前観光駐車場・奈良町からくりおもちゃ館・きたまち鍋屋観光案内所・きたまち転害門観光案内所等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。 ならまち格子の家入館者数 77,933人 転害門前観光駐車場駐車台数 6,941台 （その他定期駐車台数 延 18台） 奈良町からくりおもちゃ館入館者数 32,767人 きたまち鍋屋観光案内所来所者数 4,388人 きたまち転害門観光案内所来所者数 6,267人 奈良町にぎわいの家来館者数 89,306人 奈良町南観光案内所来所者数 24,422人 奈良町南観光駐車場駐車台数 16,185台 京終駅観光案内所来所者数 6,177人	65,646,000	65,067,136
16. その他観光施設運営管理経費 【観光戦】 行基広場等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。	2,446,000	2,333,912
17. 観光振興基金経費 【観光戦】 本市の観光振興に供するため、入湯税や預金利子の積立を行った。	7,221,000	7,204,147

目 3. 観光施設整備事業費

当初予算額	3,484,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,484,000

決算額		2,271,959		
財源内訳	債	2,200,000		
			—	71,959

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 観光施設整備事業 【観光戦】 鹿苑整備事業負担金 市・県・春日大社の三者で費用負担し、老朽化した鹿苑の計画的な整備工事を行った。	3,484,000	2,271,959

款 9. 土木費 項 1. 土木管理費

目 1. 土木総務費					
当初予算額	72,577,000	決算額			70,432,512
補正予算額	710,000	財源内訳	使	8,260,205	
流用等	0				
現計予算額	73,287,000				
				一	62,172,307
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 職員の人件費【人事】			64,174,000	62,660,140	
2. 土木事務経費【都地域・住宅・営繕】			9,113,000	7,772,372	
(1)市営住宅明渡事務等を行った。					
(2)住生活の環境保全に向けた庁内連絡体制を確立し、情報共有を行った。					
目 2. 開発指導費					
当初予算額	1,434,000	決算額			1,033,639
補正予算額	0	財源内訳	使	1,031,929	諸 1,710
流用等	0				
現計予算額	1,434,000				
				一	0
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 開発指導事務経費【開発指】			945,000	594,284	
2. 開発許可事務経費【開発指】			268,000	232,804	
都市計画法に定める許可申請の審査業務を行い、周辺市街地と調和する開発となるよう指導した。					
開発許可申請 66件					
3. 建築許可事務経費【開発指】			90,000	83,097	
都市計画法に定める市街化調整区域内における建築申請の審査業務を行い、市街化区域と均衡ある街づくりの形成に努めた。					
建築許可申請 29件					
4. 宅地造成許可事務経費【開発指】			131,000	123,454	
宅地造成等規制法に定める許可申請の審査業務を行い、災害防止のため必要な規制を行うことにより宅地の安全確保に努めた。					
宅地造成許可申請 66件					

目 3. 建築指導費

当初予算額	48,316,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	48,316,000

決算額		29,725,966		
財源内訳	国	12,123,000	県	5,881,000
	使	11,543,536	諸	178,430
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 建築指導事務経費 【建築指】 建築基準法で定められている各許可申請等について、同法の趣旨、目的に反しないかの検討や判断を行うとともに、同法に違反する建築物等の所有者等に対する周知や指導に努めた。</p>	777,000	604,503
<p>2. 建築確認事務経費 【建築指】 市内において建築される建築物を建築基準法上安全かどうかを確認するとともに、既存建築物についても適切な維持管理に努めるよう指導した。 受付件数 建築基準法第6条 1,518件 計画通知 28件</p>	8,000,000	4,488,347
<p>3. 建築動態統計調査経費 【建築指】</p>	110,000	110,000
<p>4. 建設リサイクル事務経費 【建築指】 特定建設資材の分別解体及び再資源化を促進することにより、再生資源の十分な利用及び廃棄物の減量に努めた。 届出件数 803件 通知件数 156件</p>	258,000	125,624
<p>5. 耐震改修促進事業経費 【建築指】 (1)市内に存する木造住宅の地震に対する安全性の向上を図ることを目的として、今後の耐震改修工事の要否を確認するために耐震診断員の派遣を行った。 耐震診断員派遣件数 8件 (2)耐震に関する相談や悪質リフォーム被害の未然防止のため、専門技術者による「安全・安心住まいの相談室」を設置し、相談を実施した。 相談件数 9件 (3)耐震診断の義務付け対象となる不特定多数の者が利用する建築物等のうち、大規模かつ避難所としての機能を有する公益上必要な民間建築物に対し、地震に対する安全性の向上を図ることを目的とし、耐震改修工事の補助を実施した。 耐震改修工事補助件数 1件 (4)地震によるブロック塀等の倒壊等による被害を防ぐため、不特定多数の者が利用する道路に面する倒壊等の危険性があるブロック塀等の撤去を実施する所有者に対し撤去に要する費用の補助を実施した。 ブロック塀等撤去費補助件数 7件</p>	38,370,000	24,397,492

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 建築物土砂災害対策改修促進事業経費 【建築指】 土砂災害特別警戒区域内の既存建築物の安全性を確保するため、土砂災害対策改修工事を実施する所有者に対し工事に要する費用の補助を実施したが、募集に対し応募がなかった。	759,000	0
7. 融資住宅審査受託経費 【建築指】 災害時に市民が住宅融資を受けるに当たり、住宅金融支援機構から受託し建築物の審査を行うが、災害が発生しなかった。	42,000	0

款 9. 土木費 項 2. 道路橋梁費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 道路橋梁総務費																															
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>609,296,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>△ 3,314,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>(21,272,000) 627,254,000</td> </tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top; margin-left: 20px;"> <tr> <td>決算額</td> <td colspan="3" style="text-align: right;">(21,271,244) 564,105,241</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>(11,699,184) 18,172,384</td> <td>分</td> <td>19,608</td> </tr> <tr> <td>使</td> <td>164,341,470</td> <td>財</td> <td>759</td> </tr> <tr> <td>繰越</td> <td>(9,573,000) 9,573,000</td> <td>諸</td> <td>1,012,671</td> </tr> <tr> <td>債</td> <td>20,600,000</td> <td>一</td> <td>(△ 940) 350,385,349</td> </tr> </table>	当初予算額	609,296,000	補正予算額	△ 3,314,000	流用等	0	現計予算額	(21,272,000) 627,254,000	決算額	(21,271,244) 564,105,241			財源内訳	国	(11,699,184) 18,172,384	分	19,608	使	164,341,470	財	759	繰越	(9,573,000) 9,573,000	諸	1,012,671	債	20,600,000	一	(△ 940) 350,385,349		
当初予算額	609,296,000																														
補正予算額	△ 3,314,000																														
流用等	0																														
現計予算額	(21,272,000) 627,254,000																														
決算額	(21,271,244) 564,105,241																														
財源内訳	国	(11,699,184) 18,172,384	分	19,608																											
	使	164,341,470	財	759																											
	繰越	(9,573,000) 9,573,000	諸	1,012,671																											
	債	20,600,000	一	(△ 940) 350,385,349																											
1. 職員の人件費 【人事】	255,873,000	250,464,981																													
2. 道路橋梁事務経費 【道維持・道建設】	252,000	251,500																													
3. 道路管理経費 【土管理・道建設】 (繰越分) 橋梁定期点検業務を行った。 橋梁 メガネ橋（学園南一丁目地内他）外 1橋 (現年度分) (1)道路台帳の補正等道路管理業務に万全を期した。 (2)橋梁等定期点検業務を行った。 橋梁 泉橋（中山町西二丁目地内他）外 85橋 門型標識 中部第329号線 横断歩道橋 緑ヶ丘横断歩道橋（青山三丁目地内他）外 9橋	(21,272,000) 137,029,000	(21,271,244) 91,669,154																													
4. 街路灯管理経費 【道維持】 134灯の街路灯を新設し、開発等に伴う街路灯108灯の移管を受けた。また、LED化事業で既設の街路灯123灯のLED化を実施した。	211,095,000	199,698,807																													
5. 月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費 【土管理】	238,000	759																													
6. 街区基準点管理経費 【土管理】 街区基準点の管理を行うとともに、利用者の閲覧及び検索業務を実施した。	1,495,000	748,796																													
		(翌年度繰越額) 23,039,000																													

目 2. 道路橋梁維持費

当初予算額	901,839,000
補正予算額	1,485,000
流用等	0
現計予算額	903,324,000

決算額		890,727,650		
財源内訳	債	570,000,000		
			—	320,727,650

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	17,524,000	17,288,909
2. 道路橋梁維持補修経費【月地域・都地域・道維持】	876,999,000	865,868,473
(1)道路橋梁等の修理等の工事を実施した。		
舗装道補修工事		
富雄元町一丁目地内	外	157カ所
道路修繕工事		
百楽園一丁目地内	外	154カ所
橋梁修繕工事		
大宮町六丁目	外	6カ所
交通安全施設修繕工事		
神功一丁目地内	外	19カ所
舗装道大規模改修工事		
学園大和町五丁目地内	外	4カ所
道路大規模改修工事		
学園北二丁目地内	外	5カ所
舗装道幹線道路補修工事		
百楽園一丁目地内	外	6カ所
(2)私道舗装の新設及び補修に対し助成を行った。		
瓦堂町	外	4件
(3)道路損傷通報システムの開発を行った。		
3. 土木管理センター管理経費【道維持】	8,001,000	7,570,268
4. 原因者負担工事経費【道維持】	800,000	0
対象となる工事が発生しなかった。		

目 3. 道路橋梁新設改良費

当初予算額	1,716,966,000
補正予算額	3,431,000
流用等	0
現計予算額	(579,361,000) 2,299,758,000

決算額		(518,083,920) 1,095,274,745		
財源内訳	国	(172,037,004) 259,782,663	繰越	(6,026,000) 6,026,000
	債	(332,600,000) 677,900,000		
			—	(7,420,916) 151,566,082

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	141,197,000	140,715,279
2. 道路橋梁新設改良事業 【道維持・道建設】		
（繰越分）	(469,409,000)	(462,213,126)
朱雀三丁目地内 外 13カ所	工事費 287,972,300	
L = 830.7m	委託料 115,606,844	
用地取得 948.17㎡	用地費 46,284,782	
	補償費 12,349,200	
（現年度分）	1,127,134,000	330,931,930
五条一丁目地内他 外 27カ所	工事費 242,334,200	
L = 2,177.2m	委託料 35,771,160	
用地取得 837.99㎡	用地費 30,670,434	
	補償費 20,280,819	
	事務費 1,875,317	
3. 舗装新設事業 【道建設】		
（繰越分）	(4,171,000)	(3,715,200)
法華寺町地内 L = 233.6m	工事費 3,715,200	
（現年度分）	10,000,000	9,139,900
今市町地内 外 2カ所	工事費 9,139,900	
L = 596.2m		
4. 交通安全施設整備事業 【都地域・道維持・道建設】		
（繰越分）	(70,193,000)	(19,560,194)
芝辻町四丁目地内 外 2カ所	委託料 19,560,194	
（現年度分）	207,226,000	74,229,651
(1)防護柵設置	工事費 73,602,540	
古市町地内 外 9カ所	委託料 495,000	
L = 335.8m	事務費 132,111	
(2)区画線		
藤原町地内 外 8カ所		
L = 1,684.9m		
(3)歩道整備		
学園大和町四丁目地内 外 2カ所		
L = 1,780m		
(4)交通信号機移設		
針町地内		
(5)啓発標識等設置		
八条三丁目地内 外 3カ所		
(6)道路反射鏡整備		
右京一丁目地内 外 145カ所		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5. 通学路整備事業【道建設】 (繰越分) 西登美ヶ丘七丁目地内 外 5カ所 L = 353.5m 工事費 21,751,000 委託料 3,576,960	(25,328,000)	(25,327,960)
(現年度分) 針町地内 外 4カ所 L = 1,383.4m 工事費 11,839,700 用地費 7,811,945 委託料 2,056,200 事務費 466,220	50,000,000	22,174,065
6. 未就学児安全対策整備事業【道建設】 国交付金の配分が3月末だったため。	18,840,000	0
7. 電線類美化事業【道建設】 (繰越分) 歩道安心安全整備工事 林小路町地内 外（六条奈良阪線） L = 250m 工事費 7,267,440	(10,260,000)	(7,267,440)
(現年度分) 国交付金の配分が無かったため。	166,000,000	0
		(翌年度繰越額) 513,016,000

款 9. 土木費 項 3. 河川費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	39,110,000	32,663,056
2. 河川事務経費【河川耕】 河川関係団体との連絡調整等を行った。	709,000	647,837

目 1. 河川総務費		決算額			
当初予算額	44,579,000	33,310,893			
補正予算額	△ 4,760,000				
流用等	0				
現計予算額	39,819,000				
		財源内訳		—	33,310,893

目 2. 河川堤防維持費

当初予算額	107,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	107,000,000

決算額		99,485,941		
財源内訳				
			—	99,485,941

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 河川維持補修経費 【月地域・都地域・河川耕】 奈良町鹿川支流 外 107カ所	107,000,000	99,485,941

目 3. 河川堤防改修費

当初予算額	610,285,000
補正予算額	△6,737,000
流用等	0
現計予算額	(14,860,000) 618,408,000

決算額		(12,354,764) 306,946,469		
財源内訳	繰越	(160,000) 160,000	債	(12,200,000) 278,700,000
			—	(△5,236) 28,086,469

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	35,548,000	30,802,515
2. 特定保水池整備事業	3,000,000	0
3. 普通河川改修事業 【河川耕】 (繰越分) 米谷町塚穴川 奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金	(10,568,000)	(9,576,960)
(現年度分) 此瀬町此瀬川 外 12カ所 奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金	63,000,000	49,158,205
4. 浸水対策事業 【河川耕】 (繰越分) J R桜井線京終駅・帯解駅間2k325m付近排水路整備工事委託	(4,292,000)	(2,777,804)
(現年度分) 東九条町他前川支流 外 8カ所 L = 144.7m	502,000,000	214,630,985
		(翌年度繰越額) 279,851,000

款 9. 土木費 項 4. 都市計画費

目 1. 都市計画総務費

当初予算額	426,624,000
補正予算額	26,567,000
流用等	3,790,000
現計予算額	(3,000,000) 459,981,000

決算額		(2,808,000) 421,697,829		
財源内訳	国	5,947,420	県	6,439,000
	使	7,925,300	財	2,712,528
	繰越	(3,000,000) 3,000,000	諸	26,100,630
			一	(△192,000) 369,572,951

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	376,651,000	370,192,392
2. 都市計画事務経費 【福政策・都市計・都市政・JR周・道建設】 (繰越分) 「奈良公園周辺地区」において、まちづくり構想に係る図案の作成などの業務委託を行った。	(3,000,000)	(2,808,000)
(現年度分) (1)都市再生特別措置法に基づく「奈良市立地適正化計画」の策定にむけた業務委託を行った。 (2)交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策の推進を図るための業務委託を行った。 (3)八条・大安寺周辺地区においてまちづくりを進めていくため、「八条・大安寺周辺地区まちづくり懇話会」、「A I タウン特別検討会」を新たに設置し、県と市が連携を図りながら、八条・大安寺周辺地区まちづくり基本計画の策定にむけた検討を進めた。 (4)県市連携でのまちづくりを進めていくため、都市計画全般の推進に努めた。 (5)損害賠償等の訴訟が提起されたため、応訴代理の業務委託を行った。	74,428,000	44,690,564
3. 西大寺駅前広場管理経費 【西大周】 西大寺駅北地区駅前広場・仮設トイレの維持管理を行った。	3,272,000	3,246,289
4. 奈良国際文化観光都市建設審議会経費 【都市計】 奈良国際文化観光都市建設審議会を開催し、都市計画決定等について調査審議を行い、行政運営に資した。	1,201,000	200,400
5. 国土利用計画法事務経費 【都市計】 国土利用計画法の事務を実施し、地価の安定と土地の計画的な利用に資した。	235,000	234,867
6. 奈良市バリアフリー推進事業経費 【福政策】 奈良市バリアフリー特定事業計画の進捗状況を調査した。また、バリアフリー教室の実施、折りたたみ式スロープの購入補助として移動等円滑化推進補助金を交付した。	1,194,000	325,317
		(翌年度繰越額) 6,675,000

目 2. 景観まちづくり総務費

当初予算額	3,722,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,722,000

決算額		1,666,910		
財源内訳				
			—	1,666,910

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 景観まちづくり事務経費【都市計】

景観行政を効率的、総合的にするため審議会等を組織し、国際文化観光都市にふさわしい魅力あるまちづくりの推進を図った。

3,722,000

1,666,910

目 3. 景観まちづくり推進費

当初予算額	64,522,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	64,522,000

決算額		49,958,084		
財源内訳	国	17,930,000	使	205,500
	繰入	8,796,066		
			—	23,026,518

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 屋外広告物事務経費【都市計】

奈良市屋外広告物条例に基づき、市内の地域性、設置する物件の適性に合わせ、大きさ・高さ・色彩等を制限し、広告物と建物・道路・緑地などの都市の景観や周辺環境に適する美しい広告景観を目指した。

610,000

204,942

2. 景観歴史まちづくり経費【都市計】

市民団体等と市の共催により奈良らしい景観を後世に伝えるため、シンポジウムを開催し、市民の景観意識の高揚を図った。また、「奈良市景観計画」及び「奈良市屋外広告物条例」の改正に向けて、基準案及びガイドライン作成のための業務委託を行った。

7,128,000

6,088,940

3. 古都・風致保全事務経費【都市計】

古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法及び奈良市風致地区条例に基づく許可業務等の推進に努めた。

497,000

408,980

4. 都市景観形成地区保存整備事業経費【奈良町】

対象となる補助金申請がなかった。

5,000,000

0

5. 歴史的風致形成建造物保存整備事業経費【奈良町】

「奈良市歴史的風致維持向上計画」における重点区域内の歴史的風致形成建造物の外観の修理に対し、9件の補助を行った。

43,551,000

38,967,950

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6. 新奈良町にぎわい構想推進経費【奈良町・都市計】 奈良町（きたまち・ならまち・京終エリア）のにぎわいとまちづくり活動の促進を図るため、地域の地蔵盆を調査し、紹介する冊子を作成した。また、奈良町の観光環境を向上するため、京終に観光案内板等を設置した。	4,576,000	4,132,198
7. 町家活用住宅支援補助経費【奈良町】 町家の総合相談窓口を設置し相談を受けることで、多岐にわたる町家の相談に対応し、優良物件の利活用を推進した。また、町家バンクを運営し、ホームページ上で町家の所有者と利用希望者をマッチングさせ、改修等費用の一部を補助し、町家の流通を図った。	3,160,000	155,074

目 4. 街路事業費

当初予算額	4,118,260,000
補正予算額	21,658,000
流用等	0
現計予算額	(203,619,000) 4,343,537,000

決算額		(179,064,849) 936,077,685	
財源内訳	国	(52,821,440) 318,849,194	繰越 (4,999,000) 4,999,000
	債	(120,500,000) 578,000,000	
			(744,409) 34,229,491

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	53,018,000	51,455,539
2. 街路事業【道建設・文化財】 (繰越分)	(182,466,000)	(157,912,049)
六条奈良阪線 L = 48.8m 奥柳登美ヶ丘線・JR新駅西口駅前広場		
(現年度分)	1,329,900,000	354,236,812
大和中央道（敷島工区） L = 99m 用地取得 351.51㎡ 発掘調査 A = 1,493.5㎡		
六条奈良阪線 L = 145.9m 奥柳登美ヶ丘線 JR新駅西口駅前広場 用地取得 2,231.97㎡		
委託料 85,955,145 工事費 35,540,720 補償費 30,886,900 用地費 5,529,284		
工事費 183,424,700 用地費 120,764,394 発掘調査費 40,149,614 委託料 5,572,440 事務費 4,325,664		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 西大寺駅北口駅前広場整備事業【西大周】 (繰越分) 建物等補償調査等業務委託 委託料 21,152,800	(21,153,000)	(21,152,800)
(現年度分) 橋上駅舎工事補償 委託料 266,323,670 自由通路整備工事委託 補償費 83,742,418 用地測量等業務委託 外 事務費 1,254,397	2,757,000,000	351,320,485
		(翌年度繰越額) 2,751,774,000

目 5. JR奈良駅付近連続立体交差事業費

当初予算額	79,078,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(109,975,000) 189,053,000

決算額		(105,591,600) 108,462,875	
財源内訳	繰越	(75,000) 75,000	債 (105,500,000) 108,300,000
			— (16,600) 87,875

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. JR関西本線高架化事業【都市計】 JR関西本線高架化及び新駅設置に対して、奈良県に負担金を支出した。 (繰越分) 事業主体である奈良県が繰り越した事業費（事業用地取得等）の負担金（市負担分）を支出した。 (現年度分) JR関西本線高架化及び新駅設置に対して、奈良県に事業費相当分（事業用地取得等）の負担金を支出した。	(109,975,000) 79,078,000	(105,591,600) 2,871,275

目 6. 都市下水路維持費

当初予算額	700,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	700,000

決算額		7,410	
財源内訳			
			— 7,410

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 都市下水路維持補修経費【河川耕】 関係機関等との調整に不測の日数を要したため、浚渫等は実施しなかった。	700,000	7,410

目 7. 都市下水路布設事業費

当初予算額	2,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	2,000,000

決算額		1,232,000		
財源内訳	債	1,200,000		
			—	32,000

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 都市下水路整備事業【河川耕】
西大寺小坊町西大寺都市下水路 L=10m

2,000,000

1,232,000

目 8. 緑化整備費

当初予算額	156,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	156,000,000

決算額		155,962,510		
財源内訳				
			—	155,962,510

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 街路樹管理経費【道維持】
街路等の緑化を総合的に推進し、緑のまちづくりに寄与した。
2. 樹木維持補修経費【道維持】
街路樹等の立ち枯れを補植し、緑豊かな町並みの維持に努めた。

155,000,000

154,992,310

1,000,000

970,200

目 9. 公園管理費

当初予算額	260,400,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	260,400,000

決算額		255,200,359		
財源内訳	使	2,569,410	諸	974,541
	債	2,400,000		
			—	249,256,408

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 公園管理経費【スポ振・月地域・公園緑】
(1)都市公園緑地外570カ所を年間清掃し、公園管理の維持向上を図り心豊かなまちづくりに努めた。
(2)月ヶ瀬梅林公園の管理を行った。
(3)鴻ノ池運動公園の樹木を伐採し、公園管理の維持向上を図った。
2. 公園維持補修経費【公園緑】
安全で快適な公園を提供するため、遊具等の補修及び工事を実施し、公園施設の整備充実を図った。

230,400,000

225,342,776

30,000,000

29,857,583

目 10. 公園事業費

当初予算額	166,123,000
補正予算額	3,730,000
流用等	0
現計予算額	(53,072,000) 222,925,000

決算額		(51,436,340) 157,794,460	
財源内訳	国	(4,753,180) 22,753,180	繰越 (219,000) 219,000
	債	(46,500,000) 94,000,000	
			— (△ 35,840) 40,822,280

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	33,353,000	32,321,927
2. 公園施設長寿命化対策整備補助事業 【公園緑】 (繰越分)	(9,633,000)	(9,632,040)
公園施設長寿命化に伴う整備工事 (現年度分)		
工事費	9,632,040	
公園施設長寿命化に伴う整備工事 (現年度分)		
工事費	36,688,000	36,687,200
工事費	36,687,200	
3. 運動公園整備単独事業 【スポ振】 (繰越分)	(25,992,000)	(25,991,800)
鴻ノ池運動公園再整備工事（鴻ノ池周辺園路） (現年度分)		
工事費	25,991,800	
鴻ノ池運動公園再整備工事（鴻ノ池周辺園路） (現年度分)		
工事費	10,719,000	4,661,600
委託料	1,943,500	
4. 公園整備単独事業 【公園緑】 (繰越分)	(17,447,000)	(15,812,500)
街区公園等整備工事 (現年度分)		
工事費	15,812,500	
街区公園等整備工事 (現年度分)		
工事費	31,056,300	
委託料	1,493,620	
事務費	137,473	
	89,093,000	32,687,393
		(翌年度繰越額) 60,590,000

目 11. 駐車場管理費

当初予算額	46,571,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	46,571,000

決算額		34,566,459	
財源内訳	諸	34,566,459	
			— 0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. JR奈良駅駐車場管理経費 【土管理】 JR奈良駅第1・第2駐車場の管理運営に万全を期した。 利用台数 104,682台	46,571,000	34,566,459

目 12. 町並み保存整備事業基金費

当初予算額	44,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	44,000

決算額		886		
財源内訳	財	886		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 町並み保存整備事業基金経費 【都市計】

町並み保存整備事業を推進し、奈良にふさわしい伝統的景観を造りだすための基金に積立を行った。

44,000

886

目 13. 土地区画整理事業会計繰出金

当初予算額	381,277,000
補正予算額	170,300,000
流用等	0
現計予算額	551,577,000

決算額		431,309,656		
財源内訳				
			—	431,309,656

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 土地区画整理事業特別会計繰出経費 【財政】

551,577,000

431,309,656

目 14. 市街地再開発事業会計繰出金

当初予算額	161,800,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	161,800,000

決算額		161,752,374		
財源内訳				
			—	161,752,374

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 市街地再開発事業特別会計繰出経費 【財政】

161,800,000

161,752,374

目 15. 公共用地取得事業会計繰出金

当初予算額	1,935,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,935,000

決算額		1,934,641		
財源内訳				
			—	1,934,641

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 公共用地取得事業特別会計繰出経費【財政】	1,935,000	1,934,641

款 9. 土木費 項 5. 下水道費

目 1. 下水道整備費		決算額			
当初予算額	1,623,611,000	1,619,824,276			
補正予算額	0	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	1,623,611,000				
				—	1,619,824,276
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額		
1. 下水道事業会計繰出経費【財政】		1,623,611,000	1,619,824,276		

款 9. 土木費 項 6. 住宅費

目 1. 住宅管理費		決算額			
当初予算額	402,457,000	368,875,720			
補正予算額	△975,000	財源内訳	国	使	318,754,641
流用等	0		諸		
現計予算額	401,482,000				
				—	0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額		
1. 職員の人件費【人事】		142,477,000	136,499,958		
2. 住宅管理経費【住宅】 市営住宅の適正な維持管理を行った。		127,833,000	117,775,189		
3. 住宅維持補修経費【住宅】 市営住宅を良好に維持するため、補修を行った。		98,000,000	95,701,536		
4. 駐車場維持補修経費【住宅】 市営住宅の駐車場を良好に維持するため、補修を行った。		2,850,000	2,762,434		
5. 住宅施策経費【住宅】 (1)管理不全な状態の空き家の所有者又は管理者に対し、空き家の適正管理を促した。また、特定空家等と判断した物件について、所有者自らが除却する場合に費用の一部を補助した。 (2)空き家の利活用推進事業として、空き家総合窓口の設置、空き家バンク運営を行った。		30,322,000	16,136,603		

目 2. 公営住宅整備事業費

当初予算額	74,248,000
補正予算額	625,000
流用等	0
現計予算額	74,873,000

決算額		63,194,524		
財源内訳	国	1,071,000		
			—	62,123,524

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	15,673,000	14,161,571
2. 公営住宅整備事業【住宅】 住宅施設を計画的に整備し、市有財産の機能維持に努めた。 (1)耐震課題住棟に係る住み替え支援 工事費 45,335,040 (2)市営住宅建替事業に代わる住み替え支援 補償費 3,600,000 (3)子育て世帯向け等空家改修 事務費 97,913 (4)多子世帯向け市営住宅の整備改修工事 (5)ブロック塀撤去	59,200,000	49,032,953

款 10. 消防費 項 1. 消防費

目 1. 常備消防費

当初予算額	3,536,088,000
補正予算額	74,656,000
流用等	1,069,000
現計予算額	3,611,813,000

決算額		3,564,017,609		
財源内訳	国	1,731,371	分	20,815,768
	使	3,294,650	諸	35,747,518
			—	3,502,428,302

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【消総務】	3,285,419,000	3,252,243,068
2. 常備消防事務経費【消総務・消防・消予防・消救急・消指令】 複雑多様化する社会情勢により変化する消防事象に対応するため、消防関係機関との連携を強化し、情報の収集に努め消防行政への反映を図るとともに、合理的な消防業務の推進に努めた。 また、G20大阪サミット開催に伴い、テロ及びNBC災害対応資器材の整備を行い消防救急体制の充実強化を図った。	43,012,000	36,748,062
3. 教育訓練経費【消総務・消防】 職員の資質向上と教育の徹底並びに高度な知識及び技術の向上に努めた。	14,013,000	12,951,499
4. 消防職員貸与被服経費【消総務】 消防吏員服制規則に則った消防被服等を給貸与し、職員の規律の保持に努めるとともに消防活動に万全を期した。	25,981,000	25,903,927

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5. 消防庁舎管理経費 【消総務】 公務の適正かつ円滑な執行を図るため、良好な職場環境の維持及び改善等庁舎の管理に努めた。	43,649,000	42,279,294
6. 防災センター運営管理経費 【消総務】 防災コミュニティ活動の育成指導などを積極的に図るため、防災PR活動及び防災教育の実施並びに奈良市防災センターの管理を行い、施設の効率的運営及び市民の防災意識の高揚に努めた。	32,465,000	29,533,411
7. 消防機器管理経費 【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象に対応するため、消防車両をはじめ各種資機材等の整備を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	27,818,000	26,998,319
8. 消防活動経費 【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象に対応するため、消防各種資機材等の充実強化を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	33,658,000	33,186,153
9. 防火啓発推進経費 【消予防】 種々防火運動を積極的に実施し、火災予防啓発を行うなどソフト面の充実を図るとともに、女性防災クラブの育成・指導により地域防災の確立に努めた。	7,586,000	7,162,762
10. 通信機器管理経費 【消指令】 消防通信指令総合システム等の維持補修により円滑な運営を図るとともに、消防支援情報の整備など消防通信体制の維持・強化に努めた。	97,863,000	96,737,610
11. 応急手当普及啓発活動経費 【消救急】 急病や交通事故等をはじめとする各種救急事故により心機能停止や呼吸困難に陥った傷病者に対し、救急隊員が到着するまでの救命処置空白時間を解消するため、人命を救うことを目的とした応急手当を広く市民に普及啓発した。	349,000	273,504

目 2. 非常備消防費

当初予算額	145,743,000
補正予算額	4,200,000
流用等	2,817,000
現計予算額	152,760,000

決算額		148,234,383		
財源内訳	国	2,337,032	諸	20,380,292
			一	125,517,059

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 消防団運営経費 【消総務】 消防団の運営の円滑化と団員の訓練等研修に努めるとともに、消防団活動に万全を期した。また、学生消防分団発足に向け、奈良市管内の大学と連携し、組織的な学生の消防団への加入促進に係る取組を行った。	136,682,000	133,665,606
2. 消防団員貸与被服経費 【消総務】 消防団員服制規則に則った消防被服を貸与し、消防団員の規律の保持に努めるとともに消防団活動に万全を期した。	2,920,000	2,094,380

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 消防操法大会経費【消総務】 全国女性消防操法大会への出場に伴う特別訓練等を実施し、消防団員の消防操法技術の向上と士気の高揚を図るとともに、火災時における迅速的確な消防活動技術の習得に努めた。	4,567,000	4,361,629
4. 消防団消防機器管理経費【消総務・消防】 消防団における機械器具の整備充実を図り、消防団活動に万全を期した。	8,591,000	8,112,768

目 3. 水防費

当初予算額	96,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	96,000

決算額		95,892		
財源内訳				
			—	95,892

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 水防資器材整備経費【消防】 水害発生に備え資器材の備蓄及び整備に努め、水害発生に応急的な処置を図った。	96,000	95,892

目 4. 消防施設維持費

当初予算額	4,772,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,772,000

決算額		4,659,464		
財源内訳				
			—	4,659,464

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 消防施設維持補修経費【消防】 災害発生に備え消防施設の整備補修を要するもののうち、緊急を要するポンプ格納庫及び防火水槽等16カ所を補修し、消防活動に万全を期した。	4,772,000	4,659,464

目 5. 消防施設費

当初予算額	88,773,000
補正予算額	3,739,000
流用等	0
現計予算額	92,512,000

決算額		84,195,922		
財源内訳	国	11,653,000	債	62,400,000
			—	10,142,922

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	11,812,000	9,702,682
2. 消防施設整備事業【消総務】 災害対応型危険物自家給油取扱所施設整備に係る実施設計委託	7,700,000	1,550,000
3. 消防車両整備事業【消防】 高規格救急自動車 1台 災害対応特殊救急自動車 1台	48,000,000	47,960,000
4. 小型動力ポンプ整備事業【消防】 小型動力ポンプB-2級 10台	16,000,000	15,984,000
5. 消火栓整備事業【消防】 新設消火栓整備 2基 既設消火栓整備 8基	9,000,000	8,999,240
		(翌年度繰越額) 4,450,000

款 11. 教育費 項 1. 教育総務費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																									
目 1. 教育委員会費																											
	<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,459,198,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>△15,399,000</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>1,443,799,000</td> </tr> </table>	当初予算額	1,459,198,000	補正予算額	△15,399,000	流用等	0	現計予算額	1,443,799,000	<table border="1"> <tr> <td>決算額</td> <td colspan="3">1,407,186,725</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>諸</td> <td>1,841,372</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>—</td> <td>1,405,345,353</td> </tr> </table>	決算額	1,407,186,725			財源内訳	諸	1,841,372									—	1,405,345,353
当初予算額	1,459,198,000																										
補正予算額	△15,399,000																										
流用等	0																										
現計予算額	1,443,799,000																										
決算額	1,407,186,725																										
財源内訳	諸	1,841,372																									
		—	1,405,345,353																								
1. 委員の報酬及び職員の人件費【教政策・教職員】	1,244,187,000	1,224,584,862																									
2. 教育委員会事務経費【教政策・教総務・教職員・地域教】 委員会の開催や各種団体参加、教育委員会事務局運営を行った。 また、学校施設環境改善交付金を返還した。	9,430,000	8,832,071																									
3. 教育委員会職員貸与被服経費【教職員・保健給】 学校の用務・調理職員に被服を貸与した。	2,058,000	1,934,065																									
4. 教育委員会臨時職員等経費【保育総・教職員・保健給】 非常勤嘱託・臨時職員を雇用した。	164,224,000	148,988,727																									
5. 私学振興経費【保育幼】 私立幼稚園の運営補助等を行った。	23,900,000	22,847,000																									

目 2. 教育振興費

当初予算額	942,762,000
補正予算額	1,165,411,000
流用等	0
現計予算額	(20,020,000) 2,128,193,000

決算額		(19,656,000) 865,422,942		
財源内訳	国	22,306,291	県	7,922,776
	使	32,800	財	65,786
	寄	1,620,000	繰入	1,549,595
	繰越	(20,020,000) 20,020,000	諸	3,210,191
			一	(△364,000) 808,695,503

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 学事振興事務経費 【教総務・教職員】	4,676,000	4,054,376
2. 教育企画事務経費 【教政策・地域教】 「トビタテ！留学JAPAN」事業の派遣留学生の支援を行った。	7,250,000	4,249,113
3. 補充講師経費 【保育総・教職員】 補充講師（幼稚園） 2人 複式対応（田原小・柳生小・興東小・月ヶ瀬小） 5人 春日中夜間学級日本語指導 1人 生徒指導等対応ほか非常勤講師 29人	47,248,000	35,923,787
4. 少人数学級実施経費 【保育総・教職員】 小学校講師 23人 幼稚園講師 11人	207,500,000	163,492,161
5. 児童・生徒支援教員経費 【保育総・教職員・学教育】 (1)特別支援教育支援員 通常の学級に在籍し個別に支援を要する児童生徒への対応を行うため特別支援教育支援員を配置しているが、小中学校における支援員の配置時間を増やし、支援体制の強化を図った。 小学校 103人 中学校 37人 幼稚園 26人 (2)日本語指導支援 日本語指導を必要とする児童・生徒に対し、学校生活や学習に必要な日本語を習得させるために支援員を派遣し、児童・生徒の実態に応じた日本語指導や学習支援を行った。 また、支援の在り方に関して有識者を交えた懇話会、支援員や教員に対する研修を行った。 対象児童・生徒 22人 支援員 16人	88,205,000	80,018,669
6. 教員資質向上経費 【教職員】 学校経営・学校運営のため職員を学校に派遣し、指導助言を行った。また、学校現場におけるトラブルに対して適切な対処ができるよう、学校長が弁護士に相談できる体制を整えた。	8,185,000	6,929,970

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7. 遠距離通学児童生徒通学対策経費 【教総務】	76,393,000	73,573,500
(1)通学バス運行委託等 72,387,449		
(2)遠距離通学児童生徒通学費助成 1,186,051		
8. 通学区域検討委員会経費 【教政策】	212,000	0
調査審議及び答申を要する案件がなかった。		
9. 学校規模適正化推進経費 【教政策】	434,000	271,532
平城西中学校区の学校規模適正化について、「平城西中学校区新小中一貫教育学校開校準備委員会」において、協議を行った。		
10. 教育委員会施策評価等策定経費 【教政策】	66,000	62,269
外部評価者と教育委員等による施策評価懇談会を開催し、教育委員会施策評価報告書を作成した。		
11. 交通安全教育推進経費 【教総務】	190,000	188,034
各学校における通学路の点検を随時実施し、危険箇所の安全対策を道路管理者が行った。		
12. 人権教育研究経費 【学教育】	921,000	718,003
教職員の人権問題に対する理解、認識をより深めるための研修会や講座を開催し、教職員の資質・能力の向上を図った。また、市立学校・園における人権教育を推進するとともに、その内容の充実に努めた。		
13. 教育指導推進経費 【学教育・生徒指・教支相】	32,776,000	31,912,757
教育の充実に努めるとともに、学習指導の充実強化を図った。		
(1)教育指導の推進 3,924,502		
(2)教育協議会、教頭会及び各種研究大会開催等 2,587,450		
(3)日本学書展負担金 329,000		
(4)児童の学力向上 24,785,029		
個に応じた学力向上を図ることができるように、学習システム「学びなら」の活用・充実を進めた。		
(5)道徳教育の推進 286,776		
新しい学習指導要領の趣旨を踏まえた「考え議論する道徳」へと質的転換を図るために、授業の進め方や発問などの研修、研究を行い、道徳教育を推進した。また、その成果について市内の学校で研修を行った。		
14. 学校教育活動支援経費 【保育総・教職員・学教育】	16,915,000	15,432,413
(1)市立学校・園のニーズに基づき、教員志望の大学生等を派遣し、教育活動の円滑な実施を図った。		
(2)専門的な指導が可能な部活動指導員を中学校・高等学校に派遣した。		
15. 人権教育推進経費 【学教育】	162,000	109,870
人権尊重の精神を育む人権教育を深化充実し、積極的にその推進を図った。		
(1)人権教育の推進 74,690		
(2)人権教育を推進するための各種研究大会参加 7,180		
(3)人権を基軸とする教育行政推進 28,000		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>16. 教職員教科等研修経費 【教支相】 教員の大量退職に伴い教育技術が十分に伝えられなくなっている現状を踏まえ、「教員個別訪問研修」として、教員の資質向上を図ることができるよう若手教員に対し、指導主事等が個別にカスタマイズされた訪問研修及び校内体制の充実に向けた支援を行った。</p>	22,686,000	22,604,960
<p>17. 教育支援委員会経費 【教支相】 入級判別及び診断等を行った。</p>	249,000	201,299
<p>18. 特別支援教育推進経費 【教支相】 特別支援教育研修及び教育実践推進を行った。また、特別支援学級及び通級指導教室において、個別の障害や発達状態に応じた教育の充実のために必要な環境整備を行った。</p>	10,949,000	10,086,547
<p>19. 生徒指導推進経費 【教職員・生徒指】 (1)奈良市のいじめ問題に関する施策に対する助言や示唆を行い、市のいじめ問題の取組について意見交換するために「奈良市いじめ防止連絡協議会」を開催した。また、奈良市内で発生したいじめ事象に関し、その対応や再発防止に向けた具体的な協議をするために「奈良市いじめ対策検討委員会」を開催した。 (2)学校支援プロジェクト事業として、学校支援コーディネーターを活用した学校訪問や専門家を交えたプロジェクト会議を実施した。また、命きらめきプロジェクト事業として、教員の生徒指導力向上を目指し、研修会を開催した。 (3)SNS相談報告アプリ「STOPIt」や24時間電話相談「ストップいじめならダイヤル」を実施した。 (4)いじめ問題や生徒指導上の課題の多い学校を拠点として、市内11中学校区28校にいじめ対応支援員を8名配置した。</p>	56,653,000	55,435,417
<p>20. 学校教育検討推進経費 【保育総・学教育・教支相】 (1)幼児教育の推進体制構築 1,151,433 (2)中学校夜間学級調査研究 362,096 (3)その他調査研究 136,906</p>	2,203,000	1,650,435
<p>21. 教育センター運営管理経費 【教支相】 教職員の資質向上を図る研修の場であるとともに、子どもたちの豊かな学びの場としての機能を果たすことができるよう、教育センターの運営管理を行った。</p>	2,883,000	2,840,200
<p>22. 教育センター学習事業経費 【教支相】 平日には、学校・園を対象にした「プログラミング教室」や「科学実験教室」、「天文教室」を実施した。また、休日には、「ロボット教室」や「プラネタリウム」など親子等を対象とした「キッズホリデークラブ」を実施し、体験を通じた学習機会の充実を図った。</p>	14,640,000	14,188,195
<p>23. 教育メディア推進経費 【教支相】 教職員の自主的な研修の支援を目的に、どこでも利用できるクラウド環境において、研修コンテンツや教材等をメディア配信した。また、それらの教材を教職員研修と連動させることで活用の充実を図った。</p>	4,092,000	4,083,637

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
24. 学校文化活動推進経費 【学教育】 小中学校音楽会開催、その他文化活動支援を行った。	1,682,000	1,642,135
25. 副読本作成経費 【学教育】 「わたしたちの奈良市」、「奈良県の暮らし」等を作成・購入した。	2,946,000	2,363,684
26. 英語教育推進事業経費 【教職員・学教育】 英語教育アドバイザー（AEE）を市立小・中学校に派遣し、指導助言や研修を通して、教員の指導力や英語力の向上を図った。また、小学校に英語アシスタントを派遣することで、英語使用のモデルを提示するなど、授業の活性化につなげた。	32,312,000	31,222,299
27. 小中一貫教育推進事業経費 【学教育】 全21中学校・43小学校で、中学校区教育ビジョンをもとに、小中一貫教育の展開を図った。	203,000	86,040
28. 世界遺産学習推進経費 【学教育】 小学5年生を対象に、奈良の歴史や文化及び世界遺産に触れる体験的な学習を行った。また、「総合なら」の時間を中心に、地域の建物や自然、文化等の学習を行った。	8,573,000	8,115,052
29. コミュニティ・スクール事業推進経費 【地域教】 コミュニティ・スクールの推進と今後のコミュニティ・スクール導入に向けた調査・研究に取り組んだ。	2,225,000	1,187,953
30. キャリア教育推進経費 【地域教】 「奈良市キャリア教育の手引き」に基づき、キャリア教育担当者研修会を実施し、各校でのキャリア教育の推進を図った。また、ジュニアインターンシッププログラム（探究型職場体験学習）を全ての中学校で実施するとともに、令和2年2月にはそれぞれの学校から生徒が集まり、奈良市ポスターセッションを実施した。	2,855,000	1,013,617
31. 教育情報化推進経費 【教職員・学教育】 (1)学校における教育系・校務系ネットワーク環境の維持管理を行い、教育情報セキュリティポリシーに基づいた端末の維持管理、保守運用及び活用推進を実施した。また、新ICT環境の活用に向けて、市内全教職員に対して中学校区別研修を実施した。 (2)文部科学省の「エビデンスに基づいた学校教育の改善に向けた実証事業」を受託し、教育系・校務系データの共有と焦点化による授業力向上支援の取組として実証校を4校指定し、データ活用につながる課題の抽出と整理を実施した。また、課題解決につながるデータ収集手法、分析手法の調査研究を実施した。 (3)「学校ICT環境整備促進実証研究事業」が奈良県において採択され、県及び市町村で統一したシステム構築・運用を行うもので、学校現場の事務効率化を実現し、働き方改革の取組につなげた。 (4)学校における働き方改革の一環として、教職員の在校等時間を客観的に把握するため市立学校全校にタイムレコーダーを設置した。 (5)全学年の児童生徒1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する。(翌年度へ繰越)	1,444,317,000	265,794,487

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
32. 森林環境教育推進経費 【学教育】 市立小学校で実施される森林環境教育に関わる野外活動費用の一部を負担することにより森林環境教育を推進した。	2,700,000	2,218,718
33. 学校施設長寿命化計画策定経費 【教総務】 (繰越分) 学校施設の劣化状況の把握、計画策定シミュレーションの実施及び中・長期計画を策定した。	(20,020,000)	(19,656,000)
34. 教育振興基金経費 【教総務・地域教】 旧吐山小学校の財産処分に伴い、教育振興基金への積立てを行った。	4,872,000	4,095,813
		(翌年度繰越額) 928,586,000

目 3. 青少年指導費

当初予算額	52,108,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	52,108,000

決算額		51,371,047		
財源内訳	国	611,000		
			—	50,760,047

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 青少年指導経費 【生徒指・教支相】 (1)少年指導業務 21中学校区少年指導協議会と職域少年指導連絡会に、街頭指導等の業務委託を行い、青少年の非行防止と健全育成を図った。 (2)生徒指導特別対策事業 いじめの問題をはじめとした学校現場における生徒指導上の問題行動への対策として、教員による校区内巡視や家庭訪問又は関係機関との連携をもって、きめ細かな生徒指導を積極的に推進した。 (3)青少年指導・相談事業 小学校及び高等学校にスクールカウンセラーを配置し、児童・生徒・保護者・学校関係者に対してカウンセリングを行った。また、臨床心理士や精神科医を学校に派遣し、相談及びケース会議等を行い、不登校や問題行動等、多岐にわたる児童・生徒の課題の解決を図った。 (4)安全対策事業 市内全域における幼児・児童・生徒の安全確保と保護者及び地域の方々への啓発を行った。 小学校新入生への防犯ブザーの配付 子ども安全の家標旗、危険防止用旗の作成 「子ども安全の日の集い」開催	42,387,000	41,696,972

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 適応指導教室事業経費【教職員・教支相】 不登校で悩む児童・生徒や保護者に対して、臨床心理士によるカウンセリングや非常勤講師による学習支援を行った。さらに、不登校対策に特化した不登校カウンセラーを配置し、家から出にくい児童・生徒や発達障害が原因で不登校傾向にある児童・生徒に対して、家庭への訪問学習支援や教育センターでの小集団活動を行い、学校復帰を図った。	9,721,000	9,674,075

款 11. 教育費 項 2. 小学校費

目 1. 小学校管理費																														
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>669,912,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>21,390,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>691,302,000</td></tr> </table>	当初予算額	669,912,000	補正予算額	21,390,000	流用等	0	現計予算額	691,302,000	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">648,196,544</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>繰入</td><td>400,000</td><td>諸</td><td>39,032</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td><td>647,757,512</td></tr> </table>	決算額	648,196,544			財源内訳	繰入	400,000	諸	39,032											一	647,757,512
当初予算額	669,912,000																													
補正予算額	21,390,000																													
流用等	0																													
現計予算額	691,302,000																													
決算額	648,196,544																													
財源内訳	繰入	400,000	諸	39,032																										
			一	647,757,512																										
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																											
1. 職員の人件費【教職員】		247,918,000	246,318,226																											
2. 小学校運営管理経費【教総務】 各校の諸設備品の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。		443,384,000	401,878,318																											
目 2. 小学校教育振興費																														
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>69,871,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>69,871,000</td></tr> </table>	当初予算額	69,871,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	69,871,000	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">60,836,178</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>国</td><td>4,740,000</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td><td>56,096,178</td></tr> </table>	決算額	60,836,178			財源内訳	国	4,740,000													一	56,096,178
当初予算額	69,871,000																													
補正予算額	0																													
流用等	0																													
現計予算額	69,871,000																													
決算額	60,836,178																													
財源内訳	国	4,740,000																												
			一	56,096,178																										
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																											
1. 小学校理科教育等振興経費【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。		3,000,000	2,965,050																											
2. 要・準要保護児童就学援助経費【教総務】 認定者 1,721人 (1)学用品費等 24,624,300 (2)校外活動費（泊あり） 666,066 (3)修学旅行費 7,383,075 (4)新入学学用品費等 5,989,800 認定者（新入学準備金）（令和2年度新1年生対象） 248人 新入学準備金 10,474,200		56,582,000	49,137,441																											

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 小学校特別支援教育就学奨励経費【教総務】 認定者 462人 (1)学用品費等 2,821,133 (2)校外活動費（泊あり） 68,375 (3)修学旅行費 640,759 (4)新入学学用品費等 1,638,756 (5)通学費 102,700	6,299,000	5,271,723
4. 小学校教育振興事務経費【学教育】 小学校校長会負担金等を支出した。	1,484,000	1,453,000
5. 小学校文化クラブ活動推進経費【学教育】 教科以外の教育活動を通じて、児童の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実に努めた。	2,506,000	2,008,964

目 3. 小学校施設管理費

当初予算額	243,641,000
補正予算額	0
流用等	10,000,000
現計予算額	253,641,000

決算額		252,447,301		
財源内訳				
			—	252,447,301

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
小学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1. 施設保守管理経費【教総務】	153,641,000	153,124,965
2. 施設維持補修経費【教総務】	100,000,000	99,322,336

目 4. 小学校施設整備事業費

当初予算額	538,995,000
補正予算額	761,366,000
流用等	△10,000,000
現計予算額	(1,704,002,000) 2,994,363,000

決算額		(1,508,963,600) 1,734,368,123		
財源内訳	国	(470,867,000) 492,280,000	繰入	6,058,000
	繰越	(2,000) 2,000	債	(987,300,000) 1,132,200,000
			—	(50,794,600) 103,828,123

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	11,161,000	11,067,563

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 小学校施設整備事業【地域づ・教総務】 （繰越分） 施設整備工事	(64,002,000)	(4,001,400)
（現年度分） 施設整備工事等 トイレ改修	1,190,000,000	199,036,960
3. 平城西中学校区小中一貫校校舎建設事業【教総務】 建築設計業務委託	65,200,000	15,300,000
4. 小学校校舎大規模改修事業【教総務】 （繰越分） 空調設備設置工事	(1,640,000,000)	(1,504,962,200)
（現年度分） 空調設備設置工事（翌年度へ繰越）	24,000,000	0
		(翌年度繰越額) 1,040,000,000

款 11. 教育費 項 3. 中学校費

目 1. 中学校管理費																															
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>371,961,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>2,079,000</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>374,040,000</td></tr> </table>	当初予算額	371,961,000	補正予算額	2,079,000	流用等	0	現計予算額	374,040,000	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">331,520,763</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>諸</td><td>668,000</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>330,852,763</td></tr> </table>	決算額	331,520,763			財源内訳	諸	668,000										一				330,852,763	
当初予算額	371,961,000																														
補正予算額	2,079,000																														
流用等	0																														
現計予算額	374,040,000																														
決算額	331,520,763																														
財源内訳	諸	668,000																													
			一																												
			330,852,763																												
施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
1. 職員の人件費【教職員】	123,710,000	122,825,649																													
2. 中学校運営管理経費【教総務】 各校の諸設備品の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	250,330,000	208,695,114																													
目 2. 中学校教育振興費																															
<table border="1"> <tr><td>当初予算額</td><td>95,789,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>95,789,000</td></tr> </table>	当初予算額	95,789,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	95,789,000	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">83,727,169</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>国</td><td>4,628,000</td><td>諸</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>2,085,391</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>77,013,778</td></tr> </table>	決算額	83,727,169			財源内訳	国	4,628,000	諸			2,085,391						一				77,013,778	
当初予算額	95,789,000																														
補正予算額	0																														
流用等	0																														
現計予算額	95,789,000																														
決算額	83,727,169																														
財源内訳	国	4,628,000	諸																												
			2,085,391																												
			一																												
			77,013,778																												

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 中学校理科教育等振興経費 【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。	3,000,000	2,998,050
2. 要・準要保護生徒就学援助経費 【教総務】 認定者 997人 (1)学用品費等 25,325,860 (2)校外活動費（泊あり） 224,271 (3)修学旅行費 19,780,394 (4)新入学学用品費等 5,438,600 認定者（新入学準備金）（令和2年度新1年生対象） 329人 新入学準備金 17,679,200	77,038,000	68,448,325
3. 中学校特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 認定者 143人 (1)学用品費等 1,403,348 (2)校外活動費（泊あり） 7,321 (3)修学旅行費 1,030,429 (4)新入学学用品費等 968,181 (5)交通費 31,735	5,200,000	3,441,014
4. 中学校夜間学級経費 【教総務】 (1)通学費 1,609,050 (2)特別活動費 279,700 (3)修学旅行費 195,918	3,451,000	2,084,668
5. 中学校教育振興事務経費 【学教育】 中学校校長会負担金等を支出した。	805,000	789,800
6. 中学校文化クラブ活動推進経費 【学教育】 教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実に努めた。	6,295,000	5,965,312

目 3. 中学校施設管理費

当初予算額	121,626,000
補正予算額	0
流用等	2,000,000
現計予算額	123,626,000

決算額	123,258,414			
財源内訳				
			—	123,258,414

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
中学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1. 施設保守管理経費 【教総務】	80,426,000	80,413,618
2. 施設維持補修経費 【教総務】	43,200,000	42,844,796

目 4. 中学校施設整備事業費

当初予算額	93,295,000
補正予算額	672,649,000
流用等	△2,000,000
現計予算額	(675,000,000) 1,438,944,000

決算額		(630,848,040) 684,697,389		
財源内訳	国	(268,141,000) 268,141,000	繰入	7,424,380
	債	(354,000,000) 389,100,000		
			—	(8,707,040) 20,032,009

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】	9,644,000	7,986,529
2. 中学校施設整備事業【教総務】 (繰越分) ブロック塀改修等（2次点検で改修不要となったため） (現年度分) 施設整備工事等 トイレ改修	(15,000,000) 727,371,000	(0) 39,782,820
3. 平城西中学校区小中一貫校校舎建設事業【教総務】 建築設計業務委託	26,929,000	6,080,000
4. 中学校校舎大規模改修事業【教総務】 (繰越分) 空調設備設置工事	(660,000,000)	(630,848,040) (翌年度繰越額) 698,000,000

款 11. 教育費 項 4. 高等学校費

目 1. 全日制高等学校費

当初予算額	989,575,000
補正予算額	△17,140,000
流用等	0
現計予算額	972,435,000

決算額		948,374,975		
財源内訳	使	115,420,850	諸	154,000
			—	832,800,125

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【教職員】	914,720,000	899,735,753
2. 高等学校運営管理経費【教総務・一条高】 学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	41,982,000	35,166,138

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3. 高等学校教育振興事務経費 【一条高】 産学官の連携事業を通じて、生徒の学習意欲と学力の向上を図った。	10,733,000	10,561,213
4. クラブ活動推進経費 【一条高】 教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環としてクラブの充実に努めた。 また、全国出場を果たした6クラブについて、大会出場にかかる費用を助成した。	5,000,000	2,911,871

目 2. 高等学校施設管理費

当初予算額	5,190,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,190,000

決算額		5,000,706		
財源内訳	使	4,198,100	諸	802,606
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
高等学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1. 施設保守管理経費 【教総務・一条高】	2,190,000	2,060,356
2. 施設維持補修経費 【一条高】	3,000,000	2,940,350

目 3. 高等学校施設整備事業費

当初予算額	7,400,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(797,200,000) 804,600,000

決算額		(285,465,649) 291,273,649		
財源内訳	債	(273,900,000) 279,700,000		
			一	(11,565,649) 11,573,649

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 高等学校施設整備事業 【一条高】 図書館空調設備改修	7,400,000	5,808,000
2. 高等学校講堂改築事業 【教総務・文化財】 (繰越分) 講堂解体工事等 発掘調査 A = 600.0㎡	(797,200,000)	(285,465,649) (翌年度繰越額) 369,000,000

款 11. 教育費 項 5. 幼稚園費

目 1. 幼稚園費

当初予算額	666,543,000
補正予算額	84,368,000
流用等	0
現計予算額	750,911,000

決算額		701,997,378		
財源内訳	国	150,878,450	県	62,804,925
	分	106,600	使	23,506,590
	諸	1,075,278		
			一	463,625,535

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	309,687,000	298,978,188
2. 幼稚園運営管理経費 【保育総・保育幼】 各園の諸設備品の充実を図るとともに、運営に万全を期した。 幼稚園数 16カ所 入園者数 延 6,334人	51,614,000	41,795,167
3. 施設保守管理経費 【保育総】 市立幼稚園施設の保守管理を行い、教育環境の整備に努めた。	48,040,000	44,060,490
4. 施設維持補修経費 【保育総】 市立幼稚園施設の維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。	7,000,000	6,462,208
5. 幼稚園民間移管等準備経費 【保育総】 閉園する幼稚園の園舎の一部を活用し、幼保連携型認定こども園として民間移管を進めるために事業者を募集したが、応募がなく民間移管に至らなかった。	264,000	0
6. 幼稚園園長配置経費 【保育総】 4人	24,661,000	14,005,329
7. 幼稚園就園奨励経費 【保育幼】 幼稚園就園奨励費の交付により、公私立幼稚園における保護者負担の格差の是正を図った。 対象私立幼稚園25園 911人 満3歳児 31人 3歳児 288人 4歳児 300人 5歳児 292人 また、幼児教育・保育の無償化に伴い、保護者の所得を問わず月25,700円を限度額として保護者に給付を行い、公私立幼稚園間の保護者負担の格差の是正を図った。 私立幼稚園 29園 1,893人 国立幼稚園 2園 221人	309,645,000	296,695,996

目 2. 幼稚園施設整備事業費

当初予算額	5,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(105,000,000) 110,000,000

決算額		(99,922,920) 101,998,680		
財源内訳	国	(30,107,000) 30,107,000	繰越	(14,000) 14,000
	債	(66,100,000) 66,100,000		
			—	(3,701,920) 5,777,680

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 幼稚園施設整備事業 【子政策・保育総】 (繰越分) 空調設備設置工事（飛鳥幼稚園 外 15園） (現年度分) 令和3年の飛鳥幼稚園と極楽坊保育園との統合に向け、両園児の交流や合同保育をより円滑に実施するため、両園の敷地境界に階段の設置工事を行った。	(105,000,000) 5,000,000	(99,922,920) 2,075,760

款 11. 教育費 項 6. 社会教育費

目 1. 社会教育総務費

当初予算額	8,944,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	8,944,000

決算額		8,356,293		
財源内訳				
			—	8,356,293

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 社会教育事務経費 【地域教】 社会教育振興に努め、社会教育委員会議を開催し、各種大会に参加した。	804,000	699,290
2. 成人式経費 【地域教】 成人式を開催し、成人に達した若人の新しい門出を祝した。 出席者数 2,400人	2,548,000	2,183,076
3. 生涯学習推進経費 【人権政・地域教】 市民生活の向上を図るため、「なるほど！人権講座」・「奈良ひとまち大学」を開催し、生涯学習の推進に努めた。	3,547,000	3,442,417
4. 施設維持補修経費 【文化財・中図書】	1,180,000	1,167,210
5. 施設賃借経費 【地域教】 興東公民館狭川分館敷地 外 6件	865,000	864,300

目 2. 成人教育費

当初予算額	9,114,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	9,114,000

決算額		8,885,794		
財源内訳				
			—	8,885,794

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 社会教育団体助成経費 【地域教】 奈良市PTA連合会・奈良ユネスコ協会の活動を支援するため、運営補助を行った。	1,500,000	1,500,000
2. 家庭教育推進経費 【地域教】 家庭の教育力を向上させるための講座・講演会を開催し、また地域・家庭が一体となって進める子育てに関する学習機会や情報提供の充実に努めた。	360,000	229,462
3. 人権教育事務経費 【人権政】 社会教育指導員を3人配置し、地域の人権教育の推進を図った。	5,534,000	5,441,268
4. 人権教育推進経費 【人権政】 (1)成人教育推進に資するため、職員の資質向上・情報交換及び人的交流に努めた。 (2)人権教育に対する市民の理解と認識を深めるため、人権教育地区別研修会等の取組を推進し、人権教育の普及を図った。 地区別研修会 開催回数 29回 参加人数 1,164人 (3)人権文化センターが主催する識字学級の学習活動に対し指導相談を行い、学習機会の充実に努めた。	262,000	257,064
5. 人権教育団体助成経費 【人権政】 奈良市人権教育推進協議会の活動に対する運営補助を行うとともに、その活動に対する支援に努めた。	1,458,000	1,458,000

目 3. 青少年育成費

当初予算額	122,120,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	122,120,000

決算額		118,840,732		
財源内訳	国	23,370,000	使	2,507,090
			—	92,963,642

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 青少年教育経費 【地域教】 青少年が豊かな人間性や社会性、また規範的な能力を身につけることを目的に自然体験、生活体験などの活動を提供した。 参加人数 346人	265,000	264,872

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 青少年電話相談経費 【地域教】 青少年の健全育成に関する相談業務を実施し、青少年の健全育成に努めた。	1,200,000	900,000
3. 青少年団体助成経費 【地域教】 青少年関係団体に補助金を交付し、本市における青少年教育の振興を図った。	550,000	550,000
4. 読書活動推進経費 【中図書】 子どもたちが本と親しむ場として、子どもの読書活動の推進や啓発を図るため開催される「絵本ギャラリーin奈良」に対して、補助金を交付した。	275,000	250,000
5. 放課後子ども教室推進事業経費 【地域教】 放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々とともに勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を行うことにより、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 放課後子ども教室実施校区 43小学校区	20,202,000	19,109,749
6. 地域で決める学校予算推進経費 【地域教】 中学校区ごとに特色ある教育活動を展開し、地域と学校が連携・協働して学校・園の活性化を図った。また、「地域の子どもは地域で育てる」意識を高め、地域の教育力向上と地域コミュニティの活性化を図った。 地域で決める学校予算事業実施校区 21中学校区	68,835,000	67,474,473
7. 黒髪山キャンプフィールド運営管理経費 【地域教】 指定管理者である奈良市黒髪山キャンプフィールド運営協議会により適正な運営管理を行い、青少年の心身の健全な育成を図った。また、ナラ枯れ被害木の伐倒を行った。 黒髪山キャンプフィールド利用人数 3,991人	5,055,000	4,644,168
8. 施設維持補修経費 【地域教】	338,000	337,700
9. 青少年野外活動センター運営管理経費 【地域教】 青少年野外活動センターにおいて、幼・少・青年の共同宿泊訓練及びキャンプ活動の場として、その利用に供した。 日帰り 2,858人 宿泊 4,032人	25,400,000	25,309,770

目 4. 公民館費

当初予算額	666,236,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	666,236,000

決算額		662,975,533		
財源内訳	使	27,261,370	諸	12,362
			一	635,701,801

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 公民館運営管理経費【地域づ・地域教】 生涯学習センターを中核として、中部公民館、西部公民館及び21の各地区公民館の活動を通じ、公民館及び地域社会における連帯感を強め、地域の活性化を図った。また、24の公民館は（公財）奈良市生涯学習財団に、25分館については、地元自治会等を指定管理者として管理を委託した。 主催事業 1,901件 59,327人 施設提供 35,046件 479,213人 計 36,947件 538,540人 (1)公民館管理 36,212,281 (2)（公財）奈良市生涯学習財団への指定管理 603,400,000 (3)公民館分館管理 11,551,064 (4)公民館分館の指定管理 5,614,000	658,978,000	656,777,345
2. 公民館運営審議会経費【地域教】 公民館運営審議会を開催し、各種大会に参加した。	337,000	290,048
3. 施設維持補修経費【地域教】 公民館及び公民館分館の維持管理のため、施設の補修を行った。	6,921,000	5,908,140

目 5. 図書館費

当初予算額	196,402,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	196,402,000

決算額		191,174,050		
財源内訳	諸	2,673,495		
			—	188,500,555

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 図書館管理経費【教職員・中図書】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において市民に資料を提供するため必要な図書等の収集、整理保存に努め、市民の情報センターとして管理・運営を行った。 蔵書状況 成人図書 350,348冊 児童図書 194,342冊 移動図書館 37,531冊 貸出文庫 28,282冊 計 610,503冊 利用状況 登録者数 133,964人 貸出者数 成人 282,745人 児童 68,281人 移動 7,978人 計 359,004人 貸出冊数 成人 633,363冊 児童 459,483冊 移動 30,967冊 計 1,123,813冊	140,039,000	135,523,320

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 図書館資料購入経費 【中図書】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において成人書8,862冊、児童書5,293冊を購入し、市民の読書ニーズに応えた。	34,599,000	34,490,408
3. 図書館事業経費 【中図書】 中央・西部・北部図書館において様々な事業を行い、多くの参加者があり、市民の読書意欲等の向上を図った。 (1)夏休み子どもおとぎばなし大会 (2)わくわく科学あそび (3)おはなしの勉強会 (4)クリスマスおはなし会 (5)なつやすみおはなしのろうそく (6)お話し会・ブックスタートなど (7)子どもの本を読む会・語る会 (8)おはなしのろうそく (9)大きなおはなし会 (10)ナーミンおはなし会 (11)親子で楽しむわらべうたとえほん (12)さわる絵本の会 (13)近鉄電車を楽しもう企画展示・体験 (14)奈良市・木津川市包括連携協定記念ライブラリ講座 (15)本の福袋	514,000	333,620
4. 学校図書館支援経費 【教職員・中図書】 市内64ヶ所の小・中学校に司書を派遣し図書室の環境整備を行った。	21,250,000	20,826,702

目 6. 文化財費

当初予算額	144,960,000
補正予算額	9,990,000
流用等	0
現計予算額	154,950,000

決算額		118,854,259		
財源内訳	国	7,868,000	県	3,195,000
	寄	50,000	諸	3,173,170
			一	104,568,089

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 文化財保護保存事務経費 【文化財】 (1)文化財行政として、次代に継承する文化財の保護・保存を図った。 (2)全国史跡整備市町村協議会等の文化財保護団体の活動に参加した。	3,943,000	3,507,540
2. 文化財保護審議会経費 【文化財】 文化財保護審議会において、文化財の保護・保存・市指定文化財の指定等に関し、審議を行った。	332,000	192,280
3. 文化財管理経費 【文化財】 市所有の指定文化財及び市が管理団体となっている指定文化財の維持管理を行った。	3,224,000	2,943,633

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4. 指定文化財補助経費 【文化財】 国・県・市の指定文化財の保護・保存に必要な保存修理事業等に対して補助を行った。	79,990,000	69,796,000
5. 文化財関係団体助成経費 【文化財】 文化財の保護・保存事業及び伝統芸能後継者育成事業を行っている関係団体に補助を行った。	7,130,000	7,130,000
6. 大和高原文化財展示経費 【文化財】 旧水間小学校に、本市の東部ゾーンを中心とした考古資料や民具などの郷土史料・歴史資料を収蔵保管し、埋蔵文化財の保護と施設管理を行った。	1,667,000	1,504,708
7. 文化財普及啓発経費 【文化財】 文化財の保護と継承をテーマとする講座を開催した。	191,000	154,990
8. 文化財調査経費 【文化財】 未指定文化財の調査及び資料収集を行い、文化財指定等今後の保護を推進するための基礎資料を作成した。	259,000	171,516
9. 埋蔵文化財調査センター管理経費 【文化財】 埋蔵文化財の発掘調査をはじめ、出土文化財の整理、保存収蔵、研究を行うための拠点施設である埋蔵文化財調査センターの管理運営を行った。	14,799,000	12,715,330
10. 埋蔵文化財緊急調査経費 【文化財】 個人住宅等の建設に先立つ発掘調査及び遺跡確認に伴う試掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。また、発掘調査によって出土した金属製品16点について、化学処理を施し、恒久的保存を図った。	6,000,000	4,158,539
11. 埋蔵文化財原因者負担調査経費 【文化財】 集合住宅・商業ビル等の建設に先立ち、発掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。	19,009,000	2,494,810
12. 埋蔵文化財出土遺物再整理経費 【文化財】 文化財保存事業費補助金の対象外となったため、執行しなかった。	800,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
13. 輝くNARA歴史資産活用経費 【文化財】 (1)大安寺旧境内範囲確認調査 史跡大安寺旧境内における遺跡範囲確認調査を行い、今後の史跡整備や保存活用のための資料を得た。 (2)富雄丸山古墳発掘調査 国内最大規模の円墳と判明した富雄丸山古墳の範囲確認発掘調査を行い、今後の保存活用計画を検討するための資料を得た。 (3)富雄丸山古墳発掘体験 発掘調査に参加したいという市民の要望を実現するため、富雄丸山古墳の調査において発掘体験学習を実施し、奈良市民だけでなく、修学旅行生、市外の方々も参加できるように奈良市観光協会と連携して事業を行った。 (4)埋蔵文化財学習活用 埋蔵文化財の発掘調査成果について、出土遺物等を中心に展示や講演会を開催し、埋蔵文化財の保存と活用を図った。また、生涯学習の機会を提供するため、市民考古学講座を開催し、市民考古サポーターを養成した。さらに、小中学校への出土文化財キットの貸出しを行った。	16,888,000	13,542,913
14. 文化財活用経費 【文化財】 指定文化財を解説した説明板を設置した。	718,000	542,000
		(翌年度繰越額) 9,990,000

目 7. 史跡管理費

当初予算額	12,947,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	12,947,000

決算額		12,739,828		
財源内訳	国	248,000		
			—	12,491,828

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 宮跡庭園管理経費 【文化財】 特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園を永く保存するため管理を行い、その活用を図るため、一般に公開した。	4,281,000	4,131,989
2. 大安寺旧境内管理経費 【文化財】 史跡大安寺旧境内公有地の維持管理を行った。	3,880,000	3,868,096
3. 三陵墓管理経費 【文化財】 三陵墓古墳群史跡公園の維持管理を行い、一般に公開した。	1,672,000	1,660,194
4. 史跡管理経費 【文化財】 菅原にはわ窯公園ほか13史跡等の維持管理を行った。	3,114,000	3,079,549

目 8. 世界遺産振興費

当初予算額	132,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	132,000

決算額		125,400		
財源内訳				
			—	125,400

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 世界遺産振興経費【文化財】
文化遺産紹介のリーフレットを作成した。

132,000

125,400

目 9. 市史編集費

当初予算額	4,185,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,185,000

決算額		4,180,743		
財源内訳	諸	18,530		
			—	4,162,213

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 市史編集経費【文化財】
奈良市史を編纂するための基礎となる史資料の収集、整理、保存を行った。

4,185,000

4,180,743

目 10. 史料保存館運営費

当初予算額	5,400,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,400,000

決算額		5,171,737		
財源内訳				
			—	5,171,737

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 史料保存館管理経費【文化財】
古文書等の歴史資料収集、整理保存、公開に努め、多くの市民の利用に供し、市民文化の向上を図った。
利用者数 延 35,282人

5,400,000

5,171,737

目 11. 社会教育施設整備事業費

当初予算額	24,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(16,000,000) 40,000,000

決算額		(13,462,680) 29,739,380		
財源内訳	債	(13,400,000) 18,800,000		
			—	(62,680) 10,939,380

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 社会教育施設整備事業 【地域づ・地域教】 (繰越分) 富雄公民館電気設備改修及びエレベーター設置工事	(16,000,000)	(13,462,680)
(現年度分) 三笠公民館旧管理人室改修工事 富雄南公民館旧管理人室改修工事 平城西公民館トイレ改修工事	19,000,000	12,274,900
2. 図書館整備事業 【中図書】 北部図書館増床に伴う自動ドア等移設工事	5,000,000	4,001,800

目 12. 文化財整備事業費

当初予算額	177,645,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	177,645,000

決算額		171,575,031		
財源内訳	国	105,447,000	県	19,077,000
	繰入	300,000	債	41,400,000
			—	5,351,031

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 史跡大安寺旧境内保存用地取得事業 【文化財】 用地取得 2,619.30㎡	75,045,000	72,317,541
用地費 67,278,000 委託料 2,727,691 補償費 1,507,000 手数料 763,850 事務費 41,000		
2. 史跡大安寺旧境内保存整備事業 【文化財】	6,600,000	4,195,960
委託料 3,795,000 事務費 400,960		
3. 史跡朱雀大路跡保存整備事業 【文化財】	4,000,000	4,000,000
工事費 4,000,000		

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
4. 特別史跡名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園保存整備事業【文化財】		92,000,000	91,061,530
	工事費 82,933,400		
	委託料 7,810,000		
	事務費 318,130		
目 13. 朱雀大路跡整備事業基金費			
当初予算額	2,000	決算額 39	
補正予算額	0	財源内訳	財 39
流用等	0		
現計予算額	2,000		
			—
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 朱雀大路跡整備事業基金経費【文化財】		2,000	39

款 11. 教育費 項 7. 保健体育費

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
目 1. 学校給食費			
当初予算額	2,512,612,000	決算額 2,323,816,613	
補正予算額	4,402,000	財源内訳	国 6,023,000 繰入 14,152,320
流用等	0		諸 1,114,157,544
現計予算額	2,517,014,000		
			—
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【教職員】		226,494,000	225,198,561
2. 学校給食事務経費【保健給] 市立小中学校の給食を実施した。		891,864,000	886,363,824
3. 学校給食設備整備経費【保健給] 市立小中学校における設備の故障に伴い、買替を行った。		15,275,000	15,035,864
4. 要・準要保護児童生徒就学援助経費【教総務] 小学校 1,699人 中学校 932人		138,868,000	114,303,283
5. 特別支援教育就学奨励経費【教総務] 小学校 457人 中学校 133人		13,581,000	12,046,404

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																									
6. 給食食材調達経費【保健給】 市立小中学校の給食食材を購入した。		1,222,853,000	1,063,550,917																									
7. 学校給食公会計経費【保健給】 学校給食費の徴収管理を行った。		8,079,000	7,317,760																									
目 2. 学校保健体育費																												
<table border="1"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>169,017,000</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>169,017,000</td> </tr> </table>		当初予算額	169,017,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	169,017,000	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td colspan="2">162,987,311</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>166,000</td> <td>分 11,048,220</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>一 151,773,091</td> </tr> </table>		決算額		162,987,311		財源内訳	国	166,000	分 11,048,220									一 151,773,091
当初予算額	169,017,000																											
補正予算額	0																											
流用等	0																											
現計予算額	169,017,000																											
決算額		162,987,311																										
財源内訳	国	166,000	分 11,048,220																									
			一 151,773,091																									
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額																									
1. 教職員安全衛生管理経費【教職員】 小学校、中学校に勤務する職員の健康診断等を行った。		15,335,000	13,308,301																									
2. 日本スポーツ振興センター共済掛金経費【保健給】		22,985,000	22,983,330																									
3. 要・準要保護児童生徒就学援助経費【教総務】 30人		300,000	253,716																									
4. 学校保健管理経費【保健給・一条高】		22,217,000	21,448,647																									
(1)保健器具等の消耗品購入		8,628,883																										
(2)備品購入及び修繕		2,040,142																										
(3)医薬材料購入		2,648,796																										
(4)学校災害賠償補償保険加入		1,919,320																										
(5)学校プール水質検査、学校環境衛生検査実施		3,123,020																										
(6)児童・生徒の保健管理		1,836,560																										
(7)県市学校保健会運営補助等		466,665																										
(8)緊急医療機関移送タクシー使用 児童・生徒の学校内での負傷に対して、小学校247件、中学校34件、 高等学校2件の緊急搬送を迅速に行った。		380,150																										
(9)その他学校保健事務		405,111																										
5. 児童生徒健康診断経費【保健給】		72,445,000	71,169,277																									
(1)市立学校医、薬剤師の報償等		70,814,614																										
(2)就学時健康診断等		354,663																										
6. フッ素塗布経費【保健給】 市立小学校2・3年生のフッ素塗布		2,912,000	2,783,025																									
7. 児童生徒検診経費【保健給】		21,599,000	20,702,529																									
(1)児童・生徒の尿検査、心電図検診等		17,510,949																										
(2)児童・生徒の脊柱側弯検査		3,191,580																										

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
8. 結核健康診断経費【保健給】 児童・生徒の結核健康診断		1,312,000	1,208,414
9. 学校体育推進経費【学教育・一条高】 学校体育の推進を図り、健康な体と健全な精神を育成するとともに、体育大会、球技大会等各種の行事を通じて体を鍛え、支え合うなかま集団の育成に努めた。		3,246,000	2,879,078
(1)消耗品購入	2,789,078		
(2)備品購入	90,000		
10. 体育クラブ活動推進経費【学教育】		6,666,000	6,250,994
(1)消耗品購入	1,413,290		
(2)備品購入	1,726,614		
(3)全国及び近畿中学校体育大会選手派遣	681,000		
(4)中学校体育大会開催	720,000		
(5)中学校体育連盟負担金等	1,710,090		

款 12. 災害復旧費 項 1. 農林水産業施設災害復旧費

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
目 1. 農林業用施設災害復旧事業費			
当初予算額	14,000,000		
補正予算額	5,000,000		
流用等	0		
現計予算額	19,000,000		
		決算額	8,415,340
		財源内訳	県 4,768,510 分 266,418
			一 3,380,412
1. 農地災害復旧事業【河川耕】 鹿野園町 外 3カ所 L=72.4m	工事費 5,447,200 委託料 2,900,340 事務費 67,800	15,045,000	8,415,340
2. 農業用施設災害復旧事業【河川耕】 対象となる災害が発生しなかった。		3,955,000	0 (翌年度繰越額) 5,806,000

款 12. 災害復旧費 項 2. 土木施設災害復旧費

目 1. 土木施設災害復旧事業費				
当初予算額	32,000,000	決算額	0	
補正予算額	0	財源内訳		
流用等	0			
現計予算額	32,000,000			
			—	0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額	
1. 道路災害復旧事業【道建設】 対象となる災害が発生しなかった。		16,000,000	0	
2. 河川災害復旧事業【河川耕】 対象となる災害が発生しなかった。		16,000,000	0	

款 13. 公債費 項 1. 公債費

目 1. 元金						
当初予算額	16,196,875,000	決算額	16,191,342,462			
補正予算額	0	財源内訳	県	1,115,000	使	83,233,393
流用等	0		財	32,655,353		
現計予算額	16,196,875,000					
					—	16,074,338,716
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
1. 長期債元金償還経費【財政】		16,196,875,000	16,191,342,462			
目 2. 利子						
当初予算額	1,305,635,000	決算額	1,176,916,853			
補正予算額	0	財源内訳	県	65,000		
流用等	0					
現計予算額	1,305,635,000					
					—	1,176,851,853
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額			
1. 長期債利子支払経費【財政】		1,280,635,000	1,169,262,919			
2. 一時借入金利子支払経費【財政】		25,000,000	7,653,934			

目 3. 公債諸費

当初予算額	100,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	100,000

決算額		100,000		
財源内訳	財			
			—	100,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 公債事務経費【財政】	100,000	100,000

款 14. 諸支出金 項 1. 地元公共事業基金

目 1. 地元公共事業基金

当初予算額	144,218,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	144,218,000

決算額		1,587,386		
財源内訳	財	1,587,386		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 地元公共事業基金経費【資経営・道建設】	144,218,000	1,587,386

款 14. 諸支出金 項 2. 財政調整基金

目 1. 財政調整基金

当初予算額	5,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,000,000

決算額		150,076		
財源内訳	財	150,076		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 財政調整基金経費【財政】	5,000,000	150,076

款 14. 諸支出金 項 3. 減債基金

目 1. 減債基金						
当初予算額	6,400,000	決算額		5,473,586		
補正予算額	86,900,000	財源内訳	県	5,471,000	財	2,586
流用等	0					
現計予算額	93,300,000					
					一	0
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決算額	
1. 減債基金経費【財政】			93,300,000		5,473,586 (翌年度繰越額) 86,836,000	

款 15. 予備費 項 1. 予備費

目 1. 予備費						
当初予算額	50,000,000	決算額		0		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	△17,353,000					
現計予算額	32,647,000					
					一	0
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決算額	
1. 予備費【財政】			32,647,000		0	

住宅新築資金等貸付金特別会計

款 1. 住宅新築資金等貸付事業費

項 1. 総務管理費

目 1. 運用管理費						
当初予算額	6,775,000	決算額		6,775,000		
補正予算額	0	財源内訳	諸	6,775,000		
流用等	0					
現計予算額	6,775,000					
					—	0
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額	
1. 住宅新築資金等回収事務経費【人権政】				6,775,000	6,775,000	

款 2. 公債費

項 1. 公債費

目 1. 元金						
当初予算額	2,110,000	決算額		2,110,000		
補正予算額	0	財源内訳	県	2,110,000		
流用等	0					
現計予算額	2,110,000					
					—	0
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額	
1. 長期債元金償還経費【財政】				2,110,000	2,110,000	
目 2. 利子						
当初予算額	15,000	決算額		0		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	15,000					
					—	0
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額	決算額	
1. 長期債利子支払経費【財政】				15,000	0	

款 3. 繰上充用金 項 1. 繰上充用金

目 1. 繰上充用金				
当初予算額	0	決算額	547,358,975	
補正予算額	547,359,000	財源内訳	諸	1,159,604
流用等	0			
現計予算額	547,359,000			
				—
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 住宅新築資金等貸付金繰上充用金 【人権政】			547,359,000	547,358,975

国民健康保険特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費						
当初予算額	317,745,000	決算額		270,158,477		
補正予算額	700,000	財源内訳	国	33,588,250	県	6,911,000
流用等	0					
現計予算額	318,445,000					
					一	229,659,227
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 職員の人件費【人事】			152,700,000	140,465,094		
2. 国民健康保険運営事務経費【国年金】			165,745,000	129,693,383		
目 2. 連合会負担金						
当初予算額	15,028,000	決算額		14,974,272		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	15,028,000					
					一	14,974,272
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 国民健康保険団体連合会経費【国年金】			15,028,000	14,974,272		
奈良県国保連合会負担金						
保険者割			400,000			
被保険者数割			14,574,272			

款 1. 総務費 項 2. 賦課徴収費

目 1. 賦課徴収費						
当初予算額	94,210,000	決算額		77,261,431		
補正予算額	0	財源内訳	県	2,789,000	使	75,000
流用等	0		諸	3,196,690		
現計予算額	94,210,000					
					一	71,200,741
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額		
1. 国民健康保険賦課徴収事務経費【国年金】			42,404,000	39,215,345		
世帯数（平均） 48,870世帯						
被保険者数（平均） 76,250人						

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2. 国民健康保険料収納率向上対策経費【国年金】	51,806,000	38,046,086
一般被保険者分		
現年度賦課分 92.52%		
滞納繰越分 16.34%		
退職被保険者等分		
現年度賦課分 96.58%		
滞納繰越分 11.72%		

款 1. 総務費 項 3. 運営協議会費

目 1. 運営協議会費		決 算 額		現計予算額		決 算 額	
当初予算額	706,000	財源内訳	県			512,254	
補正予算額	0			512,254			
流用等	0						
現計予算額	706,000					—	0
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額		決 算 額	
1. 国民健康保険運営協議会経費【国年金】				706,000		512,254	
国民健康保険運営協議会を2回開催し、慎重な審議を行い、適正な国民健康保険事業推進に寄与した。							
委員20人							

款 2. 保険給付費 項 1. 給付諸費

目 1. 一般被保険者療養給付費		決 算 額		現計予算額		決 算 額	
当初予算額	22,100,000,000	財源内訳	県			21,289,894,102	
補正予算額	0			21,208,163,355		諸	57,361,235
流用等	0						
現計予算額	22,100,000,000					—	24,369,512
施策の成果（予算の執行の実績）				現計予算額		決 算 額	
1. 一般被保険者療養給付経費【国年金】				22,100,000,000		21,289,894,102	
件数 1,247,912件（前年度比98.48%）							
総費用額 28,943,906千円（前年度比101.7%）							
保険者負担額 21,243,689千円（前年度比101.9%）							
一件当費用額 23,194円（前年度比103.2%）							
一人当費用額 378,877円（前年度比105.4%）							
受診率 1,633.5（前年度比32.9ポイント増）							

目 2. 退職被保険者等療養給付費

当初予算額	168,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	168,000,000

決算額		25,156,497		
財源内訳	県	25,156,497		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 退職被保険者等療養給付経費【国年金】

件数 978件（前年度比16.5%）
 総費用額 35,996千円（前年度比25.7%）
 保険者負担額 25,156千円（前年度比25.7%）
 一件当費用額 36,805円（前年度比155.4%）
 一人当費用額 799,906円（前年度比187.1%）
 受診率 2,173.3%（前年度比368.1ポイント増）

168,000,000

25,156,497

目 3. 一般被保険者高額療養費

当初予算額	3,256,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,256,000,000

決算額		2,967,165,021		
財源内訳	県	2,967,165,021		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 一般被保険者高額療養費給付経費【国年金】

件数 44,785件（前年度比102.8%）
 保険者負担額 2,960,207千円（前年度比105.0%）

3,256,000,000

2,967,165,021

目 4. 退職被保険者等高額療養費

当初予算額	32,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	32,000,000

決算額		6,793,453		
財源内訳	県	6,793,453		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）

現計予算額

決算額

1. 退職被保険者等高額療養費給付経費【国年金】

件数 68件（前年度比33.8%）
 保険者負担額 6,793千円（前年度比36.2%）

32,000,000

6,793,453

目 5. 一般被保険者高額介護合算療養費

当初予算額	8,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	8,000,000

決算額		2,217,756		
財源内訳	県	2,217,756		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者高額介護合算療養費給付経費 【国年金】 件数 107件（前年度比121.6%）	8,000,000	2,217,756

目 6. 退職被保険者等高額介護合算療養費

当初予算額	1,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,000,000

決算額		2,034		
財源内訳	県	2,034		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 退職被保険者等高額介護合算療養費給付経費 【国年金】 件数 1件（前年度比50%）	1,000,000	2,034

目 7. 一般被保険者療養費

当初予算額	300,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	300,500,000

決算額		251,959,031		
財源内訳	県	251,959,031		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者療養費給付経費 【国年金】 件数 41,766件（前年度比94.3%） 一件当保険者負担額 6,020円（前年度比101.4%） 一人当保険者負担額 3,291円（前年度比99.2%）	300,000,000	251,923,340
2. 一般被保険者移送費給付経費 【国年金】 件数 1件（前年度比20%）	500,000	35,691

目 8. 退職被保険者等療養費

当初予算額	2,100,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	2,100,000

決算額		303,769		
財源内訳	県	303,769		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 退職被保険者等療養費給付経費 【国年金】 件数 58件（前年度比22.0%） 一件当保険者負担額 5,237円（前年度比101.8%） 一人当保険者負担額 6,750円（前年度比163.0%）	2,000,000	303,769
2. 退職被保険者等移送費給付経費 【国年金】 退職被保険者に係る移送費支払に要する経費であるが、請求がなかった。	100,000	0

目 9. 診療報酬審査支払手数料

当初予算額	77,461,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	77,461,000

決算額		42,656,250		
財源内訳	県	42,656,250		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険診療報酬審査支払手数料経費 【国年金】 審査支払手数料 42,656,250円 審査件数 1,262,925件 （一般） 1,261,689件 （退職） 1,236件	77,461,000	42,656,250

目 10. 出産育児一時金

当初予算額	105,053,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	105,053,000

決算額		69,921,200		
財源内訳	県	22,968,487		
			—	46,952,713

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 出産育児一時金経費 【国年金】 件数 173件	105,000,000	69,889,070
2. 出産育児一時金支払手数料経費 【国年金】	53,000	32,130

目 11. 葬祭費

当初予算額	13,200,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	13,200,000

決算額		10,350,000		
財源内訳	県	10,350,000		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 葬祭費給付経費【国年金】 件数 345件	13,200,000	10,350,000

款 3. 事業費納付金 項 1. 医療給付費事業費納付金

目 1. 一般被保険者医療給付費事業費納付金

当初予算額	6,120,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	6,120,000,000

決算額		6,081,061,489		
財源内訳	県	122,055,839		
			—	5,959,005,650

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者医療給付費事業費納付金経費【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（医療給付費の納付に要する費用分（一般））	6,120,000,000	6,081,061,489

目 2. 退職被保険者等医療給付費事業費納付金

当初予算額	2,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	2,000,000

決算額		1,339,661		
財源内訳				
			—	1,339,661

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 退職被保険者等医療給付費事業費納付金経費【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（医療給付費の納付に要する費用分（退職））	2,000,000	1,339,661

款 3. 事業費納付金 項 2. 後期高齢者支援金事業費納付金

目 1. 一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金			
当初予算額	2,205,000,000	決算額	2,195,983,774
補正予算額	0	財源内訳	
流用等	0		
現計予算額	2,205,000,000		
			—
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金経費【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（後期高齢者支援金等の納付に要する費用分（一般））		2,205,000,000	2,195,983,774
目 2. 退職被保険者等後期高齢者支援金事業費納付金			
当初予算額	1,000,000	決算額	0
補正予算額	0	財源内訳	
流用等	0		
現計予算額	1,000,000		
			—
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 退職被保険者等後期高齢者支援金事業費納付金経費【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（後期高齢者支援金等の納付に要する費用分（退職））が発生しなかった。		1,000,000	0

款 3. 事業費納付金 項 3. 介護納付金事業費納付金

目 1. 介護納付金事業費納付金			
当初予算額	787,000,000	決算額	786,434,234
補正予算額	0	財源内訳	
流用等	0		
現計予算額	787,000,000		
			—
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 介護納付金事業費納付金経費【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（介護納付金の納付に要する費用分）		787,000,000	786,434,234

款 4. 共同事業拠出金 項 1. 共同事業拠出金

目 1. その他共同事業拠出金			
当初予算額	30,000	決算額	5,050
補正予算額	0	財源内訳	
流用等	0		
現計予算額	30,000		
			—
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 年金受給権者リスト作成費拠出金経費【国年金】 退職者医療制度の該当者の把握のため作成された年金受給権者リストの作成経費に対して、拠出金を納付した。		30,000	5,050

款 5. 保健事業費 項 1. 特定健康診査等事業費

目 1. 特定健康診査等事業費					
当初予算額	290,601,000	決算額	230,469,338		
補正予算額	0	財源内訳	県	122,909,000	
流用等	0				
現計予算額	290,601,000				
				—	107,560,338
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額		
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、国保特定健康診査受診者のうち内臓脂肪型肥満に着目した検査結果によって、健康の保持・増進に努める必要がある者に対し継続的な保健指導を実施した。					
1. 特定健康診査等事業経費【国年金】 対象者数 55,032人 受診者数 18,907人 受診率 32.9%		277,592,000	222,472,061		
2. 特定保健指導事業経費【人事・健康増・母子保】 対象者数 1,806人 利用者数 113人 利用率 6.3%		13,009,000	7,997,277		

款 5. 保健事業費 項 2. 保健事業費

目 1. 健康事業費			決 算 額			
当初予算額	50,251,000					40,585,074
補正予算額	0		県	33,388,000		
流用等	0					
現計予算額	50,251,000					
					—	7,197,074
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決算額	
1. 国民健康保険検診事業経費 【国年金】 特定健康診査受診者に対して受診費用の一部を助成した。 頭部MRI検査 464件			12,232,000		7,026,350	
2. 国民健康保険健康指導事業経費 【国年金・医政策】 (1)国保ヘルスアップ事業を実施した。 糖尿病性腎症重症化予防事業 参加者数 50人 COPD（慢性閉塞性肺疾患）早期発見のための啓発事業 啓発通知 送付数 1,482件 (2)重複服薬対象被保険者に対し、注意喚起のため国保連合会と共同で文書を送付するとともに、特に問題のある者については、架電及び訪問指導を行った。 送付件数 381件 架電 18件（内訪問指導3件）			38,019,000		33,558,724	
目 2. 趣旨普及費			決 算 額			
当初予算額	13,727,000					12,136,657
補正予算額	0		県	12,136,657		
流用等	0					
現計予算額	13,727,000					
					—	0
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決算額	
1. 国民健康保険趣旨普及経費 【国年金】 エイズ知識普及用パンフレットを作成し、エイズ予防の啓発に努めた。			370,000		211,757	
2. 国民健康保険医療費通知経費 【国年金】 年間4回通知を行い、健康に対する意識の高揚に努めた。 通知件数 162,469件			13,357,000		11,924,900	

款 6. 基金積立金 項 1. 基金積立金

目 1. 国民健康保険財政調整基金積立金					
当初予算額	3,302,000	決算額			32,862
補正予算額	0	財源内訳	財	32,862	
流用等	0				
現計予算額	3,302,000				
				—	0
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 国民健康保険財政調整基金積立経費 【国年金】			3,302,000	32,862	

款 7. 諸支出金 項 1. 還付及び還付加算金

目 1. 一般被保険者保険料還付金					
当初予算額	30,000,000	決算額			24,939,899
補正予算額	0	財源内訳	諸	5,847,643	
流用等	0				
現計予算額	30,000,000				
				—	19,092,256
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 一般被保険者保険料還付支払経費 【国年金】			30,000,000	24,939,899	
目 2. 退職被保険者等保険料還付金					
当初予算額	1,286,000	決算額			10,301
補正予算額	0	財源内訳			
流用等	△723,000				
現計予算額	563,000				
				—	10,301
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 退職被保険者等保険料還付支払経費 【国年金】			563,000	10,301	

目 3. 償還金

当初予算額	0
補正予算額	2,986,000
流用等	723,000
現計予算額	3,709,000

決算額		3,709,000		
財源内訳				
			—	3,709,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険償還金【国年金】	3,709,000	3,709,000

款 7. 諸支出金 項 2. 療養費等指定公費立替金

目 1. 療養費等指定公費立替金

当初予算額	4,800,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,800,000

決算額		201,704		
財源内訳	諸	31,340		
			—	170,364

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 療養費等指定公費立替金支払経費【国年金】	4,800,000	201,704

土地区画整理事業特別会計

款 1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費

項 1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費

目 1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業費					
当初予算額	2,964,000,000	決算額		(28,952,400)	
補正予算額	80,161,000			1,468,450,065	
流用等	0	財源内訳	国	繰越	(562,000)
現計予算額	(29,862,000) 3,074,023,000		諸	債	562,000
					(24,400,000)
				一	702,400,000
				(3,990,400)	
				69,175,065	
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額	
1. 西大寺駅南地区土地区画整理事業【人事・西大周】					
(繰越分)			(29,862,000)	(28,952,400)	
整備工事 外		工事費	25,476,300		
		負担金	3,476,100		
(現年度分)			3,044,161,000	1,439,497,665	
自由通路整備工事委託		委託料	864,750,849		
借家人補償等調査業務委託 外		補償費	432,390,999		
借家人補償 73件		工事費	53,018,000		
橋上駅舎工事補償 外		事務費	9,287,066		
駅前広場工事 外		職員の人件費	80,050,751		
				(翌年度繰越額)	
				1,580,524,000	

款 2. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費

項 1. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費

目 1. JR奈良駅南地区土地区画整理事業費					
当初予算額	871,600,000	決算額		(128,107,116)	
補正予算額	139,000			799,252,466	
流用等	0	財源内訳	国	繰越	(146,000)
現計予算額	(134,575,000) 1,006,314,000		諸	債	146,000
					(84,000,000)
				一	514,600,000
				(31,339)	
				6,432,629	

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. JR奈良駅南地区土地区画整理事業【人事・JR周・文化財】 (繰越分) 移転補償 11件 外		(134,575,000)	(128,107,116)
	補償費 100,569,556 工事費 22,537,560 委託料 3,888,000 負担金 1,112,000		
(現年度分) 移転補償 23件 外 整備工事 発掘調査 A = 1,801㎡		871,739,000	671,145,350
	補償費 503,423,082 工事費 60,654,680 委託料 42,404,580 発掘調査費 31,172,000 事務費 5,054,968 職員の人件費 28,436,040		
			(翌年度繰越額) 161,123,000

款 3. 公債費 項 1. 公債費

目 1. 元金			
当初予算額	511,923,000	決算額 513,053,623	
補正予算額	0	財源内訳	保 178,593,621
流用等	1,131,000		
現計予算額	513,054,000		
			一 334,460,002
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 長期債元金償還経費【財政】		513,054,000	513,053,623
目 2. 利子			
当初予算額	26,477,000	決算額 20,972,960	
補正予算額	0	財源内訳	
流用等	△1,131,000		
現計予算額	25,346,000		
			一 20,972,960
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 長期債利子支払経費【財政】		25,346,000	20,972,960

市街地再開発事業特別会計

款 1. 公債費 項 1. 公債費

目 1. 元金		決 算 額			
当初予算額	158,991,000	158,990,381			
補正予算額	0	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	158,991,000				
				—	158,990,381
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 長期債元金償還経費 【財政】		158,991,000	158,990,381		
目 2. 利子		決 算 額			
当初予算額	2,809,000	2,761,993			
補正予算額	0	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	2,809,000				
				—	2,761,993
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 長期債利子支払経費 【財政】		2,809,000	2,761,993		

公共用地取得事業特別会計

款 1. 公債費 項 1. 公債費

目 1. 元金		決 算 額			
当初予算額	33,132,000	33,131,250			
補正予算額	0	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	33,132,000				
				—	33,131,250
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 長期債元金償還経費 【財政】		33,132,000	33,131,250		
目 2. 利子		決 算 額			
当初予算額	368,000	274,399			
補正予算額	0	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	368,000				
				—	274,399
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 長期債利子支払経費 【財政】		368,000	274,399		

介護保険特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費		決 算 額			
当初予算額	299,422,000	276,313,836			
補正予算額	1,000,000	財源内訳	国	6,691,000	
流用等	0				
現計予算額	300,422,000				
				一	269,622,836
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 職員の人件費【人事】		278,178,000	254,838,891		
2. 介護保険事務経費【介護福】 介護保険各種資格証の発送業務と消費税増税に伴う制度改正に対応するためのシステム改修を行った。		21,590,000	21,090,945		
3. 介護保険趣旨普及経費【介護福】 介護保険制度の説明用パンフレットを作成した。		264,000	264,000		
4. 介護保険事業計画作成委員会経費【介護福】 老人福祉計画及び第7期介護保険事業計画の進捗確認や意見聴取のため、専門家及び市民代表による奈良市高齢者保健福祉推進協議会を2回開催した。		260,000	120,000		
5. 地域密着型サービス運営委員会経費【介護福】 奈良市高齢者保健福祉推進協議会の中で、必要な案件を協議したため、地域密着型サービス運営委員会を開催しなかった。		130,000	0		
目 2. 連合会負担金		決 算 額			
当初予算額	6,737,000	5,274,731			
補正予算額	0	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	6,737,000				
				一	5,274,731
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決 算 額		
1. 国民健康保険団体連合会経費【介護福】		6,737,000	5,274,731		
(1)奈良県国民健康保険団体連合会負担金	4,725,480				
(2)ネットワークシステム負担金	102,251				
(3)第三者行為求償事務手数料	447,000				

款 1. 総務費 項 2. 賦課徴収費

目 1. 賦課徴収費				
当初予算額	24,430,000	決算額	19,795,253	
補正予算額	0	財源内訳	諸	620,000
流用等	0			
現計予算額	24,430,000			
				—
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 介護保険賦課徴収事務経費【介護福】 特別徴収 102,049人 普通徴収 14,036人 収納率 特別徴収 100% 普通徴収（現年度） 89.92% （滞納繰越） 14.76%			24,430,000	19,795,253

款 1. 総務費 項 3. 介護認定審査会費

目 1. 介護認定審査会費				
当初予算額	121,084,000	決算額	109,010,541	
補正予算額	0	財源内訳	諸	636,848
流用等	0			
現計予算額	121,084,000			
				—
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 介護認定審査会経費【人事・介護福】 認定審査会開催 479回 認定審査判定件数 17,858件			121,084,000	109,010,541
目 2. 認定調査等費				
当初予算額	264,666,000	決算額	201,354,517	
補正予算額	0	財源内訳		
流用等	0			
現計予算額	264,666,000			
				—

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 認定調査等経費【介護福】 認定調査を委託により実施した。 奈良市社会福祉協議会（事務受託法人）委託分 11,269件 在宅分 5,528件 施設分 624件	264,666,000	201,354,517

款 2. 保険給付費 項 1. 介護サービス等諸費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																																
目 1. 介護サービス等諸費 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>28,060,000,000</td> <td colspan="4">決算額</td> <td>28,225,616,709</td> </tr> <tr> <td>補正予算額</td> <td>397,000,000</td> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国</td> <td>6,382,259,934</td> <td>県</td> <td>4,088,751,137</td> </tr> <tr> <td>流用等</td> <td>0</td> <td>支</td> <td>7,626,603,249</td> <td>諸</td> <td>13,675,573</td> </tr> <tr> <td>現計予算額</td> <td>28,457,000,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>一</td> <td>10,114,326,816</td> </tr> </table>	当初予算額	28,060,000,000	決算額				28,225,616,709	補正予算額	397,000,000	財源内訳	国	6,382,259,934	県	4,088,751,137	流用等	0	支	7,626,603,249	諸	13,675,573	現計予算額	28,457,000,000									一	10,114,326,816		
当初予算額	28,060,000,000	決算額				28,225,616,709																												
補正予算額	397,000,000	財源内訳	国	6,382,259,934	県	4,088,751,137																												
流用等	0		支	7,626,603,249	諸	13,675,573																												
現計予算額	28,457,000,000																																	
					一	10,114,326,816																												
1. 居宅介護サービス給付経費【介護福】 利用者数 月平均 10,889人	13,219,996,000	13,090,591,268																																
2. 地域密着型介護サービス給付経費【介護福】 利用者数 月平均 2,588人	4,312,740,000	4,246,915,212																																
3. 施設介護サービス給付経費【介護福】 利用者数 介護老人福祉施設 月平均 1,397人 介護老人保健施設 月平均 851人 介護療養型医療施設 月平均 3人 介護医療院 月平均 126人	7,687,260,000	7,687,259,755																																
4. 居宅介護福祉用具購入経費【介護福】 月平均 94件	35,000,000	32,472,763																																
5. 居宅介護住宅改修経費【介護福】 月平均 89件	89,000,000	83,516,815																																
6. 居宅介護サービス計画給付経費【介護福】 月平均 9,208件	1,560,577,000	1,560,576,296																																
7. 特定入所者介護サービス給付経費【介護福】 食費 月平均 1,840件 居住費 月平均 1,538件	755,156,000	755,155,517																																
8. 介護予防サービス給付経費【介護福】 利用者数 月平均 2,432人	541,629,000	541,628,922																																

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9. 地域密着型介護予防サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 33人	45,000,000	27,505,206
10. 介護予防福祉用具購入経費 【介護福】 月平均 39件	14,000,000	11,214,758
11. 介護予防住宅改修経費 【介護福】 月平均 71件	78,000,000	70,618,613
12. 介護予防サービス計画給付経費 【介護福】 月平均 2,139件	117,642,000	117,641,246
13. 特定入所者介護予防サービス給付経費 【介護福】 食費 月平均 6件 居住費 月平均 6件	1,000,000	520,338

目 2. 高額介護サービス等費

当初予算額	992,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	992,000,000

決算額		938,430,458		
財源内訳	国	226,912,485	県	117,303,807
	支	253,376,224		
			一	340,837,942

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 高額介護サービス費給付経費 【介護福】 月平均 5,290件	881,389,000	828,127,928
2. 高額医療合算介護サービス費給付経費 【介護福】 月平均 259件	108,611,000	108,610,222
3. 高額介護予防サービス費給付経費 【介護福】 月平均 37件	1,000,000	881,705
4. 高額医療合算介護予防サービス費給付経費 【介護福】 月平均 6件	1,000,000	810,603

目 3. 審査支払手数料

当初予算額	50,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	50,000,000

決算額		32,560,859		
財源内訳	国	7,873,216	県	4,070,107
	支	8,791,432		
			一	11,826,104

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 審査支払手数料経費 【介護福】 審査総件数 547,255件	50,000,000	32,560,859

款 3. 地域支援事業費 項 1. 介護予防・日常生活支援総合事業費

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額																													
目 1. 介護予防・日常生活支援総合事業費																															
<table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>1,280,813,000</td></tr> <tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>流用等</td><td>0</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td>1,280,813,000</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td>決算額</td><td colspan="3">1,131,108,077</td></tr> <tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>国</td><td>313,099,375</td><td>県</td><td>92,343,019</td></tr> <tr><td>支</td><td>345,819,000</td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一</td><td>379,846,683</td></tr> </table>	当初予算額	1,280,813,000	補正予算額	0	流用等	0	現計予算額	1,280,813,000	決算額	1,131,108,077			財源内訳	国	313,099,375	県	92,343,019	支	345,819,000									一	379,846,683		
当初予算額	1,280,813,000																														
補正予算額	0																														
流用等	0																														
現計予算額	1,280,813,000																														
決算額	1,131,108,077																														
財源内訳	国	313,099,375	県	92,343,019																											
	支	345,819,000																													
			一	379,846,683																											
1. 介護予防・生活支援サービス事業事務経費 【福政策】 介護予防・日常生活支援総合事業において、給付事務と事業者指定事務を実施した。	5,848,000	5,521,098																													
2. 第1号サービス事業経費 【福政策】 要支援認定者等を対象に、作成されたケアプランに基づき、訪問型サービス及び通所型サービスを提供した。	1,060,000,000	930,054,722																													
3. 介護予防ケアマネジメント事業経費 【福政策】 要支援認定者等のうち介護予防・日常生活支援総合事業の利用者を対象に、生活機能の維持向上を図ることを目的に、ケアプランを作成した。	140,000,000	127,869,399																													
4. 実態把握調査等事業経費 【福政策】 地域包括支援センターに委託し、65歳以上の人で生活機能が低下しているおそれのある高齢者を早期に把握するとともに、関係機関との連携を通じた介護予防事業対象者等の情報の収集を行った。	61,000,000	60,142,247																													
5. 介護予防普及啓発事業経費 【福政策】 高齢者自身が介護予防に向けて自主的な取組ができるように、介護予防に関する基本的な知識・情報の普及啓発を行った。 (1)介護予防パンフレットの作成及び配布 (2)各地域において介護予防講座の実施 (3)専門職を講師とした運動教室の実施 (4)地域住民に対する出前講座の実施	10,581,000	6,422,689																													
6. 地域介護予防活動支援事業経費 【福政策】 介護予防に資する住民運営の通いの場づくりを目的に、運動プログラム「元気ならエクササイズ」を活用し、健康運動指導士による運動出前指導、体験会、養成講座等を行った。	3,384,000	1,097,922																													

款 3. 地域支援事業費 項 2. 包括的支援事業・任意事業費

目 1. 包括的支援事業・任意事業費

当初予算額	479,704,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	479,704,000

決算額		459,174,582		
財源内訳	国	237,963,265	県	160,101,625
	諸	19,234		
			一	61,090,458

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>1. 権利擁護事業経費 【人事・福政策・長寿福】</p> <p>(1)社会福祉士を非常勤嘱託職員として雇用し、権利擁護業務や高齢者虐待、認知症、精神疾患などの支援困難なケース等への対応を行った。</p> <p>(2)地域包括支援センター等に寄せられる虐待・悪徳商法等の事案で法的な対応が必要な際に、弁護士に相談を行う体制を整えた。</p> <p>(3)認知症や障害などによって判断能力が不十分な方々が不利益を受けないために、権利を擁護する制度である「成年後見制度」の普及を図るため、啓発チラシの作成及びセミナーを開催した。</p>	7,461,000	7,203,061
<p>2. 高齢者虐待防止事業経費 【長寿福】</p> <p>高齢者虐待の防止及び養護者に対する支援等を行うことにより、高齢者の権利利益の擁護を図った。</p>	151,000	8,427
<p>3. 在宅医療・介護連携推進事業経費 【福政策】</p> <p>在宅医療・介護連携支援センターを設置し、地域の医療・介護関係者の連携支援を行い、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供し、病院から在宅への切れ目のない在宅医療・介護サービスを提供できる体制整備を図った。</p>	10,729,000	10,605,932
<p>4. 地域包括支援センター運営協議会経費 【福政策】</p> <p>地域包括支援センターの適切な運営、公正・中立性の確保、その他支援センターの円滑かつ適正な運営を図るため、協議会を開催した。</p>	271,000	26,433
<p>5. 包括的支援事業経費 【福政策】</p> <p>地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うための包括的支援業務（介護予防マネジメント事業、総合相談・支援事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント事業）を委託し、福祉の増進を図った。</p>	282,700,000	277,764,865
<p>6. 生活支援体制整備事業経費 【福政策】</p> <p>各日常生活圏域に生活支援コーディネーターを配置し、高齢者に必要な見守りや介護予防等の生活支援サービスの充実と地域資源を有効活用するために情報の整理及び市民への情報提供を行った。</p>	109,664,000	109,640,474
<p>7. 認知症施策総合推進事業経費 【福政策】</p> <p>専任の認知症地域支援推進員に加え、各地域包括支援センターに兼務の認知症地域支援推進員を配置し、介護と医療の連携強化や地域における支援体制の構築を図った。</p>	5,600,000	5,600,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
<p>8. 認知症初期集中支援チーム事業経費 【福政策】 複数専門職が家族の訴えなどにより、認知症の疑われる人や認知症の人及び家族の家に訪問し、アセスメント、家族支援などの初期支援を包括的・集中的（概ね6カ月）に行い、自立のサポートを行った。</p>	6,042,000	3,036,887
<p>9. 地域ケア会議推進事業経費 【福政策】 地域包括支援センターと保健医療・福祉等の専門機関や地域の関係者等が、生活困難な高齢者や地域課題について検討し、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤整備を推進するために地域ケア会議を実施した。</p>	6,660,000	6,500,000
<p>10. 介護給付費等適正化事業経費 【人事・福祉政・介護福】 適正な介護サービスが提供されているか検証し、介護保険サービスが本来の目的に沿った形で提供されることを促進するとともに、サービス提供事業所に対して、良好な事業展開のための情報提供や環境整備を行い、介護保険事業の適正な運営を図った。</p>	9,983,000	8,887,649
<p>11. 認知症対策事業経費 【福政策】 認知症の高齢者を理解し、地域で見守り、支えるために認知症サポーターを養成した。</p>	2,622,000	1,903,468
<p>12. 要介護者紙おむつ等支給事業経費 【長寿福】 要介護4以上の高齢者を在宅で介護している家族に紙おむつ等を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。 利用者数 385人</p>	12,363,000	11,384,710
<p>13. 成年後見制度利用支援事業経費 【長寿福】 重度の認知症高齢者が介護保険サービスの利用に当たって成年後見人等の支援を必要とするが、審判請求を行う親族等がない場合に市長申立てを行った。 申立て件数 13件</p>	3,315,000	1,741,880
<p>14. シルバーハウジング生活援助員派遣事業経費 【長寿福】 シルバーハウジングの入居者に対して生活援助員を派遣し、生活指導や一時的な家事援助等のサービスを提供することにより、入居者の生活向上に努めた。 派遣対象住宅 2カ所</p>	4,188,000	4,188,000
<p>15. 要援護在宅高齢者配食サービス事業経費 【長寿福】 在宅で65歳以上の単身世帯などで、調理が困難な方にプランに応じて昼食の提供を行うとともに安否確認を行った。 利用者数 390人 配食数 延 45,847食</p>	13,522,000	8,722,739
<p>16. 緊急時在宅高齢者支援事業経費 【長寿福】 一人暮らしの高齢者の家庭内の事故等に対応するために随時（24時間・365日）専門的な知識を有する相談員のいる受信センターに委託し、必要なときは消防署へ緊急要請するなど、高齢者の安全確保に努めた。 設置件数 208件 新規件数 26件</p>	4,433,000	1,960,057

款 4. 基金積立金 項 1. 基金積立金

目 1. 介護給付費準備基金積立金				
当初予算額	199,144,000	決算額	164,926	
補正予算額	0	財源内訳	財	164,926
流用等	0			
現計予算額	199,144,000			
				—
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 介護給付費準備基金積立経費 【介護福】 介護給付費準備基金として積み立てた基金から発生する利子の積立を行った。			199,144,000	164,926

款 5. 諸支出金 項 1. 償還金及び還付加算金

目 1. 第1号被保険者保険料還付金				
当初予算額	12,000,000	決算額	8,403,300	
補正予算額	0	財源内訳	諸	5,291,500
流用等	0			
現計予算額	12,000,000			
				—
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 第1号被保険者保険料還付支払経費 【介護福】 死亡・転出等の資格喪失及び市民税の過年度更正に伴い、第1号保険料として徴収した過年度の保険料を年金保険者（日本年金機構等）、遺族及び本人に還付した。			12,000,000	8,403,300
目 2. 償還金				
当初予算額	0	決算額	53,485,319	
補正予算額	53,486,000	財源内訳		
流用等	0			
現計予算額	53,486,000			
				—
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 償還金経費 【介護福】 国庫支出金、支払基金交付金及び県支出金の精算に伴う返還金			53,486,000	53,485,319

母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

款 1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 項 1. 総務管理費

目 1. 運用管理費						
当初予算額	13,858,000	決算額		13,811,086		
補正予算額	0	財源内訳	諸	1,721,682		
流用等	0					
現計予算額	13,858,000					
					—	12,089,404
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決算額	
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事務経費【子育て】			13,858,000		13,811,086	

款 1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 項 2. 貸付金

目 1. 貸付金						
当初予算額	32,022,000	決算額		18,188,000		
補正予算額	0	財源内訳	諸	23,007,398		
流用等	0					
現計予算額	32,022,000					
					—	△4,819,398
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決算額	
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付金【子育て】 国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、母子家庭、父子家庭及び寡婦に対する資金の貸付を行った。			32,022,000		18,188,000	

款 2. 諸支出金 項 1. 繰出金

目 1. 一般会計繰出金						
当初予算額	8,120,000	決算額		8,119,255		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	8,120,000					
					—	8,119,255
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決算額	
1. 一般会計繰出経費【子育て】			8,120,000		8,119,255	

後期高齢者医療特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費						
当初予算額	46,986,000	決算額		41,076,572		
補正予算額	0	財源内訳	諸	5,395,300		
流用等	0					
現計予算額	46,986,000					
					一	35,681,272
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決算額	
1. 後期高齢者医療事務経費【福祉医】 被保険者（平均）55,233人 後期高齢者被保険者証等の発送など資格及び給付の事務を行った。			46,986,000		41,076,572	

款 1. 総務費 項 2. 徴収費

目 1. 徴収費						
当初予算額	16,274,000	決算額		11,850,473		
補正予算額	0	財源内訳				
流用等	0					
現計予算額	16,274,000					
					一	11,850,473
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決算額	
1. 後期高齢者医療保険徴収事務経費【福祉医】 収納率 特別徴収 100% 普通徴収（現年度） 99.00% （滞納繰越） 41.61%			16,274,000		11,850,473	

款 2. 後期高齢者医療広域連合納付金 項 1. 後期高齢者医療広域連合納付金

目 1. 後期高齢者医療広域連合納付金						
当初予算額	6,190,904,000	決算額		6,058,341,065		
補正予算額	0	財源内訳	後	5,082,869,333	諸	622,800
流用等	0					
現計予算額	6,190,904,000					
					一	974,848,932

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 後期高齢者医療広域連合納付金経費【福祉医】		6,190,904,000	6,058,341,065
(1)市が徴収した後期高齢者医療保険料負担金	5,094,448,433		
(2)保険基盤安定負担金（県3/4・市1/4）	767,350,632		
(3)広域連合事務費負担金	196,542,000		

款 3. 保健事業費 項 1. 健康保持増進事業費

目 1. 健康診査費		決算額			
当初予算額	182,836,000	166,701,368			
補正予算額	0	財源内訳	諸	164,786,488	
流用等	0				
現計予算額	182,836,000				
				—	1,914,880
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額		
1. 後期高齢者健康診査経費【福祉医】		182,836,000	166,701,368		
奈良県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、健康診査を実施した。					
対象者数 54,767人					
受診者数 14,868人					
受診率 27.14%					

款 4. 諸支出金 項 1. 償還金及び還付加算金

目 1. 償還金		決算額			
当初予算額	0	1,224,000			
補正予算額	1,224,000	財源内訳			
流用等	0				
現計予算額	1,224,000				
				—	1,224,000
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額		
1. 後期高齢者医療償還金経費【福祉医】		1,224,000	1,224,000		
国庫支出金の精算に伴う返還金					

